

令和 7 年度労災疾病臨床研究事業費補助金
「過労死等の実態解明と防止対策に関する総合的な労働安全衛生研究」
分担研究報告書(事案研究)

脳・心臓疾患及び精神障害の過労死等事案の経年変化解析

研究分担者 佐々木毅 独立行政法人労働者健康安全機構労働安全衛生総合研究所
産業保健研究グループ・部長

＜研究要旨＞

【目的】脳・心臓疾患及び精神障害の過労死等事案について業務上及び業務外の過労死等データベースを構築・解析し、性別、発症時年齢階層、決定時疾患名、業種、健康管理等並びに労働時間以外の業務の過重性(負荷要因、出来事)等の経年変化を検討することを目的とした。また、精神障害に係る労災請求・認定件数の増加の実態と背景要因を検討した。

【方法】過労死等データベースは、厚生労働省が『過労死等の労災補償状況』で公表しているデータ及び調査復命書等の提供を受け、データ整理(ラベリング等)・項目別入力・検査を経て、平成 22～令和 5 年度の(1)業務上事案データベース(脳・心臓疾患 3,510 件、精神障害 7,321 件)、(2)業務外事案データベース(脳・心臓疾患 5,719 件、精神障害 14,212 件)を構築し、当該データベースから基本集計を行った。(3)精神障害の請求・決定件数増の検討は、既存統計を用いた記述的分析を行い、長期推移と業種別(特に医療・福祉)を検討した。

【結果】平成 22～令和 5 年度の業務上及び業務外事案の経年変化について、令和 5 年度は脳・心臓疾患は微増、精神障害は急増し、前年度に比べ割合等に差異のある属性があったものの通年では以下の通りであった。(1)業務上事案では、脳・心臓疾患は男性が約 95%、年齢は 40～59 歳が多く、死亡は約 37%、脳血管疾患が約 6 割、業種(大分類)は「運輸業、郵便業」が合計件数、雇用者 100 万人対換算値とも最も多く、また、精神障害は女性が 37%で、年齢は 50 歳未満が多く、自殺(未遂を含む)が約 15%、気分[感情]障害(F30～F39)が約 43%、業種(大分類)で合計件数が多いのは「医療、福祉」であったが、雇用者 100 万人対換算値が高いのは「運輸業、郵便業」であった。(2)業務外事案では、脳・心臓疾患は男性が約 85%、年齢は業務上事案に比べ 50 歳以上が多く、死亡は約 34%、脳血管疾患が約 6 割、「運輸業、郵便業」が合計件数、雇用者 100 万人対換算値とも最も多く、また、精神障害は、女性が約 45%、業務上事案に比べ 29 歳以下が少なく、自殺(未遂含む)が約 10%、気分[感情]障害(F30～F39)が約 38%、業種(大分類)で合計件数が多いのは「医療、福祉」であるが、雇用者 100 万人対換算値が高いのは「情報通信業」であった。(3)精神障害・自殺の労災請求件数の増加は雇用者数ではなく請求率の上昇によって説明され、特に医療・福祉分野で顕著であった。また、増加の主因は「対人関係」、とりわけ患者・利用者等とのトラブルの増加であった。一方、労働環境は急激に悪化したというより慢性的課題が継続している実態も確認された。

【考察】令和 5 年度の業務上事案数は脳・心臓疾患、精神障害とも前年度に比べ増加しており、この部分の属性等に変化があるが、通年では属性等に顕著な違いはなく、これは業務外事案でもほぼ同様であった。また、精神障害事案の増加は、「医療、福祉業」での増加が顕著であることに加え、認識の変化や制度整備による可視化・救済拡大が重なった結果と考えられ、対策にはこれら複層的要因を踏まえた対応が必要である。増加要因とその防止視点に関する継続的な検討を要する。よって、過労死等予防対策を展開する上で、継続的なモニタリングとデータベースの構築は今後も必要と考えられる。

【この研究から分かったこと】近年の過労死等の業務上事案数の増加にともない属性等には短期的な変化は認められるが、中長期的には顕著な変化は認められなかった。精神障害事案の請求件数・決定件数の増加の主因の一つとして、対人関係の関連要因に留意する。

【キーワード】業務上(労災支給)事案、業務外(労災不支給)事案、経年変化

研究分担者:

吉川 徹(労働安全衛生総合研究所過労死等防止調査研究センター・統括研究員)

高橋正也(同センター・センター長)

山内貴史(同センター・研究員)

木内敬太(同センター・研究員)

研究協力者:

加島遼平(同研究所社会労働衛生グループ・研究員)

A. 目的

厚生労働省『令和 7 年版過労死等防止対策白書』によると、同省『毎月勤労統計調査』における我が国の労働者 1 人当たりの年間総実労働時間は長期的に見ると緩やかに減少し、令和 3 年以降はおおむね横ばいである。また、総務省『労働力調査』における月末 1 週間の就業時間別では、1 週間の就業時間が 60 時間以上である雇用者の割合は漸減している。一方、仕事や職業生活に関すること強い不安、悩み、ストレスを感じている労働者の割合は、目標としている 50%未満とはなっていない。

過労死等防止対策推進法が平成 26 年 6 月に成立(同年 11 月に施行)し、平成 27 年 7 月には過労死等の防止のための対策に関する大綱が策定(平成 30 年 7 月、令和 3 年 7 月、令和 6 年 8 月に改定)された。過労死等防止調査研究センターは平成 26 年度に設置され、過労死等の実態を多角的に把握するための調査研究等を実施することとされている。そのうち過労死等事案の分析が一つの柱であり、業務上(労災支給決定(認定))事案の分析の他に、業務外(労災請求を行ったものの労災として認定されなかった)事案についても分析を行うとともに、防止対策にどのように活用できるか等について検討を行うこととされた。

一方、我が国において、精神障害に係る労働災害請求件数および支給決定件数(自殺事案を含む)は、長期的に増加傾向を示している^{1), 2)}。特に平成 20 年頃以降の継続的な増加に加え、令和期に入ってから増加率の上昇や、直近における請求件数の急増が認められており、その要因の解明は労働安全衛生政策上の重要課題となっている³⁾。こうした増加の背景としては、精神障害に対する社会的認識や受容の変化、医療アクセスの向上による診断機会の増加、さらには労災認定基準の改

正等、複数の要因が複合的に関与している可能性が指摘されている⁴⁾。

これまでの当研究班による調査研究では、業種別にみると、特に「医療・福祉」分野において当該事案の増加が顕著である⁵⁾。その背景には、慢性的な人材不足、業務負担の増大、新型コロナウイルス感染症の流行に伴う労働環境の急激な変化等が影響している可能性も指摘されている⁴⁾⁻⁶⁾。さらに、精神障害に係る労災請求件数の増加は、性別によって異なる傾向を示しており、特に女性において男性を上回る増加が認められている³⁾。この点については、医療・福祉分野における女性労働者の割合の高さに加え、ハラスメント曝露や精神障害への感受性の差異等の影響なども示唆される⁷⁾。精神障害の労災事案の増加は、単一の要因では説明困難であり、労働市場構造、職場環境、社会的認識、制度的要因が重層的に関与する現象として捉える必要がある。

本研究では、脳・心臓疾患及び精神障害の過労死等事案について、平成 22～令和 5 年度の業務上並びに業務外の過労死等データベース(以下、「業務上データベース」並びに「業務外データベース」。)を構築し、(1)業務上事案の実態、(2)業務外事案の実態を分析すると共に、(3)精神障害に係る労働災害請求件数および支給決定件数の増加傾向について、その実態を整理し、当該増加の背景要因を多面的に検討した。具体的には、長期的推移および直近の増加局面における特徴の把握、業種別、とりわけ医療・福祉分野における増加要因の検討等を通じて、精神障害の労災事案増加の構造的要因を検討した。これらを通じて、過労死等防止対策に繋がると考えられる項目についての経年変化を検討及び防止策の検討に資する基礎資料の作成をすることを目的とした。

B. 方法

1. 分析対象

1) 平成 22～令和 5 年度の業務上データベース

厚生労働省が『過労死等の労災補償状況』で公表しているデータ、並びに全国の労働局及び労働基準監督署から令和 5 年度の調査復命書等の提供を受け、データ整理(ラベリング等)・項目別入力・検査により作成した複数のデータファイルを結合して、令和 5 年度の業

務上データベース(脳・心臓疾患 216 件、精神障害 883 件)を作成した。

次に、その令和 5 年度の業務上データベースと前年度に構築した平成 22～令和 4 年度の業務上データベースを結合し、平成 22～令和 5 年度の業務上データベース(脳・心臓疾患 3,510 件、精神障害 7,321 件)を構築した。

2) 平成 22～令和 5 年度の業務外データベース

上記 1)と同様に、令和 5 年度の業務外事案のデータと調査復命書等の提供を受け、令和 5 年度の業務外データベース(脳・心臓疾患 451 件、精神障害 1,700 件)を作成した。

次に、その令和 5 年度の業務外データベースと前年度に構築した平成 22～令和 4 年度の業務外データベースを結合し、平成 22～令和 5 年度の業務外データベース(脳・心臓疾患 5,719 件、精神障害 14,212 件)を構築した。

3) 精神障害の請求・認定件数の急増要因の検討

精神障害に係る労働災害請求件数および支給決定件数に関する業務上外データベース及び公開されている対象業種における労働環境に関する行政統計データ等を活用する。

2. 分析方法

1) 平成 22～令和 5 年度の業務上外データベース

脳・心臓疾患及び精神障害事案の性別、年齢(発症時、死亡時)、業職種(大分類、中分類)、決定時疾患名、前駆症状、労務管理・健康管理の状況、出来事(特別な出来事、恒常的な長時間労働、具体的出来事)等のデータについて、年度別に基本集計を行った。本報告では過労死等防止対策推進法が施行された平成 26 年 11 月の前後での推移を比較しやすいよう、平成 22～26 年度(精神障害事案の出来事は平成 24～26 年度)を合算、それ以降は年度毎に示した。

なお、業職種の中分類については、厚生労働省が『過労死等の労災補償状況』で公表している支給決定件数の多い業職種(中分類の上位 15 業職種)を平成 22～令和 5 年度まで集計し、いずれかの年度で 1 度でも掲載されていた業職種を脳・心臓疾患及び精神障害の過労死等事案の各々について抽出し集計した。業務外事案データは、上記で抽出した業職種を対象として集計した。

また、心理的負荷による精神障害の認定基準改正(令和 2 年 5 月)による具体的出来事の

追加(「上司等からのパワーハラスメント」、「同僚等からのいじめ・嫌がらせ」)、脳・心臓疾患の認定基準改正(令和 3 年 9 月)による対象疾病の追加(重篤な心不全)及び労働時間以外の負荷要因の見直し(勤務時間の不規則性、心理的負荷を伴う業務等)の前後で異なる項目があることに留意されたい。

更に、令和 5 年 9 月の精神障害の認定基準改正において具体的出来事が 37 項目から 29 項目に変更されたことから、厚生労働省が示した統合方法により令和 5 年 9 月より前の事案についても 29 項目に変換した。

2) 精神障害の請求・認定件数の急増要因の検討

① 全体と業種別の請求率の変化

請求件数について、平成 20(2008)年頃以降の長期的推移に加え、令和期における増加率の変化および直近の急増局面を区分し、それぞれの時期における特徴を整理した。それらの分析の結果から、精神障害の請求件数、認定件数の増加に関連する要因の仮説を立てた。

② 「医療、福祉」の分析

業種別分析として、「医療、福祉」を中心に増加の特徴について検討した。業種間の差異および共通点を検討した。今回は特に、介護労働に注目して、公益財団法人介護労働安定センターによる「介護労働実態調査(事業所調査／労働者調査データ)」を利用して、横断調査による介護労働における心理的負荷の実態、及び経年的な調査結果を基に、労働環境の変化の検討を行った。

③ 増加要因に関する仮説と既存データからの検討

精神障害の請求件数と認定件数の増加の要因として考えられた仮説について、今年度入手ができた既存データを用いて、仮説の検証を行った。特に、「介護労働実態調査」および精神障害の請求・認定件数の実態に基づいて、介護労働に関連した既存データ等を活用して仮説を確認する作業を行った。

3. 倫理面での配慮

本研究は、労働安全衛生総合研究所研究倫理審査委員会に申請し、審査され、承認を得た上で行った(通知番号:2022N10)。

C. 結果

1. 平成 22～令和 5 年度の業務上事案

1) 脳・心臓疾患事案

性別、年齢、死亡、決定時疾患名、前駆症状について表 1-1 に示した。令和 5 年度は、年齢では 50 歳以上の割合が前年度より増加、死亡事案は前年度同様 3 割を下回り、決定時疾患では脳血管疾患が 63%、前駆症状ありの割合が前年度より増加していた。

業種について表 1-2 と表 1-3 に示した。業種(大分類)で件数並びに雇用者 100 万人対換算値が最も多いのは依然として「運輸業、郵便業」であり、令和 5 年度は「宿泊業、飲食サービス業」が増加傾向であった。抽出した業種(中分類)は 41 業種で総事案数の約 9 割を占め、合計件数が多いのは「道路貨物運送業」、「飲食店」、「総合工事業」、「その他の事業サービス業」、「道路旅客運送業」で、前年度と比較すると「道路貨物運送業」の増加が顕著であった。

職種について表 1-2 に示した。職種(大分類)で最も件数が多いのは平成 22 年度以降変わらず「輸送・機械運転従事者」で総事案数の約 3 割を占め、令和 5 年度では「運搬・清掃・包装等従事者」が急増した。抽出した職種(中分類)は 37 職種で総事案数の 95%以上を占め、「自動車運転従事者」、「法人・団体管理職員」、「商品販売従事者」、「飲食物調理従事者」「営業職業従事者」の順で多く、「自動車運転従事者」、「飲食物調理従事者」の増加が顕著であった。

出退勤の管理状況、就業規則等、発症 6 か月前の労働時間以外の負荷要因・時間外労働時間数について表 1-4 に示した。なお、出退勤の管理状況の把握方法、事業場の就業規則／賃金規程の有無については認定基準改定(令和 3 年 9 月)後には調査項目から除外された。令和 5 年度は前年度より健康診断の受診割合は微減し、面接指導を受けた割合は増加した。また、発症前 6 か月の労働時間以外の負荷要因の調査項目も上記の改正後に調査項目が変更された。令和 5 年度では前年度に比べ「不規則な勤務・交替勤務・深夜勤務」の割合が減少した。

2) 精神障害事案

性別、年齢、自殺(未遂を含む)、決定時疾患名について表 2-1 に示した。事案数が急増する中、女性の割合は令和 5 年度には 45%超

となり、年齢では前年度と比べどの年齢層でも増加傾向であったが、50-59 歳の増加が顕著であった。自殺(未遂を含む)事案は前年度に続き 1 割を下回り、決定時疾患では気分[感情]障害(F30～F39)と神経症性障害、ストレス関連障害及び身体表現性障害(F40～F48)は平成 22～26 年度では半々であったが、令和 5 年度には前者は 3 割、後者は約 7 割となった。

業種について表 2-2 と表 2-3 に示した。業種(大分類)で前年度に続き最も件数が多いのは「医療、福祉」であり、多くの業種(大分類)で増加傾向がうかがえるが、前年度と比べ件数でも雇用者 100 万人対換算値でも「運輸業、郵便業」、「建設業」の増加が顕著であった。抽出した業種(中分類)は 32 業種で総事案数の 8 割弱を占め、合計件数が多いのは「社会保険・社会福祉・介護事業」、「医療業」、「道路貨物運送業」、「総合工事業」、「飲食店」で、特に「社会保険・社会福祉・介護事業」、「医療業」では近年急増した。

職種について表 2-2 に示した。職種(大分類)で最も件数が多いのは平成 22 年度以降変わらず「専門的・技術的職業従事者」で、令和 5 年度では「事務従事者」、「サービス職業従事者」、「管理的職業従事者」、「輸送・機械運転従事者」の増加も顕著であった。抽出した職種(中分類)は 26 職種で総事案数の 8 割以上を占め、「一般事務従事者」、「自動車運転従事者」、「商品販売従事者」、「営業職業従事者」「保健師、助産師、看護師」の順で多く、「商品販売従事者」、「営業職業従事者」を除けばおおむね増加傾向であった。

出来事について表 2-4 に示した。令和 5 年度では「上司等から、身体的攻撃、精神的攻撃等のパワーハラスメントを受けた」(パワハラ)、「仕事内容・仕事量の大きな変化を生じさせる出来事があった」、「業務に関連し、悲惨な事故や災害の体験、目撃をした」、「上司とのトラブルがあった」(上司トラブル)の該当件数の割合が多く、「パワハラ」と「上司トラブル」とを併せると対象件数の 1/3 弱が該当した。

2. 平成 22～令和 5 年度の業務外事案

1) 脳・心臓疾患事案

性別、年齢、死亡、決定時疾患名、前駆症状について表 3-1 に示した。令和 5 年度は女性の割合が減少したこと、決定時疾患名では虚血性心疾患等が 4 割超となり、うち疾患別では心筋梗塞が微増したことが前年度までと異

なる傾向であったが、死亡事案が 3 割を下回ったこと、年齢では 50～59 歳、60 歳以上が多いこと、前駆症状項目の割合の推移には特徴的な差異はなかった。

業種について表 3-2 と表 3-3 に示した。業種(大分類)で令和 5 年度件数が多く、雇用者 100 万人対換算値が高く、前年度より増加したのは「運輸業、郵便業」、「サービス業(他に分類されないもの)」、「建設業」であった。抽出した業種(中分類)は 41 業種で令和 5 年度の 85%以上を占め、件数が多いのは「道路貨物運送業」、「その他の事業サービス業」、「社会保険・社会福祉・介護事業」、「総合工事業」であり、前年度と比べ増加傾向であった。

職種について表 3-2 に示した。職種(大分類)で令和 5 年度件数が多いのは「輸送・機械運転従事者」であり、「サービス職業従事者」、「専門的・技術的職業従事者」、「販売従事者」がそれに続いて多く、前年度より増加していた。抽出した職種(中分類)は 37 職種で令和 5 年度件数の 9 割以上を占め、「自動車運転従事者」、「その他の保安職業従事者」、「営業職業従事者」、「建設従事者(建設躯体工事従事者を除く)」、「一般事務従事者」の順で多く、前年度より増加していた。

出退勤の管理状況、就業規則等、発症 6 か月前の労働時間以外の負荷要因・時間外労働時間数について表 3-4 に示した。令和 5 年度は面接指導を受けた割合は前年度より増加したものの、健康診断の受診割合、既往歴ありの割合は前年度より減少した。

2) 精神障害事案

性別、年齢、自殺(未遂を含む)、決定時疾患名を表 4-1 に示した。事案数が急増する中、令和 5 年度も女性の比率が 5 割超となり、年齢では 40～49 歳、50～59 歳、30～39 歳の順で多く、自殺(未遂を含む)事案数の割合は前年度より減少した。決定時疾患名は、気分[感情]障害(F30～F39)は漸減、神経症性障害、ストレス関連障害及び身体表現性障害(F40～F48)は漸増が続き、最も多い疾患は適応障害で 5 割近くとなった。

業種について表 4-2 と表 4-3 に示した。業種(大分類)の令和 5 年度の件数では「医療、福祉」、「製造業」、「卸売業、小売業」、「運輸業、郵便業」の順で多く、いずれも前年度より増加した。令和 5 年度の雇用者 100 万人対換算値では「医療、福祉」、「運輸業、郵便業」、

「学術研究、専門・技術サービス業」、「金融業、保険業」の順で多く、「学術研究、専門・技術サービス業」を除き前年度に比べ増加した。抽出した業種(中分類)は 32 業種で令和 5 年度件数の 3/4 超を占め、件数では「社会保険・社会福祉・介護事業」、「医療業」が顕著に多かった。

職種について表 4-2 に示した。職種(大分類)で平成 27 年度以降に件数が多いのは「事務従事者」か「専門的・技術的職業従事者」で、各々令和 5 年度は前年度に比べ増加した。抽出した職種(中分類)は 26 職種で総事案数の 8 割超で、令和 5 年度の件数が多いのは「一般事務従事者」、「商品販売従事者」、「社会福祉専門職業従事者」、「営業職業従事者」、「保健師、助産師、看護師」の順で、「営業職業従事者」を除き、前年度に比べ顕著に増加した。

出来事について表 4-4 に示した。令和 5 年度では「上司とのトラブルがあった」、「仕事内容・仕事量の大きな変化を生じさせる出来事があった」、「同僚とのトラブルがあった」、「上司等から、身体的攻撃、精神的攻撃等のパワーハラスメントを受けた」、「業務により重度の病気やケガをした」の件数の割合が多く、前年度より顕著に増加した。

3. 精神障害の請求・認定件数の急増要因の検討

1) 精神障害の全体と業種別の請求率の変化

精神障害に係る労災請求件数の増加について業種別に分析した結果、すべての主要業種において請求件数は増加していたが、その増加の構造には共通した特徴が認められた。

医療・福祉分野では、全産業と比較して請求件数および請求率の増加がより顕著であり、特に男性における請求率の上昇が際立っていた。精神障害に係る労災請求件数の増加は、業種を問わず広範に認められる現象であるが、その主因は雇用者数の増加ではなく請求率の上昇であり、特に医療・福祉において顕著であった(表 5-1)。

2) 医療介護における精神障害件数の増加

図 1 には医療・福祉分野における出来事別の推移を示した¹⁾。これは、第 31 回過労死等防止対策推進協議会(令和 7 年 12 月 5 日)で提供された公開資料の引用である。医療・福祉分野における精神障害の労災決定件数を出来事別に分析した結果、いずれの分類(大

分類「医療・福祉」、中分類「医療業」「社会保険・社会福祉・介護事業」)においても、「対人関係」に関する事案の増加が最も顕著である。ここで示す「対人関係」には、「上司とのトラブルがあった」「同僚とのトラブルがあった」「顧客や取引先、施設利用者等から著しい迷惑行為を受けた」などが含まれる(「パワーハラスメント」及び「セクシュアルハラスメント」は別の項目として整理されている)。

① 対人関係の顕著な増加

「対人関係」に関する決定件数は、全期間を通じて一貫した増加傾向を示し、特に直近で急激な増加が認められた。大分類「医療、福祉」では、対人関係に関する件数は H30 の約 105 件から R6 には 462 件へと大幅に増加していた。同様に、中分類においても、

- ・「医療業」では約 52 件から 191 件
- ・「社会保険・社会福祉・介護事業」では約 52 件から 268 件

と、いずれも顕著な増加が認められた。

これらの結果から、医療・福祉分野における精神障害の増加は、主として「対人関係」に関連する事象の増加によって説明されることが確認できる。また、繰り返しとなるが、この対人関係には、「顧客や取引先、施設利用者等から著しい迷惑行為を受けた」が含まれることに留意を要する。

② 他の出来事項目の推移

「対人関係」以外の出来事については、「パワーハラスメント」は増加傾向を示すものの、対人関係に比べると規模は限定的であった(図 1)。「仕事の量・質」や「役割・地位の変化」なども一定の増加が認められるが、その増加幅は対人関係に比べて小さかった。「セクシュアルハラスメント」および「特別な出来事」については、全体として急激な請求件数の増加が確認できているわけではない。

以上から、医療・福祉分野における精神障害の労災決定件数の増加は、「対人関係」に関連する事案の著しい増加によって主に説明され、当該傾向は大分類および中分類のいずれにおいても一貫して認められるといえる。

これらの結果を踏まえて、精神障害の請求件数の増加の仮説として、3 つの仮説をたてた。仮説 1「精神障害・自殺の疫学的医学的要因：医療・介護従事者総数の増加、精神障害と診断される医療・介護従事者の増加等」、仮説 2「職場環境の悪化：COVID-19 流行の要因、

多忙、人材不足、余裕のなさや経験の少ないスタッフの増加等」、仮説 3「対人関係の悪化、特にハラスメント関連の心理的負荷の増加：利用者・家族とのトラブル(カスタマーハラスメント)、パワーハラスメント、セクシュアルハラスメント等」である。既存情報をもとに各仮説について探索的に検討を行った。

入手可能な労働環境の客観的データとして、公益財団法人介護労働安定センターによる令和 6 年度介護労働実態調査⁸⁾、令和 4 年度介護労働実態調査(特別調査)介護事業所のハラスメントに関する調査⁹⁾等を利用して、なぜ「対人関係」が悪化しているか検討を行った。

3) 精神障害増加要因に関する仮説と既存データからの検討

① 仮説 1: 医療・介護従事者の増加

総務省労働力調査(基本集計)から、医療、福祉における就業者数は平成 28(2016)年度では 809 万人、令和 6(2024)年度は 927 万人、と 1.15 倍に増加していた。

厚生労働省「患者調査」(<https://www.mhlw.go.jp/toukei/list/10-20.html>)での推計患者数(総数－入院－外来・年次・傷病大分類別)では、気分[感情]障害(躁うつ病を含む)は 2017 年：約 119 万人、2023 年：約 103 万人と、急激な増加は見られていない。

一方、過去 1 年間にメンタルヘルス不調により連続 1 ヶ月以上休職した労働者または退職した労働者がいた事業所割合と労働者割合は、平成 28(2016)年度調査では 10.1%、令和 5(2023)年調査 10.4%となっている。連続 1 ヶ月以上休業した労働はそれぞれ、0.4%、0.5%となっていた。こちらも急激な変化は見られないが、医療、福祉業における詳しい調査を行う必要がある。

② 仮説 2: 職場環境の悪化の評価

令和 6 年度介護労働実態調査等の既存データを用いて、医療・福祉分野における精神障害事案増加の背景要因について、参考となるデータを図 2 に示した。COVID-19 流行要因、余裕のなさや人材不足、人材不足と教育余力の不足の視点を支える実態のデータが確認できた。

次に、同調査における令和元年と令和 6 年の比較を表 5-2 に示した。そこから、以下の 5 点が指摘できる。

1 人材不足は改善していない

- 2 人手不足の不満は半数で変わらず
- 3 離職の最も多い理由は人間関係であるが、5年間で大きな変化はない
- 4 人材確保が困難は変わらない
- 5 外国人受け入れが進む

以上から、介護労働現場の労働環境の直近5年間において、(a)介護職場は、精神障害を増加させる要因が背景にある、(b)令和元年から令和6年に急激に労働環境の変化がみられたとはいえない、の2点が指摘できる。

③ 仮説3: 患者・利用者からのハラスメントの実態の変化

次に、ハラスメントの実態について、現在と、過去のデータを比較した⁹⁾。令和4年度の調査結果を図3に示す。「身体的暴力」「精神的暴力」「セクシュアルハラスメント」のいずれか1つでも発生した事業所割合の把握については同報告書から図表(3-4 及び 3-8)を引用したものを表5-3に示す。

その結果、経年変化でみると、明らかにハラスメント関連の発生件数が、急激に増加していることが確認できる。例えば居宅介護支援 20件→53件、訪問介護 53件→96件となっている。

以上から、①介護職場は精神障害を増加させる労働環境要因が背景にある、②令和4年度調査においてもかなりの頻度で利用者からのハラスメントが発生し、直近の令和元年から令和4年の経年変化でも急激に増加していることが確認できる⁹⁾。

④ 仮説2,3からみた職場環境とハラスメント実態の変化からの検討結果

上記の職場環境およびハラスメントに関する既存調査結果を総合すると、介護を中心とした医療・福祉分野においては、人手不足や人材確保困難といった労働環境の構造的課題は令和元年から令和6年にかけて大きな改善は認められず、むしろ慢性的に持続している状況があった。

一方で、利用者・患者およびその家族等からのハラスメント(いわゆるカスタマーハラスメント)については、表5-4をはじめ複数の調査において発生件数および経験割合の増加が示されており、特に精神的暴力や理不尽な要求等、心理的負荷を伴う事象の増加が確認された。

これらの結果を踏まえると、医療・福祉分野においては、労働環境そのものが急激に悪化

したというよりも、人手不足等に起因する余裕の喪失が持続する中で、対人関係に関するストレス要因、特に利用者等からのハラスメントが顕在化・増加している可能性が考えられる。

このような対人関係に関する負荷の増大は、労災請求における「対人関係」に分類される事案の増加に寄与している可能性が示唆された。

D. 考察

ここでは、脳・心臓疾患及び精神障害の過労死等事案について、平成22～令和5年度の業務上並びに業務外事案の経年変化を踏まえた上で、通年での状況を中心として概括する。また、医療・福祉分野における精神障害の増加についても探索的な記述統計結果の検討結果を踏まえて、考察した。

1. 平成22～令和5年度の業務上事案

脳・心臓疾患事案の件数は令和5年度には微増したものの、通年では男性が95%を占め、年齢では40～49歳及び50～59歳の割合が高く、死亡事案は4割弱、脳血管疾患が約6割で虚血性心疾患等が約4割と属性に大きな変化はなかった。

脳・心臓疾患事案における業種(大分類)では件数及び雇用者100万人対換算が最も多いのは「運輸業、郵便業」であることは変わらなかった。厚生労働省が平成22～令和5年度『過労死等の労災補償状況』で公表する支給決定件数の多い業種(中分類の上位15業種)を抽出すると、総事案数の約9割を占めたことから、これらの業種(中分類)が過労死等防止対策の喫緊の対象となると考えられる。なお、業種(大分類)の「運輸業、郵便業」のうち、中分類では「道路貨物運送業」が大半を占めていることから、今後の防止対策の推進を図る対象の中心となると考えられる。

令和4年度以降、脳・心臓疾患事案での事業場における出退勤の管理状況、就業規則／賃金規程の有無については認定基準の改正に伴い調査項目から除外されたため経年変化解析は不可能となった。また、発症前6か月の労働時間以外の負荷要因の調査項目も上記の改正後に調査項目が変更されたためそれとの比較は困難である。令和5年度では前年度に比べ「不規則な勤務・交替勤務・深夜勤務」の割合が減少したが、実際にそのような実態なのか、調査項目変更の影響なのかについては判断が難しい。

精神障害事案の件数は令和 5 年度に急増したものの、通年では男性：女性はおおむね 2：1、年齢は 50 歳未満が約 8 割を占め、自殺（未遂を含む）事案は約 15%、決定時疾患名では気分[感情]障害(F30～F39)が約 43%と、顕著な変化は認められなかった。しかし、令和 5 年度には女性の割合が 45%超、神経症性障害、ストレス関連障害及び身体表現性障害(F40～F48)が約 7 割と以前より増加しており、業種（大分類）での「医療、福祉」、その中でも業種（中分類）の「社会保険・社会福祉・介護事業」、「医療業」の急増が認められた。

精神障害事案における出来事では、“パワハラ”と“上司トラブル”とを併せると対象件数の 1/3 弱が該当したことから、パワーハラスメント対策が喫緊の課題であることがうかがえる。

2. 平成 22～令和 5 年度の業務外事案

脳・心臓疾患の業務外事案の件数も増加しているが、通年では男性が約 84%（業務上事案では約 95%）、年齢では業務上事案に比べ 60 歳以上が多いこと、死亡事案の割合が約 33%（業務上事案では約 37%）と若干低いことが属性における業務上事案との違いとして挙げられるが、脳血管疾患は約 6 割と業務上事案と同様であった。

脳・心臓疾患の業務外事案における業種（大分類）は、件数と雇用者 100 万人対換算値が「運輸業、郵便業」で多いこと、業種（中分類）は業務上事案と同じ業種（中分類）を抽出したが、総事案数の約 85%が抽出された（業務上事案は 9 割以上）ことから、おおむね業務上事案と同じ業種（中分類）が対象となるであろうと考えられた。

脳・心臓疾患の業務外事案における健康診断の受診割合、面接指導を受けた割合は業務上事案より若干低いものの、既往歴ありの割合は業務上事案より若干高かった。

精神障害の業務外事案件数もまた令和 5 年度に急増したものの、通年では女性の割合が約 45%（業務上事案では 37%）と若干高いこと、自殺（未遂含む）事案の割合が約 10%（業務上事案では約 15%）と若干低いこと、気分[感情]障害(F30～F39)の割合が約 38%（業務上事案では約 43%弱）と若干低いことが属性における業務上事案との違いであった。

精神障害の業務外事案における業種（大分類）は、「医療、福祉」、その中でも業種（中分類）の「社会保険・社会福祉・介護事業」、「医

療業」の急増していることは業務上事案と同様の傾向であった。業種（中分類）は業務上事案と同じ業種（中分類）を対象としたが、総事案数の約 75%が抽出された（業務上事案は約 78%）ことから、おおむね業務上事案と同じ業種（中分類）が対象となるであろうと考えられた。

精神障害の業務外事案における出来事は心理的負荷が大きいと判断された具体的出来事ではないため留意する必要があるものの、検討された件数の割合が多かったのは「上司とのトラブルがあった」、「仕事内容・仕事量の（大きな）変化を生じさせる出来事があった」、「同僚とのトラブルがあった」であり、パワーハラスメントやパワーハラスメントに当たらない暴行やいじめ等が多くなった業務上事案との違いであった。

3. 医療・福祉分野における精神障害の増加

医療・福祉分野における精神障害の労災請求件数の増加は、主に雇用者数の増加ではなく請求率の上昇によって主に説明されること、さらに出来事別では「対人関係」に関連する事案の増加が顕著であることが明らかとなった。一方医療・福祉分野における精神障害の労災請求件数の増加は、主に就業者数の増加ではなく請求率の上昇によって主に説明されること、さらに出来事別では「対人関係」に関連する事案の増加が顕著であることが明らかとなった。一方、既存の介護労働実態調査の経年比較からは、人手不足や人材確保困難、人間関係を理由とする離職といった労働環境上の課題は、この数年間で著明に悪化したというよりも、慢性的に持続している構造的問題であることが示された。

「環境は大きく変わっていないにもかかわらず、精神障害の労災請求は増加している」という一見矛盾する現象を理解するためには、精神障害事案の増加を単一の要因ではなく、複数の層に分けて捉える必要がある。すなわち、①精神疾患そのものの増加や診断・医療アクセスの改善、②働き方の変化等に伴う心理的負荷要因の増大、③社会的認識や制度整備の進展による「救済される人の拡大」という三層構造が検討できる。

図 4 には、その 3 つの視点を整理した。

第一に、精神疾患に対する認識の向上や医療アクセスの改善により、従来は顕在化しなかった事例が診断・把握されるようになった可能性がある。

第二に、医療・福祉分野においては、人手不足の常態化に伴う業務負担の増大や役割の曖昧化、教育・指導体制の余力不足などにより、心理的負荷要因が蓄積しやすい状況にある。特に、本研究で示されたように、「対人関係」に関連する事案の増加は、こうした構造的脆弱性のもとで、利用者・患者およびその家族からのハラスメントを含む対人ストレスが顕在化していることを示唆するものである。

第三に、制度的側面として、労災認定基準の整備やハラスメント概念の明確化により、従来は個人の問題として処理されていた事象が、労災として請求・認定されるようになった可能性がある。すなわち、制度の整備は必ずしもリスクの増大を意味するものではなく、むしろ問題の「可視化」と「救済範囲の拡大」をもたらしていると解釈することができる。

以上を踏まえると、現在観察されている精神障害事案の増加は、「発生の増加」だけでなく、「認知の変化」および「請求・認定の増加」という複数のプロセスが重なった結果であると考えられる。今回は、上記の 3 つの事由のうち、主に労働環境と対人関係の状況について検討を行ったが、特に医療・福祉分野においては、慢性的な人手不足という基盤的課題の上に、対人関係に関するストレスが前面化し、それが制度的な可視化と結びつくことで、労災請求の増加として表れている可能性が高い。

したがって、今後の対策を検討する上では、単に請求件数の増減に着目するのではなく、どの層における変化（発生、認知、請求・認定）が寄与しているのかを峻別し、それぞれに応じた予防および介入を設計することが重要である。

E. 結論

平成 22～令和 5 年度の業務上及び業務外事案の経年変化について、令和 5 年度は脳・心臓疾患は微増、精神障害は急増し、前年度に比べ割合等に差異のある属性があった。通年では顕著な差異は認められなかったものの、業務上と業務外事案の若干の違いが認められた。

業務上事案の脳・心臓疾患では男性が約 95%（業務外では約 85%）、年齢は 40～59 歳が多い（業務外では 50 歳以上が多い）、死亡は約 37%（業務外では約 34%）、脳血管疾患が約 6 割（業務外でも同）、業種（大分類）は「運輸

業、郵便業」が合計件数、雇用者 100 万人対換算値とも最も多い（業務外でも同）。

精神障害は女性が 37%（業務外では約 45%）、年齢は 50 歳未満が多い（業務外では 29 歳以下が少ない）、自殺（未遂を含む）が約 15%（業務外では約 10%）、気分[感情]障害（F30～F39）が約 43%（業務外では約 38%）、業種（大分類）で合計件数が多いのは「医療、福祉」（業務外でも同）であるが、雇用者 100 万人対換算値が高いのは「運輸業、郵便業」（業務外では「情報通信業」）であった。

精神障害の請求・認定件数急増の検討に関しては、雇用者が急激に増加しているわけではなく請求率の上昇によって説明され、特に医療・福祉分野で顕著であった。また、増加の主因は「対人関係」、とりわけ利用者等からのハラスメントの増加であった。一方、労働環境は急激に悪化したというより慢性的課題が継続していた。以上より、精神障害事案の増加は、発生の増加に加え、認識の変化や制度整備による可視化・救済拡大が重なった結果と考えられ、対策にはこれら複層的要因を踏まえた対応が必要である。過労死等防止対策を展開する上で業務上（労災支給決定（認定））事案の分析のみならず請求事案件数にも注目が集まっており、業務上のみならず事案業務外（労災請求を行ったものの労災として認定されなかった）事案についても継続的なモニタリングとデータベースの構築は今後必要と考えられる。

F. 健康危機情報

該当せず。

G. 研究発表

1. 論文発表

- 1) 佐々木毅，吉川徹．過労死等労災事案の経年的特徴．医学のあゆみ．2025；292(7): 538-42.
- 2) 佐々木毅，吉川徹，田原裕之．業種別の過労死等の労災認定．産業精神保健．2025；33(4): 225-31.

2. 学会発表

なし

H. 知的財産権の出願・登録状況（予定を含む）

なし

I. 文献

- 1) 厚生労働省労働基準局補償課職業病認定対策室. 業務災害に係る精神障害に関する事案の労災補償状況 (Accessed at: https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_59039.html). 2025.
- 2) 佐々木毅, 吉川徹. 過労死等労災事案の経年的特徴. 医学のあゆみ. 2025;292(7):538-42.
- 3) 厚生労働省. 過労死等に係る労災請求件数の増加要因分析. 第31回過労死等防止対策推進協議会資料 (令和7年12月4日) (<https://www.mhlw.go.jp/content/11201000/001604432pdf>). 2025:21-31.
- 4) 吉川徹、高橋正也、佐々木毅、鈴木一弥、木内敬太、茂木伸之、守田祐作、高橋有記、中辻めぐみ、田原裕之、池添弘邦、高見具弘、酒井一博、北島洋樹、石井賢治、深澤健二. 過労死等としての精神障害の増加事由とその防止策に関する検討. 令和6年度労災疾病臨床研究事業費補助金「過労死等の実態解明と防止対策に関する総合的な労働安全衛生研究」分担研究報告書(対策実装研究). 2025:284-298.
- 5) 佐々木毅、吉川徹、高橋正也、山内貴史. 脳・心臓疾患及び精神障害の過労死等事案の経年変化解析. 令和6年度労災疾病臨床研究事業費補助金「過労死等の実態解明と防止対策に関する総合的な労働安全衛生研究」分担研究報告書(事案解析). 2025:26-87.
- 6) 佐々木毅, 吉川徹, 田原裕之. 業種別の過労死等の労災認定. 産業精神保健. 2025;33(4):225-31.
- 7) 高橋有記、吉川徹、高橋正也. 医療従事者における精神障害・自殺事案の解析. 令和5年度労災疾病臨床研究事業費補助金「過労死等の実態解明と防止対策に関する総合的な労働安全衛生研究」. 2024:95-109.
- 8) 公益財団法人介護労働安定センター. 令和6年度介護労働実態調査(事業所調査／労働者調査) (Accessed at: <https://www.kaigo-center.or.jp/report/jittai/>). 2025.
- 9) 公益財団法人介護労働安定センター. 令和4年度介護労働実態調査(特別調査)介護事業所のハラスメントに関する調査 (Accessed at: https://www.kaigo-center.or.jp/content/files/report/2023r01_h_chousa01.pdf). 2023.

表 1-1 発症時・死亡時年齢、決定時疾患名、前駆症状（業務上：脳・心臓疾患、男女）

	年度										合計
	H22～26	H27	H28	H29	H30	R01	R02	R03	R04	R05	
	N (%)	N (%)	N (%)	N (%)	N (%)	N (%)	N (%)	N (%)	N (%)	N (%)	
事案数 [年度別%]	1516 [43.2]	251 [7.2]	260 [7.4]	253 [7.2]	238 [6.8]	216 [6.2]	194 [5.5]	172 [4.9]	194 [5.5]	216 [6.2]	3510 [100]
性別											
男性	1452 (95.8)	240 (95.6)	248 (95.4)	236 (93.3)	229 (96.2)	206 (95.4)	180 (92.8)	163 (94.8)	176 (90.7)	198 (91.7)	3328 (94.8)
女性	64 (4.2)	11 (4.4)	12 (4.6)	17 (6.7)	9 (3.8)	10 (4.6)	14 (7.2)	9 (5.2)	18 (9.3)	18 (8.3)	182 (5.2)
発症時年齢											
[M, SD]	[49.3, 9.7]	[49.2, 9.9]	[49.2, 9.3]	[50.2, 8.8]	[50.8, 9.2]	[52.2, 8.6]	[51.8, 10.0]	[52.2, 10.0]	[52.5, 10.1]	[53.6, 9.3]	[50.4, 9.6]
29歳以下	41 (2.7)	6 (2.4)	4 (1.5)	3 (1.2)	4 (1.7)	1 (0.5)	4 (2.1)	5 (2.9)	2 (1.0)	2 (0.9)	72 (2.1)
30-39歳	204 (13.5)	36 (14.3)	34 (13.1)	24 (9.5)	20 (8.4)	15 (6.9)	17 (8.8)	9 (5.2)	18 (9.3)	11 (5.1)	388 (11.1)
40-49歳	492 (32.5)	80 (31.9)	90 (34.6)	98 (38.7)	85 (35.7)	67 (31.0)	64 (33.0)	55 (32.0)	58 (29.9)	53 (24.5)	1142 (32.5)
50-59歳	558 (36.8)	91 (36.3)	99 (38.1)	96 (37.9)	88 (37.0)	91 (42.1)	65 (33.5)	67 (39.0)	67 (34.5)	96 (44.4)	1318 (37.5)
60歳以上	221 (14.6)	38 (15.1)	33 (12.7)	32 (12.6)	41 (17.2)	42 (19.4)	44 (22.7)	36 (20.9)	49 (25.3)	54 (25.0)	590 (16.8)
うち死亡											
生存	905 (59.7)	155 (61.8)	153 (58.8)	161 (63.6)	156 (65.5)	130 (60.2)	127 (65.5)	115 (66.9)	140 (72.2)	158 (73.1)	2200 (62.7)
死亡	611 (40.3)	96 (38.2)	107 (41.2)	92 (36.4)	82 (34.5)	86 (39.8)	67 (34.5)	57 (33.1)	54 (27.8)	58 (26.9)	1310 (37.3)
死亡時年齢											
[M, SD]	[47.6, 9.8]	[46.6, 9.2]	[47.7, 9.6]	[47.6, 8.7]	[51.1, 8.9]	[51.5, 8.6]	[50.4, 10.3]	[50.9, 10.6]	[50.7, 10.8]	[54.2, 9.4]	[48.7, 9.8]
29歳以下	25 (4.1)	3 (3.1)	2 (1.9)	2 (2.2)	1 (1.2)	1 (1.2)	1 (1.5)	3 (5.3)	0 (0.0)	0 (0.0)	38 (2.9)
30-39歳	101 (16.5)	15 (15.6)	17 (15.9)	13 (14.1)	7 (8.5)	7 (8.1)	10 (14.9)	3 (5.3)	10 (18.5)	3 (5.2)	186 (14.2)
40-49歳	215 (35.2)	39 (40.6)	38 (35.5)	41 (44.6)	27 (32.9)	26 (30.2)	20 (29.9)	20 (35.1)	16 (29.6)	14 (24.1)	456 (34.8)
50-59歳	203 (33.2)	32 (33.3)	38 (35.5)	29 (31.5)	33 (40.2)	37 (43.0)	24 (35.8)	20 (35.1)	18 (33.3)	28 (48.3)	462 (35.3)
60歳以上	67 (11.0)	7 (7.3)	12 (11.2)	7 (7.6)	14 (17.1)	15 (17.4)	12 (17.9)	11 (19.3)	10 (18.5)	13 (22.4)	168 (12.8)

表 1-1(続き) 発症時・死亡時年齢、決定時疾患名、前駆症状 (業務上:脳・心臓疾患、男女)

	年度										合計
	H22～26	H27	H28	H29	H30	R01	R02	R03	R04	R05	
	N (%)	N (%)	N (%)	N (%)	N (%)	N (%)	N (%)	N (%)	N (%)	N (%)	
決定時疾患名											
脳血管疾患											
	933 (61.5)	162 (64.5)	154 (59.2)	159 (62.8)	141 (59.2)	135 (62.5)	113 (58.2)	96 (55.8)	131 (67.5)	136 (63.0)	2160 (61.5)
脳内出血 (脳出血)	434 (28.6)	90 (35.9)	78 (30.0)	82 (32.4)	59 (24.8)	65 (30.1)	48 (24.7)	44 (25.6)	74 (38.1)	73 (33.8)	1047 (29.8)
くも膜下出血	280 (18.5)	45 (17.9)	37 (14.2)	32 (12.6)	43 (18.1)	35 (16.2)	34 (17.5)	22 (12.8)	27 (13.9)	24 (11.1)	579 (16.5)
脳梗塞	215 (14.2)	27 (10.8)	38 (14.6)	44 (17.4)	39 (16.4)	35 (16.2)	30 (15.5)	30 (17.4)	29 (14.9)	39 (18.1)	526 (15.0)
高血圧性脳症	4 (0.3)	0 (0.0)	1 (0.4)	1 (0.4)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (0.5)	0 (0.0)	1 (0.5)	0 (0.0)	8 (0.2)
虚血性心疾患等											
	583 (38.5)	89 (35.5)	106 (40.8)	94 (37.2)	97 (40.8)	81 (37.5)	81 (41.8)	76 (44.2)	63 (32.5)	80 (37.0)	1350 (38.5)
心筋梗塞	266 (17.5)	30 (12.0)	41 (15.8)	38 (15.0)	40 (16.8)	41 (19.0)	31 (16.0)	31 (18.0)	31 (16.0)	34 (15.7)	583 (16.6)
狭心症	17 (1.1)	5 (2.0)	5 (1.9)	6 (2.4)	10 (4.2)	4 (1.9)	10 (5.2)	2 (1.2)	6 (3.1)	7 (3.2)	72 (2.1)
心停止(心臓性 突然死を含む。)	222 (14.6)	36 (14.3)	40 (15.4)	35 (13.8)	31 (13.0)	22 (10.2)	24 (12.4)	26 (15.1)	17 (8.8)	14 (6.5)	467 (13.3)
重篤な心不全	－ －	－ －	－ －	－ －	－ －	－ －	－ －	4 (2.3)	2 (1.0)	11 (5.1)	17 (0.5)
大動脈解離*	78 (5.1)	18 (7.2)	20 (7.7)	15 (5.9)	16 (6.7)	14 (6.5)	16 (8.2)	13 (7.6)	7 (3.6)	14 (6.5)	211 (6.0)
前駆症状											
対象数	1516	251	260	253	238	216	194	172	194	216	3510
前駆症状あり	283 (18.7)	49 (19.5)	52 (20.0)	43 (17.0)	39 (16.4)	47 (21.8)	41 (21.1)	29 (16.9)	24 (12.4)	34 (15.7)	641 (18.3)
頭痛	116 (7.7)	18 (7.2)	24 (9.2)	21 (8.3)	15 (6.3)	15 (6.9)	16 (8.2)	8 (4.7)	8 (4.1)	11 (5.1)	252 (7.2)
胸部痛	47 (3.1)	10 (4.0)	6 (2.3)	9 (3.6)	12 (5.0)	6 (2.8)	9 (4.6)	7 (4.1)	5 (2.6)	10 (4.6)	121 (3.4)
その他	184 (12.1)	22 (8.8)	24 (9.2)	21 (8.3)	15 (6.3)	29 (13.4)	20 (10.3)	19 (11.0)	14 (7.2)	22 (10.2)	370 (10.5)

*令和3年9月までは解離性大動脈瘤として集計

表 1-2 業種(大分類、中分類)、職種(大分類、中分類) (業務上:脳・心臓疾患、男女)

	年度										合計
	H22～26	H27	H28	H29	H30	R01	R02	R03	R04	R05	
	N (%)	N (%)	N (%)	N (%)	N (%)	N (%)	N (%)	N (%)	N (%)	N (%)	
業種(大分類)											
運輸業, 郵便業	461 (30.4)	96 (38.2)	97 (37.3)	99 (39.1)	94 (39.5)	68 (31.5)	58 (29.9)	59 (34.3)	56 (28.9)	75 (34.7)	1163 (33.1)
卸売業, 小売業	223 (14.7)	35 (13.9)	29 (11.2)	35 (13.8)	24 (10.1)	32 (14.8)	38 (19.6)	22 (12.8)	26 (13.4)	29 (13.4)	493 (14.0)
製造業	185 (12.2)	34 (13.5)	41 (15.8)	24 (9.5)	28 (11.8)	22 (10.2)	17 (8.8)	23 (13.4)	14 (7.2)	16 (7.4)	404 (11.5)
建設業	152 (10.0)	28 (11.2)	18 (6.9)	17 (6.7)	14 (5.9)	17 (7.9)	27 (13.9)	17 (9.9)	30 (15.5)	23 (10.6)	343 (9.8)
サービス業(他に 分類されないもの)	118 (7.8)	8 (3.2)	10 (3.8)	19 (7.5)	14 (5.9)	20 (9.3)	13 (6.7)	13 (7.6)	12 (6.2)	17 (7.9)	244 (7.0)
宿泊業, 飲食サー ビス業	113 (7.5)	22 (8.8)	20 (7.7)	28 (11.1)	32 (13.4)	21 (9.7)	15 (7.7)	7 (4.1)	19 (9.8)	25 (11.6)	302 (8.6)
情報通信業	51 (3.4)	11 (4.4)	9 (3.5)	6 (2.4)	4 (1.7)	5 (2.3)	2 (1.0)	4 (2.3)	6 (3.1)	4 (1.9)	102 (2.9)
医療, 福祉	45 (3.0)	5 (2.0)	10 (3.8)	2 (0.8)	6 (2.5)	5 (2.3)	8 (4.1)	6 (3.5)	14 (7.2)	10 (4.6)	111 (3.2)
学術研究, 専門・ 技術サービス業	44 (2.9)	4 (1.6)	8 (3.1)	5 (2.0)	4 (1.7)	8 (3.7)	1 (0.5)	4 (2.3)	4 (2.1)	1 (0.5)	83 (2.4)
生活関連サービ ス業, 娯楽業	35 (2.3)	2 (0.8)	4 (1.5)	7 (2.8)	5 (2.1)	6 (2.8)	4 (2.1)	6 (3.5)	2 (1.0)	6 (2.8)	77 (2.2)
不動産業, 物品賃 貸業	27 (1.8)	3 (1.2)	2 (0.8)	3 (1.2)	4 (1.7)	3 (1.4)	2 (1.0)	3 (1.7)	0 (0.0)	0 (0.0)	47 (1.3)
教育, 学習支援業	23 (1.5)	0 (0.0)	3 (1.2)	3 (1.2)	2 (0.8)	2 (0.9)	2 (1.0)	1 (0.6)	7 (3.6)	5 (2.3)	48 (1.4)
漁業	14 (0.9)	1 (0.4)	3 (1.2)	3 (1.2)	1 (0.4)	2 (0.9)	3 (1.5)	1 (0.6)	1 (0.5)	1 (0.5)	30 (0.9)
金融業, 保険業	10 (0.7)	2 (0.8)	1 (0.4)	0 (0.0)	1 (0.4)	1 (0.5)	0 (0.0)	2 (1.2)	0 (0.0)	0 (0.0)	17 (0.5)
農業, 林業	7 (0.5)	0 (0.0)	1 (0.4)	0 (0.0)	3 (1.3)	4 (1.9)	2 (1.0)	2 (1.2)	1 (0.5)	4 (1.9)	24 (0.7)
複合サービス事業	7 (0.5)	0 (0.0)	1 (0.4)	0 (0.0)	1 (0.4)	0 (0.0)	1 (0.5)	2 (1.2)	2 (1.0)	0 (0.0)	14 (0.4)
電気・ガス・熱供 給・水道業	1 (0.1)	0 (0.0)	2 (0.8)	2 (0.8)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (0.5)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	6 (0.2)
公務(他に分類さ れるものを除く)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (0.4)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (0.0)
鉱業, 採石業, 砂 利採取業	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (0.4)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (0.0)
分類不能の産業	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
大分類計	1516 (100)	251 (100)	260 (100)	253 (100)	238 (100)	216 (100)	194 (100)	172 (100)	194 (100)	216 (100)	3510 (100)

表 1-2(続き) 業種(大分類、中分類)、職種(大分類、中分類) (業務上:脳・心臓疾患、男女)

	年度										合計
	H22～26	H27	H28	H29	H30	R01	R02	R03	R04	R05	
	N (%)	N (%)	N (%)	N (%)	N (%)	N (%)	N (%)	N (%)	N (%)	N (%)	
業種(大分類／中分類)											
農業、林業／農業	7 (0.5)	0 (0.0)	1 (0.4)	0 (0.0)	3 (1.3)	4 (1.9)	2 (1.0)	2 (1.2)	1 (0.5)	3 (1.4)	23 (0.7)
漁業／漁業(水産養殖業を除く)	13 (0.9)	1 (0.4)	3 (1.2)	3 (1.2)	1 (0.4)	2 (0.9)	3 (1.5)	1 (0.6)	1 (0.5)	1 (0.5)	29 (0.8)
建設業／総合工事業	89 (5.9)	16 (6.4)	8 (3.1)	8 (3.2)	7 (2.9)	10 (4.6)	12 (6.2)	11 (6.4)	18 (9.3)	11 (5.1)	190 (5.4)
建設業／職別工事業 (設備工事業を除く)	21 (1.4)	9 (3.6)	7 (2.7)	3 (1.2)	0 (0.0)	3 (1.4)	4 (2.1)	4 (2.3)	5 (2.6)	4 (1.9)	60 (1.7)
建設業／設備工事業	42 (2.8)	3 (1.2)	3 (1.2)	6 (2.4)	7 (2.9)	4 (1.9)	11 (5.7)	2 (1.2)	7 (3.6)	8 (3.7)	93 (2.6)
製造業／食料品製造業	30 (2.0)	6 (2.4)	5 (1.9)	4 (1.6)	5 (2.1)	7 (3.2)	6 (3.1)	2 (1.2)	5 (2.6)	5 (2.3)	75 (2.1)
製造業／金属製品製造業	18 (1.2)	2 (0.8)	5 (1.9)	1 (0.4)	7 (2.9)	3 (1.4)	1 (0.5)	4 (2.3)	2 (1.0)	3 (1.4)	46 (1.3)
製造業／生産用機械器具製造業	19 (1.3)	7 (2.8)	5 (1.9)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (0.5)	3 (1.5)	1 (0.6)	0 (0.0)	1 (0.5)	37 (1.1)
製造業／業務用機械器具製造業	5 (0.3)	2 (0.8)	1 (0.4)	4 (1.6)	1 (0.4)	2 (0.9)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (0.5)	0 (0.0)	16 (0.5)
製造業／電気機械器具製造業	27 (1.8)	3 (1.2)	3 (1.2)	6 (2.4)	3 (1.3)	3 (1.4)	4 (2.1)	2 (1.2)	1 (0.5)	1 (0.5)	53 (1.5)
製造業／輸送用機械器具製造業	18 (1.2)	3 (1.2)	4 (1.5)	3 (1.2)	4 (1.7)	0 (0.0)	1 (0.5)	5 (2.9)	2 (1.0)	1 (0.5)	41 (1.2)
製造業／その他の製造業	10 (0.7)	2 (0.8)	6 (2.3)	0 (0.0)	1 (0.4)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	19 (0.5)
情報通信業／情報サービス業	31 (2.0)	9 (3.6)	7 (2.7)	2 (0.8)	4 (1.7)	3 (1.4)	1 (0.5)	3 (1.7)	3 (1.5)	2 (0.9)	65 (1.9)
情報通信業／映像・音声・文字情報制作業	15 (1.0)	1 (0.4)	1 (0.4)	2 (0.8)	0 (0.0)	2 (0.9)	1 (0.5)	0 (0.0)	2 (1.0)	1 (0.5)	25 (0.7)
運輸業、郵便業／道路旅客運送業	67 (4.4)	8 (3.2)	7 (2.7)	10 (4.0)	9 (3.8)	5 (2.3)	2 (1.0)	0 (0.0)	2 (1.0)	3 (1.4)	113 (3.2)
運輸業、郵便業／道路貨物運送業	374 (24.7)	82 (32.7)	89 (34.2)	85 (33.6)	83 (34.9)	61 (28.2)	55 (28.4)	56 (32.6)	50 (25.8)	66 (30.6)	1001 (28.5)
運輸業、郵便業／倉庫業	8 (0.5)	3 (1.2)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (0.4)	2 (0.9)	1 (0.5)	0 (0.0)	1 (0.5)	0 (0.0)	16 (0.5)
運輸業、郵便業／運輸に附帯するサービス業	1 (0.1)	1 (0.4)	1 (0.4)	3 (1.2)	1 (0.4)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (0.6)	2 (1.0)	2 (0.9)	12 (0.3)
卸売業、小売業／食料品卸売業	24 (1.6)	3 (1.2)	7 (2.7)	2 (0.8)	8 (3.4)	3 (1.4)	4 (2.1)	1 (0.6)	1 (0.5)	8 (3.7)	61 (1.7)
卸売業、小売業／建築材料、鉱物・金属材料等卸売業	13 (0.9)	2 (0.8)	1 (0.4)	1 (0.4)	2 (0.8)	7 (3.2)	0 (0.0)	1 (0.6)	2 (1.0)	2 (0.9)	31 (0.9)

表 1-2(続き) 業種(大分類、中分類)、職種(大分類、中分類) (業務上:脳・心臓疾患、男女)

	年度										合計
	H22～26	H27	H28	H29	H30	R01	R02	R03	R04	R05	
	N (%)	N (%)	N (%)	N (%)	N (%)	N (%)	N (%)	N (%)	N (%)	N (%)	
業種(大分類／中分類)											
卸売業, 小売業／機械器具卸売業	15 (1.0)	1 (0.4)	0 (0.0)	5 (2.0)	0 (0.0)	1 (0.5)	0 (0.0)	1 (0.6)	3 (1.5)	1 (0.5)	27 (0.8)
卸売業, 小売業／各種商品小売業	36 (2.4)	6 (2.4)	8 (3.1)	5 (2.0)	2 (0.8)	2 (0.9)	5 (2.6)	4 (2.3)	8 (4.1)	3 (1.4)	79 (2.3)
卸売業, 小売業／飲食品小売業	33 (2.2)	4 (1.6)	2 (0.8)	11 (4.3)	6 (2.5)	11 (5.1)	16 (8.2)	4 (2.3)	2 (1.0)	7 (3.2)	96 (2.7)
卸売業, 小売業／機械器具小売業	24 (1.6)	5 (2.0)	1 (0.4)	3 (1.2)	3 (1.3)	2 (0.9)	5 (2.6)	3 (1.7)	6 (3.1)	2 (0.9)	54 (1.5)
卸売業, 小売業／その他の小売業	41 (2.7)	11 (4.4)	7 (2.7)	3 (1.2)	2 (0.8)	2 (0.9)	3 (1.5)	6 (3.5)	2 (1.0)	5 (2.3)	82 (2.3)
学術研究, 専門・技術サービス業／専門サービス業(他に分類されないもの)	16 (1.1)	1 (0.4)	4 (1.5)	0 (0.0)	1 (0.4)	1 (0.5)	0 (0.0)	3 (1.7)	1 (0.5)	1 (0.5)	28 (0.8)
学術研究, 専門・技術サービス業／技術サービス業(他に分類されないもの)	22 (1.5)	3 (1.2)	3 (1.2)	3 (1.2)	3 (1.3)	7 (3.2)	1 (0.5)	1 (0.6)	1 (0.5)	0 (0.0)	44 (1.3)
宿泊業, 飲食サービス業／宿泊業	28 (1.8)	4 (1.6)	2 (0.8)	8 (3.2)	5 (2.1)	6 (2.8)	6 (3.1)	0 (0.0)	4 (2.1)	5 (2.3)	68 (1.9)
宿泊業, 飲食サービス業／飲食店	79 (5.2)	15 (6.0)	14 (5.4)	19 (7.5)	24 (10.1)	13 (6.0)	8 (4.1)	5 (2.9)	14 (7.2)	18 (8.3)	209 (6.0)
宿泊業, 飲食サービス業／持ち帰り・配達飲食サービス業	6 (0.4)	3 (1.2)	4 (1.5)	1 (0.4)	3 (1.3)	2 (0.9)	1 (0.5)	2 (1.2)	1 (0.5)	2 (0.9)	25 (0.7)
生活関連サービス業, 娯楽業／洗濯・理容・美容・浴場業	9 (0.6)	0 (0.0)	2 (0.8)	3 (1.2)	3 (1.3)	2 (0.9)	2 (1.0)	2 (1.2)	0 (0.0)	1 (0.5)	24 (0.7)
生活関連サービス業, 娯楽業／その他の生活関連サービス業	8 (0.5)	0 (0.0)	1 (0.4)	3 (1.2)	0 (0.0)	1 (0.5)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (0.5)	2 (0.9)	16 (0.5)
生活関連サービス業, 娯楽業／娯楽業	18 (1.2)	2 (0.8)	1 (0.4)	1 (0.4)	2 (0.8)	3 (1.4)	2 (1.0)	4 (2.3)	1 (0.5)	3 (1.4)	37 (1.1)
教育, 学習支援業／学校教育	18 (1.2)	0 (0.0)	3 (1.2)	2 (0.8)	0 (0.0)	2 (0.9)	2 (1.0)	1 (0.6)	6 (3.1)	4 (1.9)	38 (1.1)
医療, 福祉／医療業	26 (1.7)	2 (0.8)	6 (2.3)	1 (0.4)	4 (1.7)	4 (1.9)	2 (1.0)	5 (2.9)	7 (3.6)	4 (1.9)	61 (1.7)
医療, 福祉／社会保険・社会福祉・介護事業	19 (1.3)	3 (1.2)	3 (1.2)	1 (0.4)	2 (0.8)	1 (0.5)	6 (3.1)	1 (0.6)	7 (3.6)	6 (2.8)	49 (1.4)
サービス業(他に分類されないもの)／廃棄物処理業	7 (0.5)	1 (0.4)	1 (0.4)	2 (0.8)	2 (0.8)	5 (2.3)	1 (0.5)	2 (1.2)	2 (1.0)	2 (0.9)	25 (0.7)
サービス業(他に分類されないもの)／職業紹介・労働者派遣業	10 (0.7)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (0.4)	1 (0.4)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (0.5)	13 (0.4)
サービス業(他に分類されないもの)／その他の事業サービス業	73 (4.8)	7 (2.8)	8 (3.1)	16 (6.3)	10 (4.2)	15 (6.9)	7 (3.6)	9 (5.2)	10 (5.2)	12 (5.6)	167 (4.8)
サービス業(他に分類されないもの)／政治・経済・文化団体	4 (0.3)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	3 (1.5)	1 (0.6)	0 (0.0)	0 (0.0)	8 (0.2)
サービス業(他に分類されないもの)／その他のサービス業	16 (1.1)	0 (0.0)	1 (0.4)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (0.6)	0 (0.0)	1 (0.5)	19 (0.5)
中分類計	1340 (88.4)	231 (92.0)	235 (90.4)	231 (91.3)	220 (92.4)	202 (93.5)	181 (93.3)	151 (87.8)	182 (93.8)	202 (93.5)	3175 (90.5)

表 1-2(続き) 業種(大分類、中分類)、職種(大分類、中分類) (業務上:脳・心臓疾患、男女)

	年度										合計
	H22～26	H27	H28	H29	H30	R01	R02	R03	R04	R05	
	N (%)	N (%)	N (%)	N (%)	N (%)	N (%)	N (%)	N (%)	N (%)	N (%)	
職種(大分類)											
輸送・機械運転従事者	427 (28.2)	88 (35.1)	90 (34.6)	89 (35.2)	88 (37.0)	68 (31.5)	60 (30.9)	54 (31.4)	57 (29.4)	67 (31.0)	1088 (31.0)
専門的・技術的職業従事者	220 (14.5)	33 (13.1)	30 (11.5)	25 (9.9)	21 (8.8)	26 (12.0)	27 (13.9)	27 (15.7)	27 (13.9)	22 (10.2)	458 (13.0)
販売従事者	163 (10.8)	34 (13.5)	23 (8.8)	29 (11.5)	15 (6.3)	21 (9.7)	23 (11.9)	18 (10.5)	19 (9.8)	19 (8.8)	364 (10.4)
サービス職業従事者	153 (10.1)	20 (8.0)	23 (8.8)	36 (14.2)	33 (13.9)	26 (12.0)	23 (11.9)	10 (5.8)	27 (13.9)	29 (13.4)	380 (10.8)
管理的職業従事者	152 (10.0)	27 (10.8)	26 (10.0)	22 (8.7)	20 (8.4)	20 (9.3)	12 (6.2)	19 (11.0)	19 (9.8)	21 (9.7)	338 (9.6)
事務従事者	142 (9.4)	15 (6.0)	10 (3.8)	15 (5.9)	15 (6.3)	6 (2.8)	13 (6.7)	7 (4.1)	9 (4.6)	10 (4.6)	242 (6.9)
生産工程従事者	87 (5.7)	13 (5.2)	27 (10.4)	10 (4.0)	14 (5.9)	12 (5.6)	13 (6.7)	10 (5.8)	8 (4.1)	11 (5.1)	205 (5.8)
建設・採掘従事者	75 (4.9)	8 (3.2)	14 (5.4)	7 (2.8)	4 (1.7)	7 (3.2)	12 (6.2)	7 (4.1)	11 (5.7)	8 (3.7)	153 (4.4)
保安職業従事者	40 (2.6)	3 (1.2)	4 (1.5)	11 (4.3)	10 (4.2)	8 (3.7)	2 (1.0)	7 (4.1)	5 (2.6)	6 (2.8)	96 (2.7)
運搬・清掃・包装等従事者	36 (2.4)	9 (3.6)	9 (3.5)	6 (2.4)	14 (5.9)	17 (7.9)	5 (2.6)	9 (5.2)	9 (4.6)	17 (7.9)	131 (3.7)
農林漁業従事者	21 (1.4)	1 (0.4)	4 (1.5)	3 (1.2)	4 (1.7)	5 (2.3)	4 (2.1)	3 (1.7)	3 (1.5)	6 (2.8)	54 (1.5)
運輸・通信従事者	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
分類不能の職業	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (0.6)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (0.0)
大分類計	1516 (100)	251 (100)	260 (100)	253 (100)	238 (100)	216 (100)	194 (100)	172 (100)	194 (100)	216 (100)	3510 (100)

表 1-2(続き) 業種(大分類、中分類)、職種(大分類、中分類) (業務上:脳・心臓疾患、男女)

	年度										合計
	H22～26	H27	H28	H29	H30	R01	R02	R03	R04	R05	
	N (%)	N (%)	N (%)	N (%)	N (%)	N (%)	N (%)	N (%)	N (%)	N (%)	
職種(大分類／中分類)											
管理的職業従事者／法人・団体役員	11 (0.7)	3 (1.2)	4 (1.5)	0 (0.0)	4 (1.7)	1 (0.5)	1 (0.5)	3 (1.7)	3 (1.5)	3 (1.4)	33 (0.9)
管理的職業従事者／法人・団体管理職員	67 (4.4)	22 (8.8)	22 (8.5)	21 (8.3)	16 (6.7)	15 (6.9)	10 (5.2)	15 (8.7)	11 (5.7)	10 (4.6)	209 (6.0)
管理的職業従事者／その他の管理的職業従事者	74 (4.9)	2 (0.8)	0 (0.0)	1 (0.4)	0 (0.0)	4 (1.9)	1 (0.5)	1 (0.6)	5 (2.6)	8 (3.7)	96 (2.7)
専門的・技術的職業従事者／製造技術者(開発)	17 (1.1)	2 (0.8)	1 (0.4)	5 (2.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	3 (1.5)	1 (0.6)	0 (0.0)	2 (0.9)	31 (0.9)
専門的・技術的職業従事者／製造技術者(開発を除く)	30 (2.0)	2 (0.8)	3 (1.2)	1 (0.4)	5 (2.1)	2 (0.9)	0 (0.0)	1 (0.6)	1 (0.5)	0 (0.0)	45 (1.3)
専門的・技術的職業従事者／建築・土木・測量技術者	39 (2.6)	13 (5.2)	8 (3.1)	10 (4.0)	10 (4.2)	13 (6.0)	14 (7.2)	11 (6.4)	11 (5.7)	8 (3.7)	137 (3.9)
専門的・技術的職業従事者／情報処理・通信技術者	36 (2.4)	10 (4.0)	7 (2.7)	4 (1.6)	2 (0.8)	3 (1.4)	1 (0.5)	5 (2.9)	3 (1.5)	3 (1.4)	74 (2.1)
専門的・技術的職業従事者／その他の技術者	14 (0.9)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (0.9)	1 (0.5)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (0.5)	18 (0.5)
専門的・技術的職業従事者／医師、歯科医師、獣医師、薬剤師	18 (1.2)	1 (0.4)	5 (1.9)	0 (0.0)	0 (0.0)	5 (2.3)	2 (1.0)	4 (2.3)	3 (1.5)	1 (0.5)	39 (1.1)
専門的・技術的職業従事者／教員	15 (1.0)	0 (0.0)	3 (1.2)	2 (0.8)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (1.0)	0 (0.0)	4 (2.1)	4 (1.9)	30 (0.9)
専門的・技術的職業従事者／その他の専門的職業従事者	21 (1.4)	3 (1.2)	0 (0.0)	2 (0.8)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (0.5)	2 (1.2)	0 (0.0)	0 (0.0)	29 (0.8)
事務従事者／一般事務従事者	67 (4.4)	6 (2.4)	5 (1.9)	4 (1.6)	4 (1.7)	3 (1.4)	5 (2.6)	4 (2.3)	6 (3.1)	6 (2.8)	110 (3.1)
事務従事者／会計事務従事者	5 (0.3)	4 (1.6)	1 (0.4)	2 (0.8)	2 (0.8)	0 (0.0)	2 (1.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (0.5)	17 (0.5)
事務従事者／営業・販売事務従事者	56 (3.7)	4 (1.6)	1 (0.4)	2 (0.8)	6 (2.5)	2 (0.9)	4 (2.1)	1 (0.6)	2 (1.0)	2 (0.9)	80 (2.3)
事務従事者／運輸・郵便事務従事者	11 (0.7)	0 (0.0)	2 (0.8)	7 (2.8)	3 (1.3)	1 (0.5)	1 (0.5)	2 (1.2)	0 (0.0)	0 (0.0)	27 (0.8)
販売従事者／商品販売従事者	88 (5.8)	12 (4.8)	13 (5.0)	14 (5.5)	8 (3.4)	13 (6.0)	19 (9.8)	7 (4.1)	11 (5.7)	12 (5.6)	197 (5.6)
販売従事者／営業職業従事者	69 (4.6)	20 (8.0)	10 (3.8)	14 (5.5)	7 (2.9)	8 (3.7)	4 (2.1)	11 (6.4)	8 (4.1)	7 (3.2)	158 (4.5)
サービス職業従事者／介護サービス職業従事者	5 (0.3)	1 (0.4)	1 (0.4)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (0.5)	3 (1.5)	0 (0.0)	4 (2.1)	3 (1.4)	18 (0.5)
サービス職業従事者／生活衛生サービス職業従事者	6 (0.4)	0 (0.0)	1 (0.4)	3 (1.2)	1 (0.4)	1 (0.5)	1 (0.5)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (0.5)	14 (0.4)
サービス職業従事者／飲食物調理従事者	65 (4.3)	14 (5.6)	14 (5.4)	18 (7.1)	20 (8.4)	14 (6.5)	11 (5.7)	5 (2.9)	8 (4.1)	15 (6.9)	184 (5.2)

表 1-2(続き) 業種(大分類、中分類)、職種(大分類、中分類) (業務上:脳・心臓疾患、男女)

	年度										合計
	H22～26	H27	H28	H29	H30	R01	R02	R03	R04	R05	
	N (%)	N (%)	N (%)	N (%)	N (%)	N (%)	N (%)	N (%)	N (%)	N (%)	
職種(大分類／中分類)											
サービス職業従事者／接客・給仕職業従事者	36 (2.4)	3 (1.2)	6 (2.3)	10 (4.0)	11 (4.6)	6 (2.8)	7 (3.6)	5 (2.9)	13 (6.7)	8 (3.7)	105 (3.0)
サービス職業従事者／居住施設・ビル等管理人	6 (0.4)	0 (0.0)	0 (0.0)	3 (1.2)	0 (0.0)	2 (0.9)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (1.0)	0 (0.0)	13 (0.4)
サービス職業従事者／その他のサービス職業従事者	33 (2.2)	2 (0.8)	1 (0.4)	2 (0.8)	1 (0.4)	2 (0.9)	1 (0.5)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (0.9)	44 (1.3)
保安職業従事者／その他の保安職業従事者	40 (2.6)	3 (1.2)	4 (1.5)	11 (4.3)	10 (4.2)	8 (3.7)	2 (1.0)	7 (4.1)	5 (2.6)	6 (2.8)	96 (2.7)
農林漁業従事者／農業従事者	8 (0.5)	0 (0.0)	1 (0.4)	0 (0.0)	3 (1.3)	3 (1.4)	2 (1.0)	2 (1.2)	2 (1.0)	3 (1.4)	24 (0.7)
農林漁業従事者／漁業従事者	13 (0.9)	1 (0.4)	3 (1.2)	3 (1.2)	1 (0.4)	2 (0.9)	2 (1.0)	1 (0.6)	1 (0.5)	2 (0.9)	29 (0.8)
生産工程従事者／製品製造・加工処理従事者(金属製品)	15 (1.0)	5 (2.0)	9 (3.5)	1 (0.4)	2 (0.8)	3 (1.4)	1 (0.5)	2 (1.2)	1 (0.5)	2 (0.9)	41 (1.2)
生産工程従事者／製品製造・加工処理従事者(金属製品を除く)	36 (2.4)	3 (1.2)	8 (3.1)	6 (2.4)	5 (2.1)	6 (2.8)	3 (1.5)	5 (2.9)	3 (1.5)	4 (1.9)	79 (2.3)
生産工程従事者／機械組立従事者	7 (0.5)	1 (0.4)	5 (1.9)	0 (0.0)	1 (0.4)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (0.5)	0 (0.0)	15 (0.4)
生産工程従事者／機械整備・修理従事者	13 (0.9)	1 (0.4)	2 (0.8)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	8 (4.1)	2 (1.2)	2 (1.0)	1 (0.5)	29 (0.8)
生産工程従事者／生産関連・生産類似作業従事者	6 (0.4)	2 (0.8)	1 (0.4)	2 (0.8)	3 (1.3)	1 (0.5)	1 (0.5)	1 (0.6)	0 (0.0)	1 (0.5)	18 (0.5)
輸送・機械運転従事者／自動車運転従事者	411 (27.1)	87 (34.7)	89 (34.2)	89 (35.2)	85 (35.7)	67 (31.0)	58 (29.9)	53 (30.8)	57 (29.4)	64 (29.6)	1060 (30.2)
建設・採掘従事者／建設従事者(建設躯体工事従事者を除く)	46 (3.0)	8 (3.2)	8 (3.1)	3 (1.2)	1 (0.4)	3 (1.4)	3 (1.5)	3 (1.7)	8 (4.1)	6 (2.8)	89 (2.5)
建設・採掘従事者／電気工事従事者	9 (0.6)	0 (0.0)	2 (0.8)	2 (0.8)	2 (0.8)	2 (0.9)	5 (2.6)	1 (0.6)	2 (1.0)	1 (0.5)	26 (0.7)
建設・採掘従事者／土木作業従事者	17 (1.1)	0 (0.0)	4 (1.5)	2 (0.8)	0 (0.0)	1 (0.5)	3 (1.5)	2 (1.2)	0 (0.0)	1 (0.5)	30 (0.9)
運搬・清掃・包装等従事者／運搬従事者	24 (1.6)	7 (2.8)	4 (1.5)	6 (2.4)	13 (5.5)	11 (5.1)	4 (2.1)	5 (2.9)	4 (2.1)	12 (5.6)	90 (2.6)
運搬・清掃・包装等従事者／清掃従事者	6 (0.4)	1 (0.4)	3 (1.2)	0 (0.0)	1 (0.4)	5 (2.3)	1 (0.5)	4 (2.3)	3 (1.5)	4 (1.9)	28 (0.8)
中分類計	1440 (95.0)	243 (96.8)	251 (96.5)	250 (98.8)	227 (95.4)	210 (97.2)	187 (96.4)	166 (96.5)	184 (94.8)	204 (94.4)	3362 (95.8)

表 1-3 雇用者 100 万人対事案数（業務上：脳・心臓疾患、男女）

		年度										合計
		H22～26	H27	H28	H29	H30	R01	R02	R03	R04	R05	
		100万 対 a)	100万 対 a)	100万 対 a)	100万 対 a)	100万 対 a)	100万 対 a)	100万 対 a)	100万 対 a)	100万 対 a)	100万 対 a)	
		(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	
事案数												
	男女	5.5 (100)	4.5 (100)	4.6 (100)	4.4 (100)	4.1 (100)	3.7 (100)	3.3 (100)	2.9 (100)	3.3 (100)	3.6 (100)	4.4 (100)
発症時年齢												
	29歳以下	0.8 (2.9)	0.6 (2.8)	0.4 (1.8)	0.3 (1.4)	0.4 (2.0)	0.1 (0.5)	0.4 (2.4)	0.5 (3.4)	0.2 (1.2)	0.2 (1.1)	0.5 (2.3)
	30～39歳	3.2 (11.8)	3.1 (14.0)	2.9 (13.4)	2.1 (10.1)	1.8 (9.1)	1.3 (7.7)	1.6 (9.8)	0.8 (6.0)	1.7 (10.7)	1.0 (6.0)	2.4 (11.1)
	40～49歳	7.5 (27.5)	5.7 (26.1)	6.2 (28.5)	6.7 (32.3)	5.8 (29.9)	4.6 (26.2)	4.5 (28.3)	3.9 (28.3)	4.2 (26.9)	3.9 (23.0)	5.9 (27.8)
	50～59歳	10.3 (37.6)	8.2 (37.5)	8.8 (40.1)	8.3 (40.1)	7.4 (38.2)	7.5 (42.8)	5.2 (33.2)	5.3 (38.0)	5.1 (32.6)	7.1 (41.5)	8.0 (37.8)
	60歳以上	5.5 (20.1)	4.3 (19.6)	3.6 (16.3)	3.3 (16.1)	4.1 (20.9)	4.0 (22.8)	4.1 (26.3)	3.4 (24.2)	4.4 (28.6)	4.8 (28.3)	4.5 (21.0)
	合計	27.4 (100)	21.8 (100)	21.9 (100)	20.7 (100)	19.4 (100)	17.5 (100)	15.8 (100)	13.8 (100)	15.5 (100)	17.0 (100)	21.3 (100)

a) 総務省「労働力調査」の年平均（基本集計）における「年齢階級、産業別雇用者数」をもとに算出した。なお、平成 23 年の年齢・業種別雇用者数は公表されていないので平成 22 年と平成 24 年の平均値で補正した値である。また、「分類不能の産業」は雇用者合計数には含めていない。

b) 「公務（他に分類されるものを除く）」「鉱業、採石業、砂利採取業」は合計での割合の算出に含めていない。

表 1-3(続き) 雇用者 100 万人対事案数 (業務上:脳・心臓疾患、男女)

	年度										合計
	H22~26	H27	H28	H29	H30	R01	R02	R03	R04	R05	
	100万	100万	100万	100万	100万	100万	100万	100万	100万	100万	
	対 a)	対 a)	対 a)	対 a)	対 a)	対 a)	対 a)	対 a)	対 a)	対 a)	
	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)
業種(大分類) b)											
運輸業, 郵便業	28.1 (22.2)	29.7 (38.9)	29.8 (27.1)	30.2 (28.2)	28.5 (35.6)	20.2 (22.5)	17.3 (15.4)	17.5 (24.6)	16.6 (23.1)	22.3 (24.2)	25.1 (24.8)
卸売業, 小売業	4.7 (3.7)	3.6 (4.8)	3.0 (2.7)	3.5 (3.3)	2.4 (3.0)	3.2 (3.6)	3.9 (3.4)	2.2 (3.1)	2.7 (3.7)	3.0 (3.2)	3.6 (3.6)
製造業	3.7 (3.0)	3.5 (4.5)	4.1 (3.7)	2.4 (2.2)	2.8 (3.4)	2.2 (2.4)	1.7 (1.5)	2.3 (3.2)	1.4 (1.9)	1.6 (1.7)	2.9 (2.8)
建設業	7.4 (5.9)	6.9 (9.0)	4.5 (4.1)	4.2 (3.9)	3.4 (4.3)	4.1 (4.6)	6.7 (6.0)	4.3 (6.1)	7.6 (10.6)	5.8 (6.3)	6.1 (6.0)
サービス業(他に分類されないもの)	6.0 (4.8)	2.2 (2.9)	2.7 (2.4)	4.9 (4.6)	3.5 (4.4)	4.9 (5.5)	3.2 (2.9)	3.2 (4.5)	2.9 (4.0)	4.1 (4.5)	4.4 (4.4)
宿泊業, 飲食サービス業	7.2 (5.7)	6.8 (8.9)	6.0 (5.5)	8.3 (7.7)	8.9 (11.1)	5.8 (6.4)	4.4 (3.9)	2.2 (3.1)	5.8 (8.0)	7.2 (7.8)	6.5 (6.4)
情報通信業	5.5 (4.4)	5.5 (7.2)	4.6 (4.2)	3.0 (2.8)	1.9 (2.4)	2.3 (2.6)	0.9 (0.8)	1.7 (2.3)	2.3 (3.2)	1.5 (1.7)	3.5 (3.4)
医療, 福祉	1.3 (1.1)	0.7 (0.9)	1.3 (1.2)	0.3 (0.2)	0.7 (0.9)	0.6 (0.7)	1.0 (0.9)	0.7 (1.0)	1.6 (2.2)	1.1 (1.2)	1.0 (1.0)
学術研究, 専門・技術サービス業	5.6 (4.4)	2.4 (3.1)	4.7 (4.3)	2.8 (2.7)	2.2 (2.7)	4.3 (4.8)	0.5 (0.5)	2.0 (2.8)	2.0 (2.8)	0.5 (0.5)	3.4 (3.3)
生活関連サービス業, 娯楽業	3.8 (3.0)	1.1 (1.5)	2.2 (2.0)	3.9 (3.6)	2.7 (3.4)	3.2 (3.6)	2.2 (2.0)	3.6 (5.1)	1.2 (1.6)	3.6 (3.9)	3.1 (3.0)
不動産業, 物品賃貸業	5.5 (4.4)	2.8 (3.6)	1.8 (1.7)	2.7 (2.5)	3.4 (4.2)	2.6 (2.9)	1.6 (1.4)	2.4 (3.4)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	3.0 (3.0)
教育, 学習支援業	1.7 (1.4)	0.0 (0.0)	1.1 (1.0)	1.0 (1.0)	0.7 (0.8)	0.6 (0.7)	0.6 (0.6)	0.3 (0.4)	2.2 (3.0)	1.6 (1.7)	1.2 (1.2)
漁業	38.4 (30.3)	10.0 (13.1)	33.3 (30.3)	33.3 (31.1)	11.1 (13.9)	28.6 (31.8)	60.0 (53.4)	20.0 (28.1)	20.0 (27.8)	33.3 (36.2)	30.5 (30.0)
金融業, 保険業	1.3 (1.0)	1.3 (1.7)	0.6 (0.6)	0.0 (0.0)	0.6 (0.8)	0.6 (0.7)	0.0 (0.0)	1.2 (1.7)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	0.8 (0.8)
農業, 林業	2.7 (2.1)	0.0 (0.0)	1.9 (1.7)	0.0 (0.0)	5.1 (6.4)	6.6 (7.3)	3.3 (2.9)	3.5 (4.9)	1.7 (2.4)	6.6 (7.1)	3.1 (3.0)
複合サービス事業	2.8 (2.2)	0.0 (0.0)	1.7 (1.5)	0.0 (0.0)	1.7 (2.2)	0.0 (0.0)	1.9 (1.7)	4.0 (5.6)	4.0 (5.6)	0.0 (0.0)	1.9 (1.9)
電気・ガス・熱供給・水道業	0.7 (0.5)	0.0 (0.0)	6.7 (6.1)	6.7 (6.2)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	3.2 (2.9)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	1.4 (1.4)
公務(他に分類されるものを除く)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	0.4 (0.5)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	- -
鉱業, 採石業, 砂利採取業	0.0 (0.0)	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	0.0 (0.0)	- -	- -
合計	126.5 (100)	76.5 (100)	110.0 (100)	107.2 (100)	80.1 (100)	89.9 (100)	112.4 (100)	71.3 (100)	71.9 (100)	92.1 (100)	101.4 (100)

a) 総務省「労働力調査」の年平均(基本集計)における「年齢階級・産業別雇用者数」をもとに算出した。なお、平成 23 年の年齢・業種別雇用者数は公表されていないので平成 22 年と平成 24 年の平均値で補正した値である。また、「分類不能の産業」は雇用者合計数には含めていない。

b) 「公務(他に分類されるものを除く)」「鉱業, 採石業, 砂利採取業」は合計での割合の算出に含めていない。

**表 1-4 出退勤の管理状況、就業規則等、発症 6 か月前の労働時間以外の負荷要因・
時間外労働時間数（業務上：脳・心臓疾患、男女）**

	年度										合計
	H22～26	H27	H28	H29	H30	R01	R02	R03	R04	R05	
	N (%)	N (%)	N (%)	N (%)	N (%)	N (%)	N (%)	N (%)	N (%)	N (%)	
対象数											
Ⅰ	1516	251	260	253	238	216	194	75	－	－	3003
Ⅱ	－	－	－	－	－	－	－	97	194	216	507
出退勤の管理状況 ^Ⅰ											
タイムカード	448 (29.6)	86 (34.3)	105 (40.4)	93 (36.8)	100 (42.0)	66 (30.6)	71 (36.6)	27 (36.0)	－	－	996 (33.2)
出勤簿	392 (25.9)	70 (27.9)	64 (24.6)	57 (22.5)	54 (22.7)	47 (21.8)	57 (29.4)	22 (29.3)	－	－	763 (25.4)
管理者による確認	257 (17.0)	50 (19.9)	41 (15.8)	57 (22.5)	51 (21.4)	34 (15.7)	43 (22.2)	8 (10.7)	－	－	541 (18.0)
本人の申告	368 (24.3)	67 (26.7)	54 (20.8)	55 (21.7)	48 (20.2)	56 (25.9)	55 (28.4)	16 (21.3)	－	－	719 (23.9)
就業規則等											
就業規則あり ^Ⅰ	1200 (79.2)	219 (87.3)	222 (85.4)	221 (87.4)	205 (86.1)	185 (85.6)	160 (82.5)	64 (85.3)	－	－	2476 (82.5)
賃金規程あり ^Ⅰ	1074 (70.8)	203 (80.9)	203 (78.1)	199 (78.7)	183 (76.9)	169 (78.2)	152 (78.4)	63 (84.0)	－	－	2246 (74.8)
健康診断あり ^{Ⅰ、Ⅱ}	1053 (69.5)	216 (86.1)	217 (83.5)	206 (81.4)	204 (85.7)	181 (83.8)	154 (79.4)	147 (85.5)	158 (81.4)	173 (80.1)	2709 (77.2)
面接指導あり ^{Ⅰ、Ⅱ}	39 (2.6)	9 (3.6)	11 (4.2)	9 (3.6)	4 (1.7)	5 (2.3)	7 (3.6)	6 (3.5)	5 (2.6)	9 (4.2)	104 (3.0)
既往歴あり ^{Ⅰ、Ⅱ}	532 (35.1)	99 (39.4)	104 (40.0)	112 (44.3)	120 (50.4)	111 (51.4)	92 (47.4)	87 (50.6)	95 (49.0)	96 (44.4)	1448 (41.3)
発症前6か月の労働時間以外の負荷要因											
不規則な勤務 ^Ⅰ	210 (13.9)	32 (12.7)	27 (10.4)	34 (13.4)	25 (10.5)	26 (12.0)	22 (11.3)	11 (14.7)	－	－	387 (12.9)
拘束時間の長い勤務 ^Ⅰ	468 (30.9)	74 (29.5)	78 (30.0)	66 (26.1)	71 (29.8)	51 (23.6)	36 (18.6)	14 (18.7)	－	－	858 (28.6)
出張の多い業務 ^Ⅰ	122 (8.0)	22 (8.8)	29 (11.2)	9 (3.6)	14 (5.9)	13 (6.0)	9 (4.6)	4 (5.3)	－	－	222 (7.4)
交替勤務・深夜勤務 ^Ⅰ	221 (14.6)	33 (13.1)	34 (13.1)	38 (15.0)	30 (12.6)	34 (15.7)	14 (7.2)	10 (13.3)	－	－	414 (13.8)
作業環境(温度、騒音、時差) ^Ⅰ	79 (5.2)	18 (7.2)	8 (3.1)	9 (3.6)	14 (5.9)	11 (5.1)	10 (5.2)	5 (6.7)	－	－	154 (5.1)
精神的緊張を伴う業務 ^Ⅰ	195 (12.9)	19 (7.6)	30 (11.5)	16 (6.3)	21 (8.8)	18 (8.3)	9 (4.6)	7 (9.3)	－	－	315 (10.5)

Ⅰ：認定基準改正(令和3年9月)前に基づく分類

Ⅱ：認定基準改正(令和3年9月)後に基づく分類

表 1-4(続き) 出退勤の管理状況、就業規則等、発症 6 か月前の労働時間以外の負荷要因・
時間外労働時間数 (業務上:脳・心臓疾患、男女)

	年度										合計
	H22～26	H27	H28	H29	H30	R01	R02	R03	R04	R05	
	N (%)	N (%)	N (%)	N (%)	N (%)	N (%)	N (%)	N (%)	N (%)	N (%)	
勤務時間の不規則性Ⅱ											
拘束時間の長い勤務	-	-	-	-	-	-	-	24	51	54	129
	-	-	-	-	-	-	-	(24.7)	(26.3)	(25.0)	(25.4)
休日のない連続勤務	-	-	-	-	-	-	-	11	39	48	98
	-	-	-	-	-	-	-	(11.3)	(20.1)	(22.2)	(19.3)
勤務間インターバルが短い勤務	-	-	-	-	-	-	-	24	54	57	135
	-	-	-	-	-	-	-	(24.7)	(27.8)	(26.4)	(26.6)
不規則な勤務・交替勤務・深夜勤務	-	-	-	-	-	-	-	21	57	56	134
	-	-	-	-	-	-	-	(21.6)	(29.4)	(25.9)	(26.4)
事業場外における移動を伴う業務Ⅱ											
出張の多い業務	-	-	-	-	-	-	-	1	5	8	14
	-	-	-	-	-	-	-	(1.0)	(2.6)	(3.7)	(2.8)
その他事業場外における移動を伴う業務	-	-	-	-	-	-	-	12	26	34	72
	-	-	-	-	-	-	-	(12.4)	(13.4)	(15.7)	(14.2)
心理的負荷を伴う業務Ⅱ	-	-	-	-	-	-	-	11	21	10	42
	-	-	-	-	-	-	-	(11.3)	(10.8)	(4.6)	(8.3)
身体的負荷を伴う業務Ⅱ	-	-	-	-	-	-	-	4	3	8	15
	-	-	-	-	-	-	-	(4.1)	(1.5)	(3.7)	(3.0)
作業環境(温度、騒音)Ⅱ	-	-	-	-	-	-	-	4	11	13	28
	-	-	-	-	-	-	-	(4.1)	(5.7)	(6.0)	(5.5)
発症前の時間外労働時間数											
発症前1か月											
	[N, [1466, [245, [258, [251, [227, [211, [187, [163, [176, [195, [3379, M] 99.9] 99.0] 98.4] 99.8] 101.3] 93.2] 94.2] 88.6] 85.4] 90.2] 97.2] [Max] {360.0} {225.9} {242.8} {224.0} {311.5} {220.5} {244.4} {227.9} {224.1} {187.4} {360.0}]										
発症前2か月											
	[N, [1304, [225, [237, [239, [215, [189, [184, [162, [167, [192, [3114, M] 95.2] 95.8] 100.7] 98.5] 98.3] 88.7] 92.6] 89.4] 81.8] 89.7] 94.2] [Max] {316.5} {226.5} {224.1} {228.4} {215.5} {254.0} {253.0} {216.7} {211.2} {282.9} {316.5}]										
発症前3か月											
	[N, [1205, [212, [222, [227, [204, [183, [183, [159, [166, [192, [2953, M] 92.7] 89.7] 97.1] 91.7] 95.3] 91.1] 88.4] 86.7] 82.8] 88.2] 91.4] [Max] {291.7} {238.0} {262.6} {224.3} {239.5} {275.0} {194.8} {262.4} {236.2} {215.0} {291.7}]										
発症前4か月											
	[N, [1174, [210, [218, [225, [200, [176, [182, [157, [164, [190, [2896, M] 90.8] 92.4] 91.5] 91.3] 93.2] 88.9] 85.6] 81.2] 82.1] 82.5] 89.2] [Max] {288.5} {220.8} {229.8} {242.9} {205.0} {279.5} {231.2} {240.3} {272.5} {177.0} {288.5}]										
発症前5か月											
	[N, [1143, [208, [217, [219, [199, [175, [179, [154, [160, [185, [2839, M] 88.4] 90.1] 89.1] 86.9] 92.8] 89.0] 84.8] 77.9] 78.5] 82.3] 87.0] [Max] {306.0} {246.1} {226.5} {246.9} {242.7} {288.5} {236.4} {237.9} {235.8} {246.3} {306.0}]										
発症前6か月											
	[N, [1130, [207, [216, [215, [195, [172, [178, [152, [160, [184, [2809, M] 86.2] 89.2] 88.2] 84.2] 90.7] 86.2] 81.7] 73.4] 72.9] 79.8] 84.6] [Max] {315.5} {235.2} {250.1} {281.5} {248.4} {280.0} {248.3} {218.0} {220.5} {224.8} {315.5}]										

I : 認定基準改正(令和 3 年 9 月)前に基づく分類

Ⅱ: 認定基準改正(令和 3 年 9 月)後に基づく分類

注) Max の時間数は、平均ではなく各単月における最大値を示す。

表 1-5 都道府県(業務上:脳・心臓疾患、男女)

	年度										合計
	H22～26	H27	H28	H29	H30	R01	R02	R03	R04	R05	
	N (%)	N (%)	N (%)	N (%)	N (%)	N (%)	N (%)	N (%)	N (%)	N (%)	
都道府県											
北海道	63 (4.2)	7 (2.8)	16 (6.2)	13 (5.1)	13 (5.5)	13 (6.0)	11 (5.7)	7 (4.1)	10 (5.2)	8 (3.7)	161 (4.6)
青森	14 (0.9)	3 (1.2)	2 (0.8)	0 (0.0)	1 (0.4)	1 (0.5)	0 (0.0)	0 (0.0)	4 (2.1)	6 (2.8)	31 (0.9)
岩手	14 (0.9)	4 (1.6)	5 (1.9)	2 (0.8)	2 (0.8)	0 (0.0)	0 (0.0)	4 (2.3)	1 (0.5)	0 (0.0)	32 (0.9)
宮城	52 (3.4)	9 (3.6)	9 (3.5)	7 (2.8)	2 (0.8)	1 (0.5)	2 (1.0)	7 (4.1)	4 (2.1)	4 (1.9)	97 (2.8)
秋田	7 (0.5)	2 (0.8)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (0.9)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (1.0)	0 (0.0)	13 (0.4)
山形	11 (0.7)	1 (0.4)	1 (0.4)	2 (0.8)	0 (0.0)	3 (1.4)	0 (0.0)	1 (0.6)	1 (0.5)	2 (0.9)	22 (0.6)
福島	20 (1.3)	3 (1.2)	3 (1.2)	6 (2.4)	4 (1.7)	6 (2.8)	1 (0.5)	2 (1.2)	3 (1.5)	2 (0.9)	50 (1.4)
茨城	27 (1.8)	6 (2.4)	5 (1.9)	2 (0.8)	9 (3.8)	8 (3.7)	6 (3.1)	3 (1.7)	5 (2.6)	6 (2.8)	77 (2.2)
栃木	16 (1.1)	5 (2.0)	5 (1.9)	8 (3.2)	2 (0.8)	4 (1.9)	3 (1.5)	6 (3.5)	2 (1.0)	5 (2.3)	56 (1.6)
群馬	19 (1.3)	5 (2.0)	12 (4.6)	7 (2.8)	1 (0.4)	2 (0.9)	3 (1.5)	4 (2.3)	3 (1.5)	7 (3.2)	63 (1.8)
埼玉	61 (4.0)	10 (4.0)	11 (4.2)	15 (5.9)	14 (5.9)	10 (4.6)	15 (7.7)	8 (4.7)	9 (4.6)	8 (3.7)	161 (4.6)
千葉	46 (3.0)	5 (2.0)	11 (4.2)	10 (4.0)	8 (3.4)	10 (4.6)	5 (2.6)	10 (5.8)	8 (4.1)	6 (2.8)	119 (3.4)
東京	238 (15.7)	35 (13.9)	29 (11.2)	33 (13.0)	35 (14.7)	20 (9.3)	27 (13.9)	20 (11.6)	24 (12.4)	14 (6.5)	475 (13.5)
神奈川	107 (7.1)	19 (7.6)	18 (6.9)	14 (5.5)	5 (2.1)	13 (6.0)	17 (8.8)	9 (5.2)	18 (9.3)	16 (7.4)	236 (6.7)
新潟	12 (0.8)	2 (0.8)	5 (1.9)	0 (0.0)	3 (1.3)	4 (1.9)	4 (2.1)	1 (0.6)	5 (2.6)	4 (1.9)	40 (1.1)
富山	15 (1.0)	1 (0.4)	2 (0.8)	2 (0.8)	2 (0.8)	3 (1.4)	4 (2.1)	2 (1.2)	1 (0.5)	2 (0.9)	34 (1.0)
石川	15 (1.0)	1 (0.4)	3 (1.2)	1 (0.4)	3 (1.3)	2 (0.9)	1 (0.5)	0 (0.0)	4 (2.1)	1 (0.5)	31 (0.9)
福井	12 (0.8)	0 (0.0)	2 (0.8)	1 (0.4)	2 (0.8)	2 (0.9)	3 (1.5)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (0.5)	23 (0.7)
山梨	8 (0.5)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (0.8)	4 (1.7)	1 (0.5)	2 (1.0)	0 (0.0)	2 (1.0)	0 (0.0)	19 (0.5)
長野	9 (0.6)	5 (2.0)	3 (1.2)	3 (1.2)	3 (1.3)	5 (2.3)	2 (1.0)	2 (1.2)	2 (1.0)	3 (1.4)	37 (1.1)
岐阜	8 (0.5)	3 (1.2)	4 (1.5)	1 (0.4)	0 (0.0)	3 (1.4)	1 (0.5)	4 (2.3)	1 (0.5)	1 (0.5)	26 (0.7)
静岡	24 (1.6)	5 (2.0)	6 (2.3)	6 (2.4)	6 (2.5)	5 (2.3)	4 (2.1)	6 (3.5)	8 (4.1)	6 (2.8)	76 (2.2)
愛知	74 (4.9)	20 (8.0)	15 (5.8)	10 (4.0)	13 (5.5)	20 (9.3)	13 (6.7)	6 (3.5)	11 (5.7)	15 (6.9)	197 (5.6)
三重	12 (0.8)	4 (1.6)	0 (0.0)	6 (2.4)	4 (1.7)	6 (2.8)	3 (1.5)	1 (0.6)	2 (1.0)	6 (2.8)	44 (1.3)

表 1-5(続き) 都道府県(業務上:脳・心臓疾患、男女)

	年度										合計
	H22~26	H27	H28	H29	H30	R01	R02	R03	R04	R05	
	N (%)	N (%)	N (%)	N (%)	N (%)	N (%)	N (%)	N (%)	N (%)	N (%)	
都道府県											
滋賀	26 (1.7)	3 (1.2)	3 (1.2)	3 (1.2)	4 (1.7)	1 (0.5)	1 (0.5)	2 (1.2)	2 (1.0)	6 (2.8)	51 (1.5)
京都	51 (3.4)	8 (3.2)	11 (4.2)	6 (2.4)	4 (1.7)	4 (1.9)	4 (2.1)	4 (2.3)	3 (1.5)	11 (5.1)	106 (3.0)
大阪	149 (9.8)	20 (8.0)	25 (9.6)	26 (10.3)	37 (15.5)	17 (7.9)	22 (11.3)	16 (9.3)	17 (8.8)	21 (9.7)	350 (10.0)
兵庫	59 (3.9)	11 (4.4)	11 (4.2)	14 (5.5)	10 (4.2)	7 (3.2)	5 (2.6)	4 (2.3)	9 (4.6)	3 (1.4)	133 (3.8)
奈良	17 (1.1)	1 (0.4)	1 (0.4)	2 (0.8)	3 (1.3)	0 (0.0)	3 (1.5)	3 (1.7)	0 (0.0)	2 (0.9)	32 (0.9)
和歌山	13 (0.9)	4 (1.6)	2 (0.8)	3 (1.2)	2 (0.8)	0 (0.0)	1 (0.5)	4 (2.3)	1 (0.5)	2 (0.9)	32 (0.9)
鳥取	7 (0.5)	1 (0.4)	1 (0.4)	0 (0.0)	1 (0.4)	0 (0.0)	1 (0.5)	3 (1.7)	0 (0.0)	0 (0.0)	14 (0.4)
島根	7 (0.5)	0 (0.0)	3 (1.2)	1 (0.4)	0 (0.0)	1 (0.5)	0 (0.0)	1 (0.6)	0 (0.0)	0 (0.0)	13 (0.4)
岡山	16 (1.1)	3 (1.2)	1 (0.4)	3 (1.2)	4 (1.7)	3 (1.4)	3 (1.5)	2 (1.2)	2 (1.0)	4 (1.9)	41 (1.2)
広島	48 (3.2)	10 (4.0)	2 (0.8)	5 (2.0)	9 (3.8)	6 (2.8)	2 (1.0)	5 (2.9)	3 (1.5)	6 (2.8)	96 (2.7)
山口	16 (1.1)	1 (0.4)	5 (1.9)	2 (0.8)	1 (0.4)	0 (0.0)	1 (0.5)	4 (2.3)	1 (0.5)	2 (0.9)	33 (0.9)
徳島	14 (0.9)	3 (1.2)	2 (0.8)	0 (0.0)	3 (1.3)	1 (0.5)	1 (0.5)	0 (0.0)	1 (0.5)	0 (0.0)	25 (0.7)
香川	11 (0.7)	2 (0.8)	0 (0.0)	3 (1.2)	3 (1.3)	1 (0.5)	1 (0.5)	3 (1.7)	1 (0.5)	1 (0.5)	26 (0.7)
愛媛	22 (1.5)	1 (0.4)	1 (0.4)	2 (0.8)	0 (0.0)	4 (1.9)	3 (1.5)	3 (1.7)	3 (1.5)	0 (0.0)	39 (1.1)
高知	10 (0.7)	1 (0.4)	2 (0.8)	1 (0.4)	2 (0.8)	0 (0.0)	2 (1.0)	0 (0.0)	2 (1.0)	1 (0.5)	21 (0.6)
福岡	56 (3.7)	13 (5.2)	7 (2.7)	11 (4.3)	6 (2.5)	7 (3.2)	6 (3.1)	8 (4.7)	7 (3.6)	16 (7.4)	137 (3.9)
佐賀	11 (0.7)	1 (0.4)	3 (1.2)	2 (0.8)	2 (0.8)	1 (0.5)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (1.0)	3 (1.4)	25 (0.7)
長崎	14 (0.9)	5 (2.0)	4 (1.5)	3 (1.2)	2 (0.8)	3 (1.4)	3 (1.5)	2 (1.2)	0 (0.0)	3 (1.4)	39 (1.1)
熊本	19 (1.3)	4 (1.6)	5 (1.9)	6 (2.4)	2 (0.8)	6 (2.8)	1 (0.5)	2 (1.2)	3 (1.5)	5 (2.3)	53 (1.5)
大分	19 (1.3)	0 (0.0)	0 (0.0)	3 (1.2)	1 (0.4)	3 (1.4)	3 (1.5)	0 (0.0)	3 (1.5)	1 (0.5)	33 (0.9)
宮崎	13 (0.9)	2 (0.8)	2 (0.8)	3 (1.2)	1 (0.4)	2 (0.9)	1 (0.5)	1 (0.6)	0 (0.0)	1 (0.5)	26 (0.7)
鹿児島	22 (1.5)	1 (0.4)	1 (0.4)	3 (1.2)	1 (0.4)	0 (0.0)	2 (1.0)	1 (0.6)	2 (1.0)	3 (1.4)	36 (1.0)
沖縄	12 (0.8)	1 (0.4)	1 (0.4)	0 (0.0)	4 (1.7)	5 (2.3)	1 (0.5)	1 (0.6)	2 (1.0)	2 (0.9)	29 (0.8)
合計	1516 (100)	251 (100)	260 (100)	253 (100)	238 (100)	216 (100)	194 (100)	172 (100)	194 (100)	216 (100)	3510 (100)

表 2-1 発症時・死亡時年齢、決定時疾患名（業務上：精神障害、男女）

	年度										合計
	H22～26	H27	H28	H29	H30	R01	R02	R03	R04	R05	
	N (%)	N (%)	N (%)	N (%)	N (%)	N (%)	N (%)	N (%)	N (%)	N (%)	
事案数 [年度別%]	2041 [27.9]	472 [6.4]	498 [6.8]	506 [6.9]	465 [6.4]	509 [7.0]	608 [8.3]	629 [8.6]	710 [9.7]	883 [12.1]	7321 [100]
性別											
男性	1409 (69.0)	326 (69.1)	330 (66.3)	346 (68.4)	302 (64.9)	330 (64.8)	351 (57.7)	352 (56.0)	393 (55.4)	471 (53.3)	4610 (63.0)
女性	632 (31.0)	146 (30.9)	168 (33.7)	160 (31.6)	163 (35.1)	179 (35.2)	257 (42.3)	277 (44.0)	317 (44.6)	412 (46.7)	2711 (37.0)
発症時年齢											
[M, SD]	[39.1, 11.4]	[40.1, 10.7]	[39.5, 11.5]	[39.3, 11.0]	[40.1, 11.2]	[39.2, 10.7]	[39.6, 11.5]	[39.4, 11.5]	[39.0, 11.2]	[40.3, 12.0]	[39.5, 11.3]
29歳以下	453 (22.2)	89 (18.9)	116 (23.3)	120 (23.7)	98 (21.1)	119 (23.4)	139 (22.9)	159 (25.3)	189 (26.6)	213 (24.1)	1695 (23.2)
30-39歳	646 (31.7)	137 (29.0)	136 (27.3)	131 (25.9)	122 (26.2)	132 (25.9)	169 (27.8)	145 (23.1)	169 (23.8)	203 (23.0)	1990 (27.2)
40-49歳	544 (26.7)	147 (31.1)	144 (28.9)	159 (31.4)	147 (31.6)	170 (33.4)	174 (28.6)	200 (31.8)	213 (30.0)	239 (27.1)	2137 (29.2)
50-59歳	311 (15.2)	85 (18.0)	82 (16.5)	81 (16.0)	79 (17.0)	75 (14.7)	103 (16.9)	100 (15.9)	119 (16.8)	190 (21.5)	1225 (16.7)
60歳以上	87 (4.3)	14 (3.0)	20 (4.0)	15 (3.0)	19 (4.1)	13 (2.6)	23 (3.8)	25 (4.0)	20 (2.8)	38 (4.3)	274 (3.7)
うち自殺（未遂を含む）											
生存	1655 (81.1)	379 (80.3)	414 (83.1)	408 (80.6)	389 (83.7)	421 (82.7)	527 (86.7)	550 (87.4)	643 (90.6)	804 (91.1)	6190 (84.6)
自殺	386 (18.9)	93 (19.7)	84 (16.9)	98 (19.4)	76 (16.3)	88 (17.3)	81 (13.3)	79 (12.6)	67 (9.4)	79 (8.9)	1131 (15.4)
死亡時年齢（未遂を除く）											
[M, SD]	[41.6, 12.6]	[41.9, 9.7]	[38.9, 10.6]	[41.0, 10.5]	[41.5, 12.1]	[41.5, 10.9]	[42.9, 12.6]	[40.7, 10.1]	[41.5, 11.4]	[44.2, 12.1]	[41.5, 11.6]
29歳以下	75 (20.0)	12 (13.8)	21 (26.3)	16 (16.7)	15 (21.4)	15 (17.9)	14 (18.2)	12 (16.2)	13 (21.0)	16 (22.2)	209 (19.4)
30-39歳	95 (25.3)	21 (24.1)	19 (23.8)	27 (28.1)	17 (24.3)	17 (20.2)	17 (22.1)	18 (24.3)	14 (22.6)	4 (5.6)	249 (23.1)
40-49歳	104 (27.7)	33 (37.9)	25 (31.3)	34 (35.4)	20 (28.6)	34 (40.5)	22 (28.6)	29 (39.2)	18 (29.0)	21 (29.2)	340 (31.6)
50-59歳	78 (20.8)	19 (21.8)	15 (18.8)	16 (16.7)	12 (17.1)	14 (16.7)	19 (24.7)	13 (17.6)	16 (25.8)	28 (38.9)	230 (21.4)
60歳以上	23 (6.1)	2 (2.3)	0 (0.0)	3 (3.1)	6 (8.6)	4 (4.8)	5 (6.5)	2 (2.7)	1 (1.6)	3 (4.2)	49 (4.5)

表 2-1(続き) 発症時・死亡時年齢、決定時疾患名 (業務上:精神障害、男女)

	年度										合計
	H22～26	H27	H28	H29	H30	R01	R02	R03	R04	R05	
	N	N	N	N	N	N	N	N	N	N	
	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	
決定時疾患名											
F30-F39：気分[感情]障害											
	1001 (49.0)	233 (49.4)	250 (50.2)	258 (51.0)	206 (44.3)	223 (43.8)	225 (37.0)	238 (37.8)	259 (36.5)	265 (30.0)	3158 (43.1)
F30 躁病エピソード	2 (0.1)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (0.0)
F31 双極性感情障害	27 (1.3)	12 (2.5)	8 (1.6)	7 (1.4)	6 (1.3)	5 (1.0)	5 (0.8)	9 (1.4)	4 (0.6)	9 (1.0)	92 (1.3)
F32 うつ病エピソード	859 (42.1)	199 (42.2)	226 (45.4)	221 (43.7)	180 (38.7)	200 (39.3)	196 (32.2)	204 (32.4)	233 (32.8)	237 (26.8)	2755 (37.6)
F33 反復性うつ病性障害	30 (1.5)	5 (1.1)	6 (1.2)	7 (1.4)	7 (1.5)	5 (1.0)	6 (1.0)	10 (1.6)	9 (1.3)	6 (0.7)	91 (1.2)
F34 持続性気分(感情)障害	9 (0.4)	1 (0.2)	1 (0.2)	2 (0.4)	0 (0.0)	3 (0.6)	4 (0.7)	2 (0.3)	4 (0.6)	3 (0.3)	29 (0.4)
F38 その他の気分(感情)障害	1 (0.0)	1 (0.2)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (0.2)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (0.2)	0 (0.0)	0 (0.0)	4 (0.1)
F39 詳細不明の気分(感情)障害	1 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (0.2)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (0.0)
F3 下位分類不明	72 (3.5)	15 (3.2)	9 (1.8)	21 (4.2)	11 (2.4)	10 (2.0)	14 (2.3)	12 (1.9)	9 (1.3)	10 (1.1)	183 (2.5)
F40-F48：神経症性障害, ストレス関連障害及び身体表現性障害											
	1028 (50.4)	235 (49.8)	245 (49.2)	247 (48.8)	257 (55.3)	281 (55.2)	381 (62.7)	388 (61.7)	446 (62.8)	613 (69.4)	4121 (56.3)
F40 恐怖症性不安障害	16 (0.8)	2 (0.4)	1 (0.2)	1 (0.2)	0 (0.0)	0 (0.0)	5 (0.8)	1 (0.2)	4 (0.6)	3 (0.3)	33 (0.5)
F41 その他の不安障害	53 (2.6)	17 (3.6)	14 (2.8)	10 (2.0)	9 (1.9)	14 (2.8)	18 (3.0)	22 (3.5)	18 (2.5)	26 (2.9)	201 (2.7)
F42 強迫性障害	1 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (0.4)	0 (0.0)	1 (0.2)	1 (0.2)	1 (0.1)	0 (0.0)	6 (0.1)
F43.0 急性ストレス反応	106 (5.2)	16 (3.4)	19 (3.8)	25 (4.9)	22 (4.7)	42 (8.3)	49 (8.1)	37 (5.9)	46 (6.5)	59 (6.7)	421 (5.8)
F43.1 心的外傷後ストレス障害	313 (15.3)	55 (11.7)	54 (10.8)	49 (9.7)	67 (14.4)	53 (10.4)	86 (14.1)	80 (12.7)	97 (13.7)	119 (13.5)	973 (13.3)
F43.2 適応障害	361 (17.7)	104 (22.0)	119 (23.9)	133 (26.3)	132 (28.4)	138 (27.1)	169 (27.8)	201 (32.0)	227 (32.0)	323 (36.6)	1907 (26.0)
F43.8 その他の重度ストレス反応	8 (0.4)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (0.4)	0 (0.0)	1 (0.2)	1 (0.2)	3 (0.5)	1 (0.1)	3 (0.3)	19 (0.3)
F43.9 重度ストレス反応、詳細不明	5 (0.2)	1 (0.2)	0 (0.0)	4 (0.8)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (0.3)	2 (0.3)	2 (0.3)	3 (0.3)	19 (0.3)
F43以下の下位分類不明	60 (2.9)	16 (3.4)	19 (3.8)	11 (2.2)	12 (2.6)	14 (2.8)	32 (5.3)	26 (4.1)	36 (5.1)	60 (6.8)	286 (3.9)
F44 解離性(転換性)障害	20 (1.0)	4 (0.8)	5 (1.0)	1 (0.2)	2 (0.4)	4 (0.8)	2 (0.3)	4 (0.6)	6 (0.8)	2 (0.2)	50 (0.7)
F45 身体表現性障害	22 (1.1)	8 (1.7)	6 (1.2)	6 (1.2)	6 (1.3)	3 (0.6)	9 (1.5)	5 (0.8)	5 (0.7)	7 (0.8)	77 (1.1)
F48 その他の神経症性障害	4 (0.2)	1 (0.2)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (0.2)	0 (0.0)	1 (0.1)	7 (0.1)
F4 下位分類不明	59 (2.9)	11 (2.3)	8 (1.6)	5 (1.0)	5 (1.1)	12 (2.4)	7 (1.2)	5 (0.8)	3 (0.4)	7 (0.8)	122 (1.7)
F2：統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害											
	11 (0.5)	4 (0.8)	2 (0.4)	1 (0.2)	2 (0.4)	3 (0.6)	2 (0.3)	2 (0.3)	5 (0.7)	4 (0.5)	36 (0.5)
その他の疾患											
	1 (0.0)	0 (0.0)	1 (0.2)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (0.4)	0 (0.0)	1 (0.2)	0 (0.0)	1 (0.1)	6 (0.1)

表 2-2 業種(大分類、中分類)、職種(大分類、中分類)(業務上:精神障害、男女)

	年度										合計
	H22～26	H27	H28	H29	H30	R01	R02	R03	R04	R05	
	N (%)	N (%)	N (%)	N (%)	N (%)	N (%)	N (%)	N (%)	N (%)	N (%)	
業種(大分類)											
製造業	361 (17.7)	71 (15.0)	91 (18.3)	87 (17.2)	82 (17.6)	90 (17.7)	100 (16.4)	106 (16.9)	104 (14.6)	121 (13.7)	1213 (16.6)
卸売業，小売業	289 (14.2)	65 (13.8)	57 (11.4)	65 (12.8)	68 (14.6)	74 (14.5)	63 (10.4)	76 (12.1)	100 (14.1)	103 (11.7)	966 (13.1)
医療，福祉	246 (12.1)	47 (10.0)	80 (16.1)	82 (16.2)	70 (15.1)	78 (15.3)	148 (24.3)	142 (22.6)	164 (23.1)	219 (24.8)	1276 (17.4)
運輸業，郵便業	220 (10.8)	57 (12.1)	45 (9.0)	62 (12.3)	51 (11.0)	50 (9.8)	63 (10.4)	67 (10.7)	63 (8.9)	101 (11.4)	779 (10.6)
建設業	148 (7.3)	36 (7.6)	54 (10.8)	51 (10.1)	45 (9.7)	41 (8.1)	43 (7.1)	37 (5.9)	53 (7.5)	82 (9.3)	590 (8.1)
サービス業（他に分類されないもの）	152 (7.4)	36 (7.6)	28 (5.6)	21 (4.2)	27 (5.8)	29 (5.7)	40 (6.6)	34 (5.4)	31 (4.4)	48 (5.4)	446 (6.1)
宿泊業，飲食サービス業	139 (6.8)	29 (6.1)	33 (6.6)	33 (6.5)	27 (5.8)	48 (9.4)	39 (6.4)	39 (6.2)	42 (5.9)	49 (5.5)	478 (6.5)
情報通信業	124 (6.1)	30 (6.4)	27 (5.4)	34 (6.7)	23 (4.9)	31 (6.1)	27 (4.4)	27 (4.3)	32 (4.5)	25 (2.8)	380 (5.2)
学術研究，専門・技術サービス業	96 (4.7)	28 (5.9)	17 (3.4)	20 (4.0)	22 (4.7)	17 (3.3)	22 (3.6)	28 (4.5)	27 (3.8)	38 (4.3)	315 (4.3)
教育，学習支援業	58 (2.8)	19 (4.0)	10 (2.0)	8 (1.6)	13 (2.8)	12 (2.4)	11 (1.8)	20 (3.2)	23 (3.2)	22 (2.5)	196 (2.7)
金融業，保険業	50 (2.4)	14 (3.0)	11 (2.2)	10 (2.0)	8 (1.7)	6 (1.2)	12 (2.0)	13 (2.1)	17 (2.4)	12 (1.4)	153 (2.1)
不動産業，物品賃貸業	53 (2.6)	12 (2.5)	16 (3.2)	7 (1.4)	8 (1.7)	8 (1.6)	17 (2.8)	14 (2.2)	8 (1.1)	8 (0.9)	151 (2.1)
生活関連サービス業，娯楽業	49 (2.4)	14 (3.0)	11 (2.2)	11 (2.2)	15 (3.2)	14 (2.8)	11 (1.8)	13 (2.1)	16 (2.3)	23 (2.6)	177 (2.4)
農業，林業	18 (0.9)	2 (0.4)	4 (0.8)	2 (0.4)	2 (0.4)	3 (0.6)	6 (1.0)	4 (0.6)	3 (0.4)	8 (0.9)	52 (0.7)
複合サービス事業	17 (0.8)	2 (0.4)	6 (1.2)	5 (1.0)	2 (0.4)	5 (1.0)	2 (0.3)	3 (0.5)	10 (1.4)	16 (1.8)	68 (0.9)
電気・ガス・熱供給・水道業	11 (0.5)	3 (0.6)	4 (0.8)	1 (0.2)	1 (0.2)	1 (0.2)	2 (0.3)	4 (0.6)	8 (1.1)	3 (0.3)	38 (0.5)
漁業	6 (0.3)	3 (0.6)	1 (0.2)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (0.2)	1 (0.2)	8 (1.1)	1 (0.1)	21 (0.3)
鉱業，採石業，砂利採取業	2 (0.1)	1 (0.2)	2 (0.4)	1 (0.2)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (0.2)	1 (0.2)	1 (0.1)	1 (0.1)	10 (0.1)
公務（他に分類されるものを除く）	2 (0.1)	3 (0.6)	1 (0.2)	6 (1.2)	1 (0.2)	2 (0.4)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	3 (0.3)	18 (0.2)
分類不能の産業	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
大分類計	2041 (100)	472 (100)	498 (100)	506 (100)	465 (100)	509 (100)	608 (100)	629 (100)	710 (100)	883 (100)	7321 (100)

表 2-2(続き) 業種(大分類、中分類)、職種(大分類、中分類)(業務上:精神障害、男女)

	年度										合計
	H22～26	H27	H28	H29	H30	R01	R02	R03	R04	R05	
	N (%)	N (%)	N (%)	N (%)	N (%)	N (%)	N (%)	N (%)	N (%)	N (%)	
業種(大分類／中分類)											
建設業／総合工事業	81 (4.0)	18 (3.8)	27 (5.4)	25 (4.9)	23 (4.9)	28 (5.5)	27 (4.4)	22 (3.5)	33 (4.6)	57 (6.5)	341 (4.7)
建設業／職別工事業 (設備工事業を除く)	26 (1.3)	4 (0.8)	13 (2.6)	3 (0.6)	7 (1.5)	5 (1.0)	8 (1.3)	8 (1.3)	7 (1.0)	6 (0.7)	87 (1.2)
建設業／設備工事業	41 (2.0)	14 (3.0)	14 (2.8)	23 (4.5)	15 (3.2)	8 (1.6)	8 (1.3)	7 (1.1)	13 (1.8)	19 (2.2)	162 (2.2)
製造業／食料品製造業	46 (2.3)	11 (2.3)	12 (2.4)	14 (2.8)	17 (3.7)	10 (2.0)	10 (1.6)	9 (1.4)	15 (2.1)	20 (2.3)	164 (2.2)
製造業／化学工業	33 (1.6)	6 (1.3)	6 (1.2)	6 (1.2)	7 (1.5)	6 (1.2)	8 (1.3)	9 (1.4)	8 (1.1)	10 (1.1)	99 (1.4)
製造業／金属製品製造業	44 (2.2)	5 (1.1)	9 (1.8)	5 (1.0)	12 (2.6)	11 (2.2)	14 (2.3)	12 (1.9)	15 (2.1)	11 (1.2)	138 (1.9)
製造業／生産用機械器具製造業	21 (1.0)	6 (1.3)	5 (1.0)	6 (1.2)	4 (0.9)	2 (0.4)	6 (1.0)	10 (1.6)	7 (1.0)	5 (0.6)	72 (1.0)
製造業／電気機械器具製造業	45 (2.2)	16 (3.4)	9 (1.8)	9 (1.8)	4 (0.9)	7 (1.4)	15 (2.5)	10 (1.6)	12 (1.7)	10 (1.1)	137 (1.9)
製造業／輸送用機械器具製造業	49 (2.4)	6 (1.3)	17 (3.4)	12 (2.4)	11 (2.4)	13 (2.6)	15 (2.5)	15 (2.4)	11 (1.5)	23 (2.6)	172 (2.3)
情報通信業／情報サービス業	84 (4.1)	20 (4.2)	18 (3.6)	19 (3.8)	18 (3.9)	16 (3.1)	13 (2.1)	17 (2.7)	21 (3.0)	11 (1.2)	237 (3.2)
情報通信業／映像・音声・文字情報制作業	29 (1.4)	6 (1.3)	3 (0.6)	9 (1.8)	3 (0.6)	11 (2.2)	9 (1.5)	8 (1.3)	4 (0.6)	5 (0.6)	87 (1.2)
運輸業，郵便業／道路旅客運送業	50 (2.4)	11 (2.3)	7 (1.4)	5 (1.0)	4 (0.9)	10 (2.0)	12 (2.0)	5 (0.8)	10 (1.4)	18 (2.0)	132 (1.8)
運輸業，郵便業／道路貨物運送業	123 (6.0)	36 (7.6)	26 (5.2)	45 (8.9)	37 (8.0)	29 (5.7)	32 (5.3)	47 (7.5)	37 (5.2)	56 (6.3)	468 (6.4)
卸売業，小売業／機械器具卸売業	15 (0.7)	1 (0.2)	3 (0.6)	8 (1.6)	7 (1.5)	9 (1.8)	7 (1.2)	6 (1.0)	11 (1.5)	11 (1.2)	78 (1.1)
卸売業，小売業／各種商品小売業	48 (2.4)	9 (1.9)	7 (1.4)	16 (3.2)	7 (1.5)	11 (2.2)	6 (1.0)	8 (1.3)	11 (1.5)	16 (1.8)	139 (1.9)
卸売業，小売業／飲料品小売業	45 (2.2)	13 (2.8)	11 (2.2)	7 (1.4)	2 (0.4)	9 (1.8)	12 (2.0)	12 (1.9)	18 (2.5)	17 (1.9)	146 (2.0)
卸売業，小売業／機械器具小売業	41 (2.0)	6 (1.3)	12 (2.4)	7 (1.4)	19 (4.1)	10 (2.0)	9 (1.5)	13 (2.1)	16 (2.3)	12 (1.4)	145 (2.0)
卸売業，小売業／その他の小売業	66 (3.2)	21 (4.4)	11 (2.2)	10 (2.0)	13 (2.8)	15 (2.9)	11 (1.8)	12 (1.9)	21 (3.0)	24 (2.7)	204 (2.8)
金融業，保険業／保険業（保険媒介代理業，保険サービス業を含む）	26 (1.3)	9 (1.9)	4 (0.8)	4 (0.8)	6 (1.3)	1 (0.2)	10 (1.6)	8 (1.3)	11 (1.5)	7 (0.8)	86 (1.2)
不動産業，物品賃貸業／不動産賃貸業・管理業	26 (1.3)	5 (1.1)	8 (1.6)	3 (0.6)	4 (0.9)	1 (0.2)	7 (1.2)	8 (1.3)	3 (0.4)	6 (0.7)	71 (1.0)

表 2-2(続き) 業種(大分類、中分類)、職種(大分類、中分類)(業務上:精神障害、男女)

	年度										合計
	H22～26	H27	H28	H29	H30	R01	R02	R03	R04	R05	
	N (%)	N (%)	N (%)	N (%)	N (%)	N (%)	N (%)	N (%)	N (%)	N (%)	
業種(大分類／中分類)											
学術研究，専門・技術サービス業／専門サービス業（他に分類されない学術研究，専門・技術サービス業／技術サービス業（他に分類されない	46 (2.3)	8 (1.7)	9 (1.8)	6 (1.2)	3 (0.6)	3 (0.6)	10 (1.6)	13 (2.1)	9 (1.3)	32 (3.6)	139 (1.9)
学術研究，専門・技術サービス業／技術サービス業（他に分類されない	30 (1.5)	15 (3.2)	5 (1.0)	8 (1.6)	12 (2.6)	10 (2.0)	8 (1.3)	9 (1.4)	12 (1.7)	0 (0.0)	109 (1.5)
宿泊業，飲食サービス業／宿泊業	39 (1.9)	11 (2.3)	5 (1.0)	10 (2.0)	5 (1.1)	18 (3.5)	14 (2.3)	7 (1.1)	9 (1.3)	17 (1.9)	135 (1.8)
宿泊業，飲食サービス業／飲食店	87 (4.3)	18 (3.8)	26 (5.2)	21 (4.2)	20 (4.3)	28 (5.5)	23 (3.8)	29 (4.6)	31 (4.4)	27 (3.1)	310 (4.2)
生活関連サービス業，娯楽業／娯楽業	25 (1.2)	5 (1.1)	4 (0.8)	4 (0.8)	11 (2.4)	9 (1.8)	7 (1.2)	5 (0.8)	11 (1.5)	12 (1.4)	93 (1.3)
教育，学習支援業／学校教育	40 (2.0)	11 (2.3)	7 (1.4)	6 (1.2)	8 (1.7)	8 (1.6)	5 (0.8)	16 (2.5)	18 (2.5)	16 (1.8)	135 (1.8)
医療，福祉／医療業	106 (5.2)	23 (4.9)	32 (6.4)	41 (8.1)	35 (7.5)	30 (5.9)	69 (11.3)	59 (9.4)	79 (11.1)	105 (11.9)	579 (7.9)
医療，福祉／社会保険・社会福祉・介護事業	136 (6.7)	24 (5.1)	46 (9.2)	41 (8.1)	35 (7.5)	48 (9.4)	79 (13.0)	82 (13.0)	85 (12.0)	112 (12.7)	688 (9.4)
サービス業（他に分類されないもの）／廃棄物処理業	10 (0.5)	5 (1.1)	4 (0.8)	4 (0.8)	8 (1.7)	3 (0.6)	12 (2.0)	2 (0.3)	3 (0.4)	7 (0.8)	58 (0.8)
サービス業（他に分類されないもの）／職業紹介・労働者派遣業	29 (1.4)	6 (1.3)	3 (0.6)	0 (0.0)	2 (0.4)	4 (0.8)	2 (0.3)	2 (0.3)	3 (0.4)	3 (0.3)	54 (0.7)
サービス業（他に分類されないもの）／その他の事業サービス業	62 (3.0)	15 (3.2)	11 (2.2)	6 (1.2)	11 (2.4)	12 (2.4)	15 (2.5)	22 (3.5)	12 (1.7)	15 (1.7)	181 (2.5)
サービス業（他に分類されないもの）／その他のサービス業	29 (1.4)	7 (1.5)	7 (1.4)	1 (0.2)	2 (0.4)	2 (0.4)	0 (0.0)	5 (0.8)	5 (0.7)	8 (0.9)	66 (0.9)
中分類計	1578 (77.3)	371 (78.6)	381 (76.5)	384 (75.9)	372 (80.0)	387 (76.0)	483 (79.4)	497 (79.0)	561 (79.0)	698 (79.0)	5712 (78.0)

表 2-2(続き) 業種(大分類、中分類)、職種(大分類、中分類)(業務上:精神障害、男女)

	年度										合計
	H22～26	H27	H28	H29	H30	R01	R02	R03	R04	R05	
	N (%)	N (%)	N (%)	N (%)	N (%)	N (%)	N (%)	N (%)	N (%)	N (%)	
職種(大分類)											
専門的・技術的職業従事者	482 (23.6)	114 (24.2)	115 (23.1)	130 (25.7)	118 (25.4)	137 (26.9)	173 (28.5)	145 (23.1)	175 (24.6)	259 (29.3)	1848 (25.2)
事務従事者	406 (19.9)	93 (19.7)	81 (16.3)	66 (13.0)	59 (12.7)	79 (15.5)	83 (13.7)	106 (16.9)	109 (15.4)	154 (17.4)	1236 (16.9)
販売従事者	233 (11.4)	48 (10.2)	63 (12.7)	50 (9.9)	62 (13.3)	60 (11.8)	65 (10.7)	77 (12.2)	87 (12.3)	78 (8.8)	823 (11.2)
サービス職業従事者	244 (12.0)	53 (11.2)	64 (12.9)	70 (13.8)	59 (12.7)	81 (15.9)	91 (15.0)	105 (16.7)	105 (14.8)	126 (14.3)	998 (13.6)
生産工程従事者	220 (10.8)	36 (7.6)	52 (10.4)	56 (11.1)	50 (10.8)	61 (12.0)	58 (9.5)	62 (9.9)	82 (11.5)	74 (8.4)	751 (10.3)
管理的職業従事者	143 (7.0)	44 (9.3)	30 (6.0)	40 (7.9)	34 (7.3)	29 (5.7)	29 (4.8)	39 (6.2)	37 (5.2)	52 (5.9)	477 (6.5)
輸送・機械運転従事者	136 (6.7)	37 (7.8)	32 (6.4)	42 (8.3)	40 (8.6)	38 (7.5)	43 (7.1)	47 (7.5)	46 (6.5)	65 (7.4)	526 (7.2)
建設・採掘従事者	79 (3.9)	18 (3.8)	27 (5.4)	36 (7.1)	20 (4.3)	9 (1.8)	24 (3.9)	16 (2.5)	31 (4.4)	35 (4.0)	295 (4.0)
運搬・清掃・包装等従事者	62 (3.0)	19 (4.0)	23 (4.6)	13 (2.6)	17 (3.7)	8 (1.6)	30 (4.9)	22 (3.5)	23 (3.2)	32 (3.6)	249 (3.4)
農林漁業従事者	20 (1.0)	4 (0.8)	5 (1.0)	2 (0.4)	3 (0.6)	2 (0.4)	6 (1.0)	4 (0.6)	12 (1.7)	5 (0.6)	63 (0.9)
保安職業従事者	15 (0.7)	6 (1.3)	6 (1.2)	1 (0.2)	3 (0.6)	5 (1.0)	6 (1.0)	5 (0.8)	3 (0.4)	2 (0.2)	52 (0.7)
運輸・通信従事者	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
分類不能の職業	1 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (0.2)	0 (0.0)	1 (0.1)	3 (0.0)
大分類計	2041 (100)	472 (100)	498 (100)	506 (100)	465 (100)	509 (100)	608 (100)	629 (100)	710 (100)	883 (100)	7321 (100)

表 2-2(続き) 業種(大分類、中分類)、職種(大分類、中分類)(業務上:精神障害、男女)

	年度										合計
	H22～26	H27	H28	H29	H30	R01	R02	R03	R04	R05	
	N (%)	N (%)	N (%)	N (%)	N (%)	N (%)	N (%)	N (%)	N (%)	N (%)	
職種(大分類／中分類)											
管理的職業従事者／法人・団体管理職員	79 (3.9)	42 (8.9)	29 (5.8)	35 (6.9)	32 (6.9)	24 (4.7)	23 (3.8)	29 (4.6)	19 (2.7)	29 (3.3)	341 (4.7)
管理的職業従事者／その他の管理的職業従事者	59 (2.9)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (0.4)	0 (0.0)	1 (0.2)	3 (0.5)	9 (1.4)	15 (2.1)	21 (2.4)	111 (1.5)
専門的・技術的職業従事者／製造技術者（開発）	37 (1.8)	7 (1.5)	7 (1.4)	7 (1.4)	7 (1.5)	13 (2.6)	15 (2.5)	4 (0.6)	8 (1.1)	9 (1.0)	114 (1.6)
専門的・技術的職業従事者／製造技術者（開発を除く）	37 (1.8)	9 (1.9)	6 (1.2)	9 (1.8)	11 (2.4)	17 (3.3)	13 (2.1)	8 (1.3)	9 (1.3)	17 (1.9)	136 (1.9)
専門的・技術的職業従事者／建築・土木・測量技術者	44 (2.2)	24 (5.1)	22 (4.4)	22 (4.3)	23 (4.9)	27 (5.3)	18 (3.0)	16 (2.5)	14 (2.0)	29 (3.3)	239 (3.3)
専門的・技術的職業従事者／情報処理・通信技術者	91 (4.5)	19 (4.0)	17 (3.4)	23 (4.5)	17 (3.7)	15 (2.9)	13 (2.1)	12 (1.9)	19 (2.7)	18 (2.0)	244 (3.3)
専門的・技術的職業従事者／医師，歯科医師，獣医師，薬剤師	11 (0.5)	2 (0.4)	1 (0.2)	10 (2.0)	8 (1.7)	4 (0.8)	4 (0.7)	11 (1.7)	11 (1.5)	15 (1.7)	77 (1.1)
専門的・技術的職業従事者／保健師，助産師，看護師	74 (3.6)	8 (1.7)	13 (2.6)	21 (4.2)	22 (4.7)	15 (2.9)	45 (7.4)	36 (5.7)	46 (6.5)	77 (8.7)	357 (4.9)
専門的・技術的職業従事者／社会福祉専門職業従事者	34 (1.7)	6 (1.3)	17 (3.4)	9 (1.8)	7 (1.5)	16 (3.1)	27 (4.4)	18 (2.9)	26 (3.7)	43 (4.9)	203 (2.8)
専門的・技術的職業従事者／その他の専門的職業従事者	45 (2.2)	11 (2.3)	3 (0.6)	3 (0.6)	5 (1.1)	5 (1.0)	4 (0.7)	2 (0.3)	7 (1.0)	6 (0.7)	91 (1.2)
事務従事者／一般事務従事者	246 (12.1)	61 (12.9)	47 (9.4)	48 (9.5)	41 (8.8)	49 (9.6)	57 (9.4)	67 (10.7)	74 (10.4)	107 (12.1)	797 (10.9)
事務従事者／会計事務従事者	28 (1.4)	8 (1.7)	9 (1.8)	6 (1.2)	5 (1.1)	7 (1.4)	6 (1.0)	17 (2.7)	10 (1.4)	13 (1.5)	109 (1.5)
事務従事者／営業・販売事務従事者	93 (4.6)	17 (3.6)	13 (2.6)	4 (0.8)	7 (1.5)	12 (2.4)	9 (1.5)	13 (2.1)	11 (1.5)	14 (1.6)	193 (2.6)
販売従事者／商品販売従事者	144 (7.1)	25 (5.3)	25 (5.0)	22 (4.3)	23 (4.9)	33 (6.5)	30 (4.9)	33 (5.2)	38 (5.4)	34 (3.9)	407 (5.6)
販売従事者／営業職業従事者	84 (4.1)	23 (4.9)	37 (7.4)	28 (5.5)	38 (8.2)	25 (4.9)	35 (5.8)	44 (7.0)	45 (6.3)	41 (4.6)	400 (5.5)
サービス職業従事者／介護サービス職業従事者	52 (2.5)	12 (2.5)	20 (4.0)	20 (4.0)	20 (4.3)	26 (5.1)	37 (6.1)	47 (7.5)	39 (5.5)	43 (4.9)	316 (4.3)
サービス職業従事者／飲食物調理従事者	48 (2.4)	12 (2.5)	16 (3.2)	22 (4.3)	13 (2.8)	18 (3.5)	17 (2.8)	19 (3.0)	13 (1.8)	15 (1.7)	193 (2.6)
サービス職業従事者／接客・給仕職業従事者	64 (3.1)	14 (3.0)	22 (4.4)	17 (3.4)	16 (3.4)	29 (5.7)	19 (3.1)	27 (4.3)	30 (4.2)	30 (3.4)	268 (3.7)
サービス職業従事者／その他のサービス職業従事者	55 (2.7)	5 (1.1)	3 (0.6)	4 (0.8)	3 (0.6)	3 (0.6)	10 (1.6)	7 (1.1)	9 (1.3)	20 (2.3)	119 (1.6)
生産工程従事者／製品製造・加工処理従事者（金属製品）	61 (3.0)	5 (1.1)	8 (1.6)	7 (1.4)	13 (2.8)	13 (2.6)	15 (2.5)	14 (2.2)	20 (2.8)	13 (1.5)	169 (2.3)

表 2-2(続き) 業種(大分類、中分類)、職種(大分類、中分類)(業務上:精神障害、男女)

	年度										合計
	H22～26	H27	H28	H29	H30	R01	R02	R03	R04	R05	
	N (%)	N (%)	N (%)	N (%)	N (%)	N (%)	N (%)	N (%)	N (%)	N (%)	
職種(大分類／中分類)											
生産工程従事者／製品製造・加工処理従事者 (金属製品を除く)	86 (4.2)	18 (3.8)	24 (4.8)	22 (4.3)	19 (4.1)	23 (4.5)	15 (2.5)	28 (4.5)	35 (4.9)	28 (3.2)	298 (4.1)
輸送・機械運転従事者 ／自動車運転従事者	116 (5.7)	34 (7.2)	26 (5.2)	38 (7.5)	35 (7.5)	36 (7.1)	34 (5.6)	41 (6.5)	42 (5.9)	53 (6.0)	455 (6.2)
建設・採掘従事者／建設従事者 (建設躯体工事従事者を除く)	44 (2.2)	6 (1.3)	13 (2.6)	13 (2.6)	9 (1.9)	1 (0.2)	7 (1.2)	6 (1.0)	13 (1.8)	12 (1.4)	124 (1.7)
建設・採掘従事者／電気工事従事者	10 (0.5)	5 (1.1)	4 (0.8)	18 (3.6)	5 (1.1)	5 (1.0)	4 (0.7)	4 (0.6)	4 (0.6)	8 (0.9)	67 (0.9)
運搬・清掃・包装等従事者 ／運搬従事者	33 (1.6)	9 (1.9)	16 (3.2)	9 (1.8)	4 (0.9)	5 (1.0)	16 (2.6)	15 (2.4)	14 (2.0)	22 (2.5)	143 (2.0)
運搬・清掃・包装等従事者 ／清掃従事者	17 (0.8)	7 (1.5)	4 (0.8)	3 (0.6)	11 (2.4)	3 (0.6)	12 (2.0)	5 (0.8)	7 (1.0)	9 (1.0)	78 (1.1)
中分類計	1692 (82.9)	389 (82.4)	402 (80.7)	422 (83.4)	394 (84.7)	425 (83.5)	488 (80.3)	532 (84.6)	578 (81.4)	726 (82.2)	6048 (82.6)

表 2-3 雇用者 100 万人対事案数（業務上：精神障害、男女）

		年度										合計
		H22～26	H27	H28	H29	H30	R01	R02	R03	R04	R05	
		100万	100万	100万	100万	100万	100万	100万	100万	100万	100万	
		対 a)	対 a)	対 a)	対 a)	対 a)	対 a)	対 a)	対 a)	対 a)	対 a)	
(%)												
事案数												
	男女	7.5 (100)	8.5 (100)	8.8 (100)	8.8 (100)	8.0 (100)	8.6 (100)	10.3 (100)	10.7 (100)	11.9 (100)	14.7 (100)	9.2 (100)
発症時年齢												
	29歳以下	8.9 (25.1)	9.0 (22.3)	11.5 (26.9)	11.9 (27.9)	9.4 (24.3)	11.2 (26.6)	13.1 (25.6)	15.0 (28.4)	17.9 (30.0)	19.8 (26.9)	11.7 (26.4)
	30-39歳	10.3 (29.0)	11.6 (28.8)	11.8 (27.6)	11.4 (26.6)	10.7 (27.7)	11.8 (28.0)	15.4 (30.2)	13.4 (25.3)	15.6 (26.1)	18.9 (25.7)	12.2 (27.3)
	40-49歳	8.3 (23.6)	10.5 (26.0)	10.0 (23.4)	10.8 (25.4)	10.0 (25.9)	11.7 (27.7)	12.1 (23.7)	14.3 (27.0)	15.3 (25.7)	17.6 (23.9)	11.1 (24.9)
	50-59歳	5.7 (16.2)	7.6 (18.9)	7.3 (17.0)	7.0 (16.4)	6.6 (17.2)	6.2 (14.7)	8.3 (16.2)	7.9 (14.9)	9.0 (15.1)	14.0 (18.9)	7.5 (16.8)
	60歳以上	2.2 (6.1)	1.6 (3.9)	2.2 (5.1)	1.6 (3.7)	1.9 (4.9)	1.2 (2.9)	2.2 (4.2)	2.3 (4.4)	1.8 (3.0)	3.4 (4.6)	2.1 (4.7)
	合計	35.4 (100)	40.3 (100)	42.7 (100)	42.7 (100)	38.7 (100)	42.1 (100)	51.1 (100)	52.8 (100)	59.6 (100)	73.7 (100)	44.5 (100)

a) 総務省「労働力調査」の年平均（基本集計）における「年齢階級、産業別雇用者数」をもとに算出した。なお、平成 23 年の年齢・業種別雇用者数は公表されていないので、平成 22 年と平成 24 年の平均値で補正した値である。また、「分類不能の産業」は雇用者合計数には含めていない。

b) 「鉱業、採石業、砂利採取業」「公務（他に分類されるものを除く）」は合計での割合の算出に含めていない。

表 2-3(続き) 雇用者 100 万人対事案数 (業務上:精神障害、男女)

業種(大分類) b)	年度										合計
	H22~26	H27	H28	H29	H30	R01	R02	R03	R04	R05	
	100万 対 a) (%)	100万 対 a) (%)	100万 対 a) (%)	100万 対 a) (%)	100万 対 a) (%)	100万 対 a) (%)	100万 対 a) (%)	100万 対 a) (%)	100万 対 a) (%)	100万 対 a) (%)	
製造業	7.3 (3.2)	7.2 (4.0)	9.1 (5.5)	8.7 (6.2)	8.1 (6.6)	8.9 (6.6)	10.0 (5.5)	10.6 (5.6)	10.3 (2.2)	11.9 (4.3)	8.7 (5.0)
卸売業, 小売業	6.1 (2.7)	6.8 (3.7)	5.9 (3.5)	6.6 (4.7)	6.8 (5.6)	7.5 (5.6)	6.4 (3.6)	7.7 (4.1)	10.3 (2.2)	10.6 (3.8)	7.1 (4.1)
医療, 福祉	7.3 (3.2)	6.3 (3.4)	10.3 (6.2)	10.4 (7.4)	8.7 (7.1)	9.6 (7.1)	17.7 (9.9)	16.6 (8.8)	18.7 (4.0)	24.9 (8.9)	11.9 (6.8)
運輸業, 郵便業	13.4 (5.9)	17.6 (9.7)	13.8 (8.3)	18.9 (13.5)	15.5 (12.6)	14.9 (11.0)	18.8 (10.4)	19.9 (10.5)	18.7 (4.0)	30.1 (10.8)	16.8 (9.7)
建設業	7.2 (3.2)	8.8 (4.9)	13.5 (8.1)	12.5 (8.9)	11.0 (9.0)	10.0 (7.4)	10.7 (6.0)	9.4 (5.0)	13.4 (2.9)	20.6 (7.4)	10.4 (6.0)
サービス業 (他に分類されないもの)	7.7 (3.4)	9.9 (5.4)	7.5 (4.5)	5.5 (3.9)	6.8 (5.6)	7.1 (5.3)	9.9 (5.5)	8.4 (4.5)	7.4 (1.6)	11.7 (4.2)	8.1 (4.6)
宿泊業, 飲食サービス業	8.8 (3.9)	9.0 (4.9)	10.0 (6.0)	9.8 (7.0)	7.5 (6.1)	13.2 (9.8)	11.5 (6.4)	12.3 (6.5)	12.8 (2.8)	14.1 (5.1)	10.3 (5.9)
情報通信業	13.4 (5.9)	15.0 (8.3)	13.7 (8.2)	16.8 (12.0)	11.0 (8.9)	14.3 (10.6)	11.9 (6.6)	11.2 (5.9)	12.5 (2.7)	9.5 (3.4)	12.9 (7.4)
学術研究, 専門・技術サービス業	12.3 (5.4)	16.8 (9.2)	9.9 (5.9)	11.4 (8.1)	11.8 (9.7)	9.1 (6.7)	11.7 (6.5)	14.2 (7.5)	13.6 (2.9)	19.1 (6.9)	12.8 (7.4)
教育, 学習支援業	4.3 (1.9)	6.9 (3.8)	3.6 (2.1)	2.8 (2.0)	4.4 (3.6)	3.9 (2.9)	3.5 (2.0)	6.3 (3.3)	7.1 (1.5)	6.9 (2.5)	4.8 (2.8)
金融業, 保険業	6.4 (2.8)	9.3 (5.1)	6.9 (4.1)	6.1 (4.4)	4.9 (4.0)	3.7 (2.7)	7.4 (4.1)	8.0 (4.2)	10.9 (2.3)	7.8 (2.8)	6.9 (4.0)
不動産業, 物品賃貸業	11.0 (4.8)	11.1 (6.1)	14.5 (8.7)	6.3 (4.5)	6.8 (5.5)	7.0 (5.2)	13.8 (7.7)	11.3 (6.0)	6.5 (1.4)	6.4 (2.3)	9.7 (5.6)
生活関連サービス業, 娯楽業	5.4 (2.4)	8.0 (4.4)	6.2 (3.7)	6.1 (4.3)	8.2 (6.7)	7.4 (5.5)	6.1 (3.4)	7.8 (4.2)	9.4 (2.0)	13.6 (4.9)	7.1 (4.1)
農業, 林業	6.8 (3.0)	3.8 (2.1)	7.4 (4.4)	3.6 (2.6)	3.4 (2.8)	4.9 (3.6)	9.8 (5.5)	7.0 (3.7)	5.1 (1.1)	13.1 (4.7)	6.6 (3.8)
複合サービス事業	6.8 (3.0)	3.4 (1.9)	10.0 (6.0)	8.8 (6.3)	3.4 (2.8)	9.1 (6.7)	3.8 (2.1)	6.0 (3.2)	20.0 (4.3)	34.0 (12.2)	9.2 (5.3)
電気・ガス・熱供給・水道業	7.2 (3.2)	10.7 (5.9)	13.3 (8.0)	3.3 (2.4)	3.7 (3.0)	3.6 (2.6)	6.5 (3.6)	11.8 (6.2)	27.6 (5.9)	10.0 (3.6)	9.1 (5.2)
漁業	16.4 (7.2)	30.0 (16.5)	11.1 (6.6)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	20.0 (11.1)	20.0 (10.6)	160.0 (34.5)	33.3 (12.0)	21.3 (12.3)
鉱業, 採石業, 砂利採取業	80.0 (35.1)	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	100.0 (21.5)	- -	- -
公務 (他に分類されるものを除く)	0.2 (0.1)	1.3 (0.7)	0.4 (0.3)	2.6 (1.9)	0.4 (0.4)	0.8 (0.6)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	1.2 (0.4)	- -
合計	228.2 (100)	181.8 (100)	167.3 (100)	140.1 (100)	122.4 (100)	134.9 (100)	179.5 (100)	188.5 (100)	464.2 (100)	278.7 (100)	173.9 (100)

a) 総務省「労働力調査」の年平均 (基本集計) における「年齢階級、産業別雇用者数」をもとに算出した。なお、平成 23 年の年齢・業種別雇用者数は公表されていないので、平成 22 年と平成 24 年の平均値で補正した値である。また、「分類不能の産業」は雇用者合計数には含めていない。

b) 「鉱業, 採石業, 砂利採取業」「公務 (他に分類されるものを除く)」は合計での割合の算出に含めていない。

表 2-4 出来事(令和 5 年 9 月認定基準、平成 24 年度～)(業務上:精神障害、男女)

	年度										合計 N (%)
	H24～26	H27	H28	H29	H30	R01	R02	R03	R04	R05	
	N (%)	N (%)	N (%)	N (%)	N (%)	N (%)	N (%)	N (%)	N (%)	N (%)	
対象数	1403	472	498	506	465	509	608	629	710	883	6683
[年度別%]	[21.0]	[7.1]	[7.5]	[7.6]	[7.0]	[7.6]	[9.1]	[9.4]	[10.6]	[13.2]	[100]
特別な出来事の評価											
心理的負荷が極度のもの	128 (9.1)	36 (7.6)	28 (5.6)	28 (5.5)	26 (5.6)	35 (6.9)	30 (4.9)	31 (4.9)	42 (5.9)	46 (5.2)	430 (6.4)
極度の長時間労働	124 (8.8)	53 (11.2)	46 (9.2)	39 (7.7)	32 (6.9)	33 (6.5)	26 (4.3)	35 (5.6)	28 (3.9)	33 (3.7)	449 (6.7)
恒常的な長時間	357 (25.4)	128 (27.1)	117 (23.5)	134 (26.5)	123 (26.5)	129 (25.3)	94 (15.5)	94 (14.9)	83 (11.7)	81 (9.2)	1340 (20.1)
具体的出来事											
1. 業務により重度の病気やケガをした	153 (10.9)	47 (10.0)	65 (13.1)	56 (11.1)	58 (12.5)	50 (9.8)	77 (12.7)	51 (8.1)	61 (8.6)	82 (9.3)	700 (10.5)
2. 業務に関連し、悲惨な事故や災害の体験、目撃をした	209 (14.9)	60 (12.7)	73 (14.7)	80 (15.8)	76 (16.3)	71 (13.9)	108 (17.8)	78 (12.4)	113 (15.9)	131 (14.8)	999 (14.9)
3. 業務に関連し、重大な人身事故、重大事故を起こした	12 (0.9)	3 (0.6)	3 (0.6)	12 (2.4)	5 (1.1)	2 (0.4)	2 (0.3)	8 (1.3)	9 (1.3)	5 (0.6)	61 (0.9)
4. 多額の損失を発生させるなど仕事上のミスをした	67 (4.8)	29 (6.1)	26 (5.2)	22 (4.3)	24 (5.2)	26 (5.1)	28 (4.6)	20 (3.2)	25 (3.5)	26 (2.9)	293 (4.4)
5. 会社で起きた事故、事件について、責任を問われた	36 (2.6)	12 (2.5)	14 (2.8)	7 (1.4)	7 (1.5)	16 (3.1)	10 (1.6)	9 (1.4)	11 (1.5)	10 (1.1)	132 (2.0)
6. 業務に関連し、違法な行為や不適切な行為等を強要された	10 (0.7)	11 (2.3)	11 (2.2)	11 (2.2)	6 (1.3)	10 (2.0)	10 (1.6)	16 (2.5)	9 (1.3)	18 (2.0)	112 (1.7)
7. 達成困難なノルマが課された・対応した・達成できなかった	72 (5.1)	31 (6.6)	25 (5.0)	25 (4.9)	24 (5.2)	29 (5.7)	18 (3.0)	25 (4.0)	20 (2.8)	24 (2.7)	293 (4.4)
8. 新規事業や、大型プロジェクト(情報システム構築等を含む)などの担当になった	17 (1.2)	3 (0.6)	12 (2.4)	6 (1.2)	4 (0.9)	12 (2.4)	9 (1.5)	3 (0.5)	11 (1.5)	13 (1.5)	90 (1.3)
9. 顧客や取引先から対応が困難な注文や要求等を受けた	88 (6.3)	33 (7.0)	28 (5.6)	24 (4.7)	18 (3.9)	28 (5.5)	31 (5.1)	26 (4.1)	23 (3.2)	25 (2.8)	324 (4.8)
10. 上司や担当者の不在等により、担当外の業務を行った・責任を負った	5 (0.4)	8 (1.7)	8 (1.6)	5 (1.0)	8 (1.7)	5 (1.0)	1 (0.2)	3 (0.5)	5 (0.7)	11 (1.2)	59 (0.9)
11. 仕事内容・仕事量の大きな変化を生じさせる出来事があった	275 (19.6)	116 (24.6)	129 (25.9)	124 (24.5)	119 (25.6)	110 (21.6)	117 (19.2)	117 (18.6)	140 (19.7)	169 (19.1)	1416 (21.2)
12. 1か月に80時間以上の時間外労働を行った	148 (10.5)	59 (12.5)	51 (10.2)	59 (11.7)	53 (11.4)	46 (9.0)	44 (7.2)	31 (4.9)	26 (3.7)	51 (5.8)	568 (8.5)
13. 2週間以上にわたって休日のない連続勤務を行った	130 (9.3)	65 (13.8)	87 (17.5)	89 (17.6)	68 (14.6)	88 (17.3)	85 (14.0)	79 (12.6)	78 (11.0)	84 (9.5)	853 (12.8)
14. 感染症等の病気や事故の危険性が高い業務に従事した	- (0.0)	- (0.0)	- (0.0)	- (0.0)	- (0.0)	- (0.0)	- (0.0)	- (0.0)	- (0.0)	6 (1.0)	6 (1.0)
15. 勤務形態、作業速度、作業環境等の変化や不規則な勤務があった	9 (0.6)	6 (1.3)	0 (0.0)	11 (2.2)	7 (1.5)	5 (1.0)	11 (1.8)	6 (1.0)	15 (2.1)	13 (1.5)	83 (1.2)

* : 平成 23 年 12 月及び令和 2 年 6 月の認定基準の分類は令和 5 年 9 月の認定基準の分類(29 項目)へ変換。

注 : 具体的出来事が重複している事案があるため、事案数と出来事数は一致しない

表 2-4(続き) 出来事(令和 5 年 9 月認定基準、平成 24 年度～)(業務上:精神障害、男女)

	年度										合計 N (%)
	H24～26	H27	H28	H29	H30	R01	R02	R03	R04	R05	
	N (%)	N (%)	N (%)	N (%)	N (%)	N (%)	N (%)	N (%)	N (%)	N (%)	
16. 退職を強要された	50 (3.6)	16 (3.4)	24 (4.8)	12 (2.4)	10 (2.2)	15 (2.9)	12 (2.0)	16 (2.5)	16 (2.3)	18 (2.0)	189 (2.8)
17. 転勤・配置転換等があった	113 (8.1)	43 (9.1)	45 (9.0)	34 (6.7)	39 (8.4)	43 (8.4)	36 (5.9)	42 (6.7)	37 (5.2)	47 (5.3)	479 (7.2)
18. 複数名で担当していた業務を1人で担当するようになった	19 (1.4)	10 (2.1)	10 (2.0)	10 (2.0)	6 (1.3)	16 (3.1)	8 (1.3)	13 (2.1)	7 (1.0)	17 (1.9)	116 (1.7)
19. 雇用形態や国籍、性別等を理由に、不利益な処遇を受けた	2 (0.1)	3 (0.6)	3 (0.6)	2 (0.4)	1 (0.2)	3 (0.6)	7 (1.2)	5 (0.8)	11 (1.5)	11 (1.2)	48 (0.7)
20. 自分の昇格・昇進等の立場・地位の変更があった	18 (1.3)	7 (1.5)	8 (1.6)	14 (2.8)	3 (0.6)	8 (1.6)	8 (1.3)	10 (1.6)	6 (0.8)	9 (1.0)	91 (1.4)
21. 雇用契約期間の満了が迫った	1 (0.1)	2 (0.4)	1 (0.2)	2 (0.4)	0 (0.0)	2 (0.4)	1 (0.2)	1 (0.2)	1 (0.1)	1 (0.1)	12 (0.2)
22. 上司等から、身体的攻撃、精神的攻撃等のパワーハラスメントを受けた	- -	- -	- -	- -	- -	- -	116 (19.1)	152 (24.2)	180 (25.4)	188 (21.3)	636 (22.5)
23. 同僚等から、暴行又はひどいいじめ・嫌がらせを受けた	220 (15.7)	80 (16.9)	98 (19.7)	111 (21.9)	87 (18.7)	97 (19.1)	87 (14.3)	74 (11.8)	80 (11.3)	75 (8.5)	1009 (15.1)
24. 上司とのトラブルがあった	204 (14.5)	82 (17.4)	89 (17.9)	70 (13.8)	63 (13.5)	74 (14.5)	73 (12.0)	68 (10.8)	90 (12.7)	94 (10.6)	907 (13.6)
25. 同僚とのトラブルがあった	33 (2.4)	15 (3.2)	15 (3.0)	12 (2.4)	14 (3.0)	18 (3.5)	15 (2.5)	15 (2.4)	20 (2.8)	22 (2.5)	179 (2.7)
26. 部下とのトラブルがあった	23 (1.6)	4 (0.8)	8 (1.6)	6 (1.2)	10 (2.2)	13 (2.6)	12 (2.0)	4 (0.6)	9 (1.3)	21 (2.4)	110 (1.6)
27. 顧客や取引先、施設利用者等から著しい迷惑行為を受けた	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	60 (9.8)	60 (9.8)
28. 上司が替わる等、職場の人間関係に変化があった	18 (1.3)	9 (1.9)	9 (1.8)	12 (2.4)	13 (2.8)	14 (2.8)	15 (2.5)	15 (2.4)	10 (1.4)	12 (1.4)	127 (1.9)
29. セクシュアルハラスメントを受けた	91 (6.5)	30 (6.4)	34 (6.8)	36 (7.1)	38 (8.2)	50 (9.8)	49 (8.1)	69 (11.0)	73 (10.3)	110 (12.5)	580 (8.7)

* : 平成 23 年 12 月及び令和 2 年 6 月の認定基準の分類は令和 5 年 9 月の認定基準の分類 (29 項目) へ変換。

注 : 具体的出来事が重複している事案があるため、事案数と出来事数は一致しない

表 2-5 都道府県(業務上:精神障害、男女)

	年度										合計
	H22~26	H27	H28	H29	H30	R01	R02	R03	R04	R05	
	N (%)	N (%)	N (%)	N (%)	N (%)	N (%)	N (%)	N (%)	N (%)	N (%)	
都道府県											
北海道	122 (6.0)	19 (4.0)	37 (7.4)	35 (6.9)	20 (4.3)	24 (4.7)	31 (5.1)	38 (6.0)	53 (7.5)	45 (5.1)	424 (5.8)
青森	14 (0.7)	7 (1.5)	0 (0.0)	3 (0.6)	6 (1.3)	4 (0.8)	4 (0.7)	2 (0.3)	4 (0.6)	7 (0.8)	51 (0.7)
岩手	25 (1.2)	6 (1.3)	3 (0.6)	2 (0.4)	7 (1.5)	4 (0.8)	4 (0.7)	3 (0.5)	4 (0.6)	7 (0.8)	65 (0.9)
宮城	81 (4.0)	11 (2.3)	10 (2.0)	8 (1.6)	4 (0.9)	3 (0.6)	9 (1.5)	10 (1.6)	21 (3.0)	17 (1.9)	174 (2.4)
秋田	14 (0.7)	3 (0.6)	3 (0.6)	2 (0.4)	4 (0.9)	3 (0.6)	2 (0.3)	3 (0.5)	4 (0.6)	5 (0.6)	43 (0.6)
山形	20 (1.0)	7 (1.5)	4 (0.8)	4 (0.8)	6 (1.3)	9 (1.8)	9 (1.5)	5 (0.8)	2 (0.3)	14 (1.6)	80 (1.1)
福島	35 (1.7)	10 (2.1)	9 (1.8)	6 (1.2)	4 (0.9)	13 (2.6)	11 (1.8)	8 (1.3)	6 (0.8)	7 (0.8)	109 (1.5)
茨城	50 (2.4)	9 (1.9)	12 (2.4)	8 (1.6)	4 (0.9)	7 (1.4)	9 (1.5)	9 (1.4)	15 (2.1)	12 (1.4)	135 (1.8)
栃木	18 (0.9)	1 (0.2)	1 (0.2)	2 (0.4)	3 (0.6)	1 (0.2)	3 (0.5)	4 (0.6)	1 (0.1)	10 (1.1)	44 (0.6)
群馬	15 (0.7)	6 (1.3)	5 (1.0)	6 (1.2)	8 (1.7)	10 (2.0)	4 (0.7)	4 (0.6)	7 (1.0)	11 (1.2)	76 (1.0)
埼玉	45 (2.2)	11 (2.3)	16 (3.2)	18 (3.6)	22 (4.7)	19 (3.7)	21 (3.5)	18 (2.9)	38 (5.4)	37 (4.2)	245 (3.3)
千葉	64 (3.1)	17 (3.6)	12 (2.4)	15 (3.0)	7 (1.5)	12 (2.4)	28 (4.6)	30 (4.8)	31 (4.4)	22 (2.5)	238 (3.3)
東京	343 (16.8)	93 (19.7)	89 (17.9)	108 (21.3)	93 (20.0)	84 (16.5)	93 (15.3)	106 (16.9)	127 (17.9)	117 (13.3)	1253 (17.1)
神奈川	162 (7.9)	38 (8.1)	42 (8.4)	30 (5.9)	35 (7.5)	29 (5.7)	44 (7.2)	43 (6.8)	44 (6.2)	50 (5.7)	517 (7.1)
新潟	32 (1.6)	5 (1.1)	2 (0.4)	4 (0.8)	8 (1.7)	8 (1.6)	4 (0.7)	5 (0.8)	11 (1.5)	18 (2.0)	97 (1.3)
富山	11 (0.5)	6 (1.3)	5 (1.0)	4 (0.8)	3 (0.6)	8 (1.6)	5 (0.8)	4 (0.6)	5 (0.7)	3 (0.3)	54 (0.7)
石川	12 (0.6)	5 (1.1)	2 (0.4)	4 (0.8)	7 (1.5)	9 (1.8)	4 (0.7)	4 (0.6)	3 (0.4)	5 (0.6)	55 (0.8)
福井	20 (1.0)	5 (1.1)	2 (0.4)	6 (1.2)	2 (0.4)	8 (1.6)	8 (1.3)	3 (0.5)	6 (0.8)	3 (0.3)	63 (0.9)
山梨	19 (0.9)	4 (0.8)	4 (0.8)	1 (0.2)	6 (1.3)	8 (1.6)	1 (0.2)	2 (0.3)	9 (1.3)	8 (0.9)	62 (0.8)
長野	26 (1.3)	3 (0.6)	9 (1.8)	9 (1.8)	11 (2.4)	13 (2.6)	10 (1.6)	9 (1.4)	9 (1.3)	15 (1.7)	114 (1.6)
岐阜	22 (1.1)	2 (0.4)	3 (0.6)	4 (0.8)	0 (0.0)	8 (1.6)	11 (1.8)	6 (1.0)	4 (0.6)	10 (1.1)	70 (1.0)
静岡	42 (2.1)	9 (1.9)	11 (2.2)	15 (3.0)	12 (2.6)	19 (3.7)	27 (4.4)	13 (2.1)	17 (2.4)	27 (3.1)	192 (2.6)
愛知	58 (2.8)	10 (2.1)	27 (5.4)	18 (3.6)	20 (4.3)	21 (4.1)	32 (5.3)	34 (5.4)	35 (4.9)	62 (7.0)	317 (4.3)
三重	10 (0.5)	6 (1.3)	9 (1.8)	1 (0.2)	2 (0.4)	4 (0.8)	6 (1.0)	11 (1.7)	9 (1.3)	25 (2.8)	83 (1.1)

表 2-5(続き) 都道府県(業務上:精神障害、男女)

	年度										合計
	H22~26	H27	H28	H29	H30	R01	R02	R03	R04	R05	
	N (%)	N (%)	N (%)	N (%)	N (%)	N (%)	N (%)	N (%)	N (%)	N (%)	
都道府県											
滋賀	27 (1.3)	9 (1.9)	7 (1.4)	10 (2.0)	1 (0.2)	9 (1.8)	7 (1.2)	11 (1.7)	8 (1.1)	13 (1.5)	102 (1.4)
京都	67 (3.3)	15 (3.2)	12 (2.4)	9 (1.8)	11 (2.4)	23 (4.5)	22 (3.6)	14 (2.2)	28 (3.9)	20 (2.3)	221 (3.0)
大阪	162 (7.9)	39 (8.3)	36 (7.2)	34 (6.7)	30 (6.5)	29 (5.7)	51 (8.4)	60 (9.5)	56 (7.9)	85 (9.6)	582 (7.9)
兵庫	122 (6.0)	24 (5.1)	25 (5.0)	22 (4.3)	31 (6.7)	32 (6.3)	25 (4.1)	54 (8.6)	28 (3.9)	31 (3.5)	394 (5.4)
奈良	17 (0.8)	3 (0.6)	4 (0.8)	3 (0.6)	2 (0.4)	2 (0.4)	6 (1.0)	3 (0.5)	4 (0.6)	10 (1.1)	54 (0.7)
和歌山	8 (0.4)	2 (0.4)	0 (0.0)	6 (1.2)	7 (1.5)	3 (0.6)	5 (0.8)	7 (1.1)	6 (0.8)	10 (1.1)	54 (0.7)
鳥取	8 (0.4)	4 (0.8)	1 (0.2)	2 (0.4)	5 (1.1)	2 (0.4)	0 (0.0)	6 (1.0)	2 (0.3)	3 (0.3)	33 (0.5)
島根	5 (0.2)	1 (0.2)	0 (0.0)	1 (0.2)	0 (0.0)	1 (0.2)	0 (0.0)	1 (0.2)	8 (1.1)	1 (0.1)	18 (0.2)
岡山	23 (1.1)	3 (0.6)	6 (1.2)	8 (1.6)	10 (2.2)	6 (1.2)	3 (0.5)	12 (1.9)	13 (1.8)	22 (2.5)	106 (1.4)
広島	57 (2.8)	13 (2.8)	15 (3.0)	16 (3.2)	4 (0.9)	9 (1.8)	16 (2.6)	10 (1.6)	6 (0.8)	23 (2.6)	169 (2.3)
山口	23 (1.1)	2 (0.4)	1 (0.2)	1 (0.2)	2 (0.4)	5 (1.0)	4 (0.7)	1 (0.2)	3 (0.4)	1 (0.1)	43 (0.6)
徳島	6 (0.3)	2 (0.4)	1 (0.2)	5 (1.0)	3 (0.6)	0 (0.0)	2 (0.3)	3 (0.5)	3 (0.4)	1 (0.1)	26 (0.4)
香川	10 (0.5)	2 (0.4)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (0.4)	3 (0.6)	4 (0.7)	1 (0.2)	1 (0.1)	6 (0.7)	29 (0.4)
愛媛	18 (0.9)	1 (0.2)	4 (0.8)	1 (0.2)	4 (0.9)	2 (0.4)	4 (0.7)	4 (0.6)	4 (0.6)	7 (0.8)	49 (0.7)
高知	23 (1.1)	2 (0.4)	2 (0.4)	10 (2.0)	3 (0.6)	1 (0.2)	3 (0.5)	2 (0.3)	2 (0.3)	7 (0.8)	55 (0.8)
福岡	76 (3.7)	21 (4.4)	31 (6.2)	26 (5.1)	23 (4.9)	15 (2.9)	23 (3.8)	27 (4.3)	29 (4.1)	41 (4.6)	312 (4.3)
佐賀	16 (0.8)	9 (1.9)	5 (1.0)	1 (0.2)	4 (0.9)	7 (1.4)	7 (1.2)	5 (0.8)	6 (0.8)	10 (1.1)	70 (1.0)
長崎	24 (1.2)	7 (1.5)	11 (2.2)	11 (2.2)	4 (0.9)	7 (1.4)	8 (1.3)	3 (0.5)	5 (0.7)	4 (0.5)	84 (1.1)
熊本	21 (1.0)	3 (0.6)	6 (1.2)	5 (1.0)	6 (1.3)	6 (1.2)	7 (1.2)	12 (1.9)	8 (1.1)	7 (0.8)	81 (1.1)
大分	15 (0.7)	4 (0.8)	7 (1.4)	6 (1.2)	6 (1.3)	6 (1.2)	16 (2.6)	7 (1.1)	10 (1.4)	17 (1.9)	94 (1.3)
宮崎	19 (0.9)	6 (1.3)	2 (0.4)	5 (1.0)	3 (0.6)	2 (0.4)	2 (0.3)	1 (0.2)	4 (0.6)	7 (0.8)	51 (0.7)
鹿児島	13 (0.6)	4 (0.8)	0 (0.0)	5 (1.0)	3 (0.6)	2 (0.4)	5 (0.8)	4 (0.6)	1 (0.1)	10 (1.1)	47 (0.6)
沖縄	21 (1.0)	3 (0.6)	5 (1.0)	6 (1.2)	7 (1.5)	9 (1.8)	8 (1.3)	7 (1.1)	10 (1.4)	10 (1.1)	86 (1.2)
合計	2041 (100)	472 (100)	498 (100)	506 (100)	465 (100)	509 (100)	608 (100)	629 (100)	710 (100)	883 (100)	7321 (100)

表 3-1 発症時・死亡時年齢、決定時疾患名、前駆症状（業務外：脳・心臓疾患、男女）

	年度										合計
	H22～26	H27	H28	H29	H30	R01	R02	R03	R04	R05	
	N (%)	N (%)	N (%)	N (%)	N (%)	N (%)	N (%)	N (%)	N (%)	N (%)	
事案数 [年度別%]	1959 [34.3]	420 [7.3]	420 [7.3]	411 [7.2]	451 [7.9]	468 [8.2]	471 [8.2]	353 [6.2]	315 [5.5]	451 [7.9]	5719 [100]
性別											
男性	1665 (85.0)	363 (86.4)	361 (86.0)	333 (81.0)	378 (83.8)	400 (85.5)	397 (84.3)	295 (83.6)	249 (79.0)	381 (84.5)	4822 (84.3)
女性	294 (15.0)	57 (13.6)	59 (14.0)	78 (19.0)	73 (16.2)	68 (14.5)	74 (15.7)	58 (16.4)	66 (21.0)	70 (15.5)	897 (15.7)
発症時年齢											
[M, SD]	[52.8, 10.9]	[53.7, 11.8]	[54.1, 11.3]	[53.7, 11.7]	[54.7, 11.6]	[54.1, 10.4]	[55.4, 10.8]	[54.5, 11.2]	[55.3, 10.6]	[57.0, 10.5]	[54.1, 11.1]
29歳以下	54 (2.8)	8 (1.9)	7 (1.7)	10 (2.4)	10 (2.2)	3 (0.6)	8 (1.7)	6 (1.7)	5 (1.6)	5 (1.1)	116 (2.0)
30-39歳	186 (9.5)	41 (9.8)	41 (9.8)	31 (7.5)	25 (5.5)	31 (6.6)	14 (3.0)	24 (6.8)	17 (5.4)	18 (4.0)	428 (7.5)
40-49歳	477 (24.3)	105 (25.0)	98 (23.3)	110 (26.8)	121 (26.8)	122 (26.1)	120 (25.5)	85 (24.1)	66 (21.0)	78 (17.3)	1382 (24.2)
50-59歳	627 (32.0)	117 (27.9)	127 (30.2)	133 (32.4)	126 (27.9)	176 (37.6)	165 (35.0)	122 (34.6)	119 (37.8)	175 (38.8)	1887 (33.0)
60歳以上	615 (31.4)	149 (35.5)	147 (35.0)	127 (30.9)	169 (37.5)	136 (29.1)	164 (34.8)	116 (32.9)	108 (34.3)	175 (38.8)	1906 (33.3)
うち死亡											
生存	1243 (63.5)	270 (64.3)	274 (65.2)	267 (65.0)	316 (70.1)	316 (67.5)	327 (69.4)	241 (68.3)	230 (73.0)	322 (71.4)	3806 (66.6)
死亡	716 (36.5)	150 (35.7)	146 (34.8)	144 (35.0)	135 (29.9)	152 (32.5)	144 (30.6)	112 (31.7)	85 (27.0)	129 (28.6)	1913 (33.4)
死亡時年齢											
[M, SD]	[51.6, 11.2]	[53.6, 11.5]	[52.2, 11.1]	[51.9, 11.8]	[50.9, 12.4]	[52.8, 10.8]	[53.5, 11.0]	[53.3, 9.1]	[54.1, 10.4]	[56.6, 11.1]	[52.6, 11.2]
29歳以下	29 (4.1)	2 (1.3)	2 (1.4)	5 (3.5)	7 (5.2)	2 (1.3)	3 (2.1)	0 (0.0)	3 (3.5)	1 (0.8)	54 (2.8)
30-39歳	81 (11.3)	15 (10.0)	19 (13.0)	11 (7.6)	13 (9.6)	10 (6.6)	10 (6.9)	7 (6.3)	1 (1.2)	7 (5.4)	174 (9.1)
40-49歳	175 (24.4)	37 (24.7)	37 (25.3)	50 (34.7)	49 (36.3)	49 (32.2)	40 (27.8)	31 (27.7)	21 (24.7)	29 (22.5)	518 (27.1)
50-59歳	230 (32.1)	44 (29.3)	48 (32.9)	41 (28.5)	27 (20.0)	56 (36.8)	49 (34.0)	47 (42.0)	35 (41.2)	39 (30.2)	616 (32.2)
60歳以上	201 (28.1)	52 (34.7)	40 (27.4)	37 (25.7)	39 (28.9)	35 (23.0)	42 (29.2)	27 (24.1)	25 (29.4)	53 (41.1)	551 (28.8)

表 3-1(続き) 発症時・死亡時年齢、決定時疾患名、前駆症状 (業務外:脳・心臓疾患、男女)

	年度										合計
	H22～26	H27	H28	H29	H30	R01	R02	R03	R04	R05	
	N (%)	N (%)	N (%)	N (%)	N (%)	N (%)	N (%)	N (%)	N (%)	N (%)	
決定時疾患名											
脳血管疾患	1165 (59.5)	246 (58.6)	270 (64.3)	248 (60.3)	286 (63.4)	289 (61.8)	290 (61.6)	223 (63.2)	210 (66.7)	268 (59.4)	3495 (61.1)
脳内出血 (脳出血)	608 (31.0)	128 (30.5)	133 (31.7)	115 (28.0)	144 (31.9)	149 (31.8)	143 (30.4)	115 (32.6)	116 (36.8)	127 (28.2)	1778 (31.1)
くも膜下出血	291 (14.9)	61 (14.5)	65 (15.5)	64 (15.6)	60 (13.3)	60 (12.8)	60 (12.7)	45 (12.7)	43 (13.7)	67 (14.9)	816 (14.3)
脳梗塞	266 (13.6)	56 (13.3)	72 (17.1)	69 (16.8)	82 (18.2)	80 (17.1)	87 (18.5)	63 (17.8)	50 (15.9)	74 (16.4)	899 (15.7)
高血圧性脳症	0 (0.0)	1 (0.2)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (0.3)	0 (0.0)	2 (0.0)
虚血性心疾患等											
	657 (33.5)	149 (35.5)	137 (32.6)	150 (36.5)	153 (33.9)	168 (35.9)	166 (35.2)	120 (34.0)	105 (33.3)	183 (40.6)	1988 (34.8)
心筋梗塞	285 (14.5)	58 (13.8)	60 (14.3)	73 (17.8)	61 (13.5)	63 (13.5)	65 (13.8)	60 (17.0)	43 (13.7)	77 (17.1)	845 (14.8)
狭心症	39 (2.0)	11 (2.6)	4 (1.0)	6 (1.5)	13 (2.9)	11 (2.4)	16 (3.4)	6 (1.7)	6 (1.9)	14 (3.1)	126 (2.2)
心停止(心臓性 突然死を含む。)	245 (12.5)	52 (12.4)	46 (11.0)	47 (11.4)	54 (12.0)	67 (14.3)	58 (12.3)	35 (9.9)	28 (8.9)	40 (8.9)	672 (11.8)
重篤な心不全	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	5 (1.4)	6 (1.9)	24 (5.3)	35 (0.6)
大動脈解離*	88 (4.5)	28 (6.7)	27 (6.4)	24 (5.8)	25 (5.5)	27 (5.8)	27 (5.7)	14 (4.0)	22 (7.0)	28 (6.2)	310 (5.4)
その他											
	137 (7.0)	25 (6.0)	13 (3.1)	13 (3.2)	12 (2.7)	11 (2.4)	15 (3.2)	10 (2.8)	0 (0.0)	0 (0.0)	236 (4.1)
前駆症状											
対象数	1846	420	420	411	451	468	471	353	315	451	5606
前駆症状あり	314 (17.0)	84 (20.0)	76 (18.1)	71 (17.3)	84 (18.6)	74 (15.8)	86 (18.3)	49 (13.9)	52 (16.5)	65 (14.4)	955 (17.0)
頭痛	124 (6.7)	30 (7.1)	23 (5.5)	29 (7.1)	24 (5.3)	24 (5.1)	22 (4.7)	13 (3.7)	18 (5.7)	23 (5.1)	330 (5.9)
胸部痛	52 (2.8)	13 (3.1)	9 (2.1)	11 (2.7)	21 (4.7)	14 (3.0)	12 (2.5)	7 (2.0)	14 (4.4)	14 (3.1)	167 (3.0)
その他	162 (8.8)	49 (11.7)	44 (10.5)	31 (7.5)	40 (8.9)	36 (7.7)	62 (13.2)	30 (8.5)	27 (8.6)	33 (7.3)	514 (9.2)

*令和3年9月までは解離性大動脈瘤として集計

表 3-2 業種(大分類、中分類)、職種(大分類、中分類) (業務外:脳・心臓疾患、男女)

	年度										合計
	H22～26	H27	H28	H29	H30	R01	R02	R03	R04	R05	
	N (%)	N (%)	N (%)	N (%)	N (%)	N (%)	N (%)	N (%)	N (%)	N (%)	
業種(大分類)											
運輸業，郵便業	310 (15.8)	65 (15.5)	81 (19.3)	75 (18.2)	80 (17.7)	87 (18.6)	78 (16.6)	62 (17.6)	55 (17.5)	84 (18.6)	977 (17.1)
卸売業，小売業	304 (15.5)	63 (15.0)	68 (16.2)	55 (13.4)	54 (12.0)	72 (15.4)	68 (14.4)	43 (12.2)	52 (16.5)	59 (13.1)	838 (14.7)
製造業	276 (14.1)	58 (13.8)	48 (11.4)	57 (13.9)	71 (15.7)	57 (12.2)	62 (13.2)	37 (10.5)	27 (8.6)	48 (10.6)	741 (13.0)
建設業	319 (16.3)	75 (17.9)	60 (14.3)	50 (12.2)	66 (14.6)	71 (15.2)	71 (15.1)	49 (13.9)	39 (12.4)	52 (11.5)	852 (14.9)
サービス業(他に分類されないもの)	238 (12.1)	40 (9.5)	46 (11.0)	53 (12.9)	47 (10.4)	52 (11.1)	53 (11.3)	47 (13.3)	42 (13.3)	65 (14.4)	683 (11.9)
宿泊業，飲食サービス業	82 (4.2)	29 (6.9)	23 (5.5)	21 (5.1)	25 (5.5)	33 (7.1)	27 (5.7)	6 (1.7)	10 (3.2)	26 (5.8)	282 (4.9)
情報通信業	50 (2.6)	12 (2.9)	19 (4.5)	10 (2.4)	25 (5.5)	8 (1.7)	10 (2.1)	19 (5.4)	8 (2.5)	16 (3.5)	177 (3.1)
医療，福祉	119 (6.1)	28 (6.7)	28 (6.7)	36 (8.8)	37 (8.2)	32 (6.8)	38 (8.1)	43 (12.2)	48 (15.2)	49 (10.9)	458 (8.0)
学術研究，専門・技術サービス業	57 (2.9)	11 (2.6)	8 (1.9)	12 (2.9)	9 (2.0)	12 (2.6)	12 (2.5)	5 (1.4)	6 (1.9)	9 (2.0)	141 (2.5)
生活関連サービス業，娯楽業	46 (2.3)	15 (3.6)	10 (2.4)	8 (1.9)	11 (2.4)	11 (2.4)	10 (2.1)	6 (1.7)	6 (1.9)	12 (2.7)	135 (2.4)
不動産業，物品賃貸業	30 (1.5)	5 (1.2)	7 (1.7)	6 (1.5)	8 (1.8)	8 (1.7)	8 (1.7)	8 (2.3)	5 (1.6)	8 (1.8)	93 (1.6)
教育，学習支援業	40 (2.0)	7 (1.7)	7 (1.7)	8 (1.9)	6 (1.3)	8 (1.7)	11 (2.3)	8 (2.3)	7 (2.2)	6 (1.3)	108 (1.9)
漁業	15 (0.8)	1 (0.2)	1 (0.2)	1 (0.2)	0 (0.0)	1 (0.2)	4 (0.8)	1 (0.3)	0 (0.0)	0 (0.0)	24 (0.4)
金融業，保険業	22 (1.1)	2 (0.5)	5 (1.2)	8 (1.9)	2 (0.4)	10 (2.1)	8 (1.7)	7 (2.0)	1 (0.3)	3 (0.7)	68 (1.2)
農業，林業	20 (1.0)	4 (1.0)	4 (1.0)	2 (0.5)	4 (0.9)	3 (0.6)	3 (0.6)	2 (0.6)	3 (1.0)	6 (1.3)	51 (0.9)
複合サービス事業	13 (0.7)	2 (0.5)	3 (0.7)	3 (0.7)	3 (0.7)	2 (0.4)	5 (1.1)	4 (1.1)	3 (1.0)	3 (0.7)	41 (0.7)
電気・ガス・熱供給・水道業	8 (0.4)	3 (0.7)	2 (0.5)	5 (1.2)	2 (0.4)	1 (0.2)	2 (0.4)	4 (1.1)	2 (0.6)	2 (0.4)	31 (0.5)
公務(他に分類されるものを除く)	9 (0.5)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (0.2)	1 (0.2)	0 (0.0)	1 (0.2)	2 (0.6)	0 (0.0)	3 (0.7)	17 (0.3)
鉱業，採石業，砂利採取業	1 (0.1)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (0.0)
分類不能の産業	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (0.3)	0 (0.0)	1 (0.0)
大分類計	1959 (100)	420 (100)	420 (100)	411 (100)	451 (100)	468 (100)	471 (100)	353 (100)	315 (100)	451 (100)	5719 (100)

表 3-2(続き) 業種(大分類、中分類)、職種(大分類、中分類) (業務外:脳・心臓疾患、男女)

	年度										合計
	H22～26	H27	H28	H29	H30	R01	R02	R03	R04	R05	
	N (%)	N (%)	N (%)	N (%)	N (%)	N (%)	N (%)	N (%)	N (%)	N (%)	
業種(大分類／中分類)											
農業、林業／農業	13 (0.7)	2 (0.5)	3 (0.7)	1 (0.2)	4 (0.9)	3 (0.6)	3 (0.6)	2 (0.6)	2 (0.6)	6 (1.3)	39 (0.7)
漁業／漁業(水産養殖業を除く)	15 (0.8)	1 (0.2)	1 (0.2)	1 (0.2)	0 (0.0)	1 (0.2)	3 (0.6)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	22 (0.4)
建設業／総合工事業	157 (8.0)	31 (7.4)	23 (5.5)	18 (4.4)	24 (5.3)	32 (6.8)	29 (6.2)	17 (4.8)	17 (5.4)	26 (5.8)	374 (6.5)
建設業／職別工事業 (設備工事業を除く)	79 (4.0)	24 (5.7)	27 (6.4)	16 (3.9)	28 (6.2)	26 (5.6)	23 (4.9)	17 (4.8)	10 (3.2)	12 (2.7)	262 (4.6)
建設業／設備工事業	83 (4.2)	20 (4.8)	10 (2.4)	16 (3.9)	14 (3.1)	13 (2.8)	19 (4.0)	15 (4.2)	12 (3.8)	14 (3.1)	216 (3.8)
製造業／食料品製造業	37 (1.9)	8 (1.9)	10 (2.4)	5 (1.2)	15 (3.3)	8 (1.7)	10 (2.1)	8 (2.3)	2 (0.6)	7 (1.6)	110 (1.9)
製造業／金属製品製造業	30 (1.5)	5 (1.2)	4 (1.0)	7 (1.7)	8 (1.8)	6 (1.3)	11 (2.3)	6 (1.7)	0 (0.0)	5 (1.1)	82 (1.4)
製造業／生産用機械器具製造業	25 (1.3)	5 (1.2)	0 (0.0)	2 (0.5)	3 (0.7)	3 (0.6)	6 (1.3)	1 (0.3)	1 (0.3)	2 (0.4)	48 (0.8)
製造業／業務用機械器具製造業	9 (0.5)	3 (0.7)	4 (1.0)	2 (0.5)	5 (1.1)	3 (0.6)	0 (0.0)	3 (0.8)	1 (0.3)	1 (0.2)	31 (0.5)
製造業／電気機械器具製造業	30 (1.5)	7 (1.7)	5 (1.2)	7 (1.7)	6 (1.3)	8 (1.7)	6 (1.3)	1 (0.3)	7 (2.2)	4 (0.9)	81 (1.4)
製造業／輸送用機械器具製造業	37 (1.9)	8 (1.9)	9 (2.1)	9 (2.2)	12 (2.7)	8 (1.7)	10 (2.1)	5 (1.4)	10 (3.2)	8 (1.8)	116 (2.0)
製造業／その他の製造業	14 (0.7)	2 (0.5)	1 (0.2)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (0.2)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	18 (0.3)
情報通信業／情報サービス業	28 (1.4)	6 (1.4)	11 (2.6)	5 (1.2)	16 (3.5)	6 (1.3)	6 (1.3)	15 (4.2)	5 (1.6)	9 (2.0)	107 (1.9)
情報通信業／映像・音声・文字情報制作業	8 (0.4)	2 (0.5)	4 (1.0)	3 (0.7)	4 (0.9)	2 (0.4)	1 (0.2)	1 (0.3)	2 (0.6)	3 (0.7)	30 (0.5)
運輸業、郵便業／道路旅客運送業	102 (5.2)	21 (5.0)	28 (6.7)	14 (3.4)	15 (3.3)	24 (5.1)	18 (3.8)	15 (4.2)	8 (2.5)	13 (2.9)	258 (4.5)
運輸業、郵便業／道路貨物運送業	161 (8.2)	32 (7.6)	38 (9.0)	45 (10.9)	48 (10.6)	52 (11.1)	45 (9.6)	38 (10.8)	38 (12.1)	55 (12.2)	552 (9.7)
運輸業、郵便業／倉庫業	4 (0.2)	3 (0.7)	5 (1.2)	3 (0.7)	8 (1.8)	1 (0.2)	7 (1.5)	4 (1.1)	2 (0.6)	3 (0.7)	40 (0.7)
運輸業、郵便業／運輸に附帯するサービス業	9 (0.5)	2 (0.5)	3 (0.7)	2 (0.5)	5 (1.1)	3 (0.6)	4 (0.8)	2 (0.6)	1 (0.3)	6 (1.3)	37 (0.6)
卸売業、小売業／食料品卸売業	21 (1.1)	4 (1.0)	6 (1.4)	10 (2.4)	4 (0.9)	2 (0.4)	4 (0.8)	5 (1.4)	4 (1.3)	6 (1.3)	66 (1.2)
卸売業、小売業／建築材料、鉱物・金属材料等卸売業	18 (0.9)	3 (0.7)	6 (1.4)	3 (0.7)	3 (0.7)	2 (0.4)	5 (1.1)	4 (1.1)	5 (1.6)	0 (0.0)	49 (0.9)

表 3-2(続き) 業種(大分類、中分類)、職種(大分類、中分類) (業務外:脳・心臓疾患、男女)

	年度										合計
	H22～26	H27	H28	H29	H30	R01	R02	R03	R04	R05	
	N (%)	N (%)	N (%)	N (%)	N (%)	N (%)	N (%)	N (%)	N (%)	N (%)	
業種(大分類／中分類)											
卸売業, 小売業／機械器具卸売業	18 (0.9)	3 (0.7)	6 (1.4)	3 (0.7)	0 (0.0)	4 (0.9)	7 (1.5)	4 (1.1)	5 (1.6)	3 (0.7)	53 (0.9)
卸売業, 小売業／各種商品小売業	57 (2.9)	10 (2.4)	8 (1.9)	11 (2.7)	5 (1.1)	14 (3.0)	7 (1.5)	5 (1.4)	8 (2.5)	14 (3.1)	139 (2.4)
卸売業, 小売業／飲食料品小売業	47 (2.4)	9 (2.1)	10 (2.4)	11 (2.7)	12 (2.7)	13 (2.8)	10 (2.1)	4 (1.1)	5 (1.6)	8 (1.8)	129 (2.3)
卸売業, 小売業／機械器具小売業	31 (1.6)	10 (2.4)	7 (1.7)	4 (1.0)	8 (1.8)	11 (2.4)	7 (1.5)	6 (1.7)	6 (1.9)	10 (2.2)	100 (1.7)
卸売業, 小売業／その他の小売業	62 (3.2)	14 (3.3)	13 (3.1)	4 (1.0)	11 (2.4)	12 (2.6)	12 (2.5)	6 (1.7)	13 (4.1)	11 (2.4)	158 (2.8)
学術研究, 専門・技術サービス業／専門サービス業(他に分類されないもの)	18 (0.9)	3 (0.7)	2 (0.5)	2 (0.5)	4 (0.9)	1 (0.2)	4 (0.8)	1 (0.3)	0 (0.0)	3 (0.7)	38 (0.7)
学術研究, 専門・技術サービス業／技術サービス業(他に分類されないもの)	30 (1.5)	3 (0.7)	5 (1.2)	6 (1.5)	5 (1.1)	8 (1.7)	3 (0.6)	2 (0.6)	6 (1.9)	5 (1.1)	73 (1.3)
宿泊業, 飲食サービス業／宿泊業	31 (1.6)	8 (1.9)	5 (1.2)	7 (1.7)	5 (1.1)	14 (3.0)	9 (1.9)	0 (0.0)	1 (0.3)	3 (0.7)	83 (1.5)
宿泊業, 飲食サービス業／飲食店	44 (2.2)	19 (4.5)	14 (3.3)	11 (2.7)	18 (4.0)	17 (3.6)	15 (3.2)	4 (1.1)	7 (2.2)	18 (4.0)	167 (2.9)
宿泊業, 飲食サービス業／持ち帰り・配達飲食サービス業	7 (0.4)	2 (0.5)	4 (1.0)	3 (0.7)	2 (0.4)	2 (0.4)	3 (0.6)	2 (0.6)	2 (0.6)	5 (1.1)	32 (0.6)
生活関連サービス業, 娯楽業／洗濯・理容・美容・浴場業	14 (0.7)	4 (1.0)	3 (0.7)	3 (0.7)	1 (0.2)	2 (0.4)	4 (0.8)	1 (0.3)	3 (1.0)	3 (0.7)	38 (0.7)
生活関連サービス業, 娯楽業／その他の生活関連サービス業	16 (0.8)	5 (1.2)	3 (0.7)	1 (0.2)	3 (0.7)	5 (1.1)	2 (0.4)	4 (1.1)	2 (0.6)	6 (1.3)	47 (0.8)
生活関連サービス業, 娯楽業／娯楽業	16 (0.8)	6 (1.4)	4 (1.0)	4 (1.0)	7 (1.6)	4 (0.9)	4 (0.8)	1 (0.3)	1 (0.3)	3 (0.7)	50 (0.9)
教育, 学習支援業／学校教育	35 (1.8)	5 (1.2)	4 (1.0)	4 (1.0)	4 (0.9)	5 (1.1)	6 (1.3)	7 (2.0)	4 (1.3)	3 (0.7)	77 (1.3)
医療, 福祉／医療業	30 (1.5)	14 (3.3)	8 (1.9)	10 (2.4)	15 (3.3)	11 (2.4)	10 (2.1)	22 (6.2)	20 (6.3)	18 (4.0)	158 (2.8)
医療, 福祉／社会保険・社会福祉・介護事業	86 (4.4)	14 (3.3)	20 (4.8)	26 (6.3)	22 (4.9)	21 (4.5)	28 (5.9)	21 (5.9)	28 (8.9)	31 (6.9)	297 (5.2)
サービス業(他に分類されないもの)／廃棄物処理業	16 (0.8)	4 (1.0)	5 (1.2)	3 (0.7)	4 (0.9)	9 (1.9)	2 (0.4)	8 (2.3)	3 (1.0)	5 (1.1)	59 (1.0)
サービス業(他に分類されないもの)／職業紹介・労働者派遣業	22 (1.1)	2 (0.5)	2 (0.5)	6 (1.5)	0 (0.0)	2 (0.4)	3 (0.6)	1 (0.3)	2 (0.6)	2 (0.4)	42 (0.7)
サービス業(他に分類されないもの)／その他の事業サービス業	153 (7.8)	26 (6.2)	29 (6.9)	41 (10.0)	37 (8.2)	35 (7.5)	43 (9.1)	35 (9.9)	31 (9.8)	52 (11.5)	482 (8.4)
サービス業(他に分類されないもの)／政治・経済・文化団体	13 (0.7)	0 (0.0)	7 (1.7)	1 (0.2)	5 (1.1)	2 (0.4)	3 (0.6)	0 (0.0)	3 (1.0)	2 (0.4)	36 (0.6)
サービス業(他に分類されないもの)／その他のサービス業	29 (1.5)	7 (1.7)	3 (0.7)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (0.2)	1 (0.2)	1 (0.3)	3 (1.0)	4 (0.9)	49 (0.9)
中分類計	1655 (84.5)	357 (85.0)	360 (85.7)	330 (80.3)	390 (86.5)	397 (84.8)	393 (83.4)	294 (83.3)	280 (88.9)	389 (86.3)	4845 (84.7)

表 3-2(続き) 業種(大分類、中分類)、職種(大分類、中分類) (業務外:脳・心臓疾患、男女)

	年度										合計
	H22～26	H27	H28	H29	H30	R01	R02	R03	R04	R05	
	N (%)	N (%)	N (%)	N (%)	N (%)	N (%)	N (%)	N (%)	N (%)	N (%)	
職種(大分類)											
輸送・機械運転従事者	283 (14.4)	53 (12.6)	68 (16.2)	67 (16.3)	65 (14.4)	83 (17.7)	60 (12.7)	60 (17.0)	55 (17.5)	71 (15.7)	865 (15.1)
専門的・技術的職業従事者	237 (12.1)	59 (14.0)	49 (11.7)	52 (12.7)	59 (13.1)	56 (12.0)	72 (15.3)	55 (15.6)	48 (15.2)	54 (12.0)	741 (13.0)
販売従事者	201 (10.3)	50 (11.9)	58 (13.8)	45 (10.9)	51 (11.3)	54 (11.5)	35 (7.4)	39 (11.0)	29 (9.2)	49 (10.9)	611 (10.7)
サービス職業従事者	256 (13.1)	53 (12.6)	48 (11.4)	49 (11.9)	50 (11.1)	54 (11.5)	56 (11.9)	31 (8.8)	37 (11.7)	70 (15.5)	704 (12.3)
管理的職業従事者	111 (5.7)	23 (5.5)	28 (6.7)	26 (6.3)	30 (6.7)	20 (4.3)	36 (7.6)	27 (7.6)	22 (7.0)	18 (4.0)	341 (6.0)
事務従事者	205 (10.5)	35 (8.3)	31 (7.4)	29 (7.1)	26 (5.8)	60 (12.8)	37 (7.9)	24 (6.8)	28 (8.9)	34 (7.5)	509 (8.9)
生産工程従事者	175 (8.9)	41 (9.8)	25 (6.0)	36 (8.8)	49 (10.9)	37 (7.9)	36 (7.6)	25 (7.1)	21 (6.7)	33 (7.3)	478 (8.4)
建設・採掘従事者	252 (12.9)	52 (12.4)	48 (11.4)	38 (9.2)	51 (11.3)	51 (10.9)	44 (9.3)	35 (9.9)	30 (9.5)	39 (8.6)	640 (11.2)
保安職業従事者	82 (4.2)	15 (3.6)	17 (4.0)	24 (5.8)	19 (4.2)	17 (3.6)	29 (6.2)	20 (5.7)	17 (5.4)	31 (6.9)	271 (4.7)
運搬・清掃・包装等従事者	124 (6.3)	32 (7.6)	41 (9.8)	40 (9.7)	45 (10.0)	30 (6.4)	55 (11.7)	31 (8.8)	25 (7.9)	45 (10.0)	468 (8.2)
農林漁業従事者	33 (1.7)	7 (1.7)	7 (1.7)	5 (1.2)	6 (1.3)	6 (1.3)	10 (2.1)	5 (1.4)	3 (1.0)	7 (1.6)	89 (1.6)
運輸・通信従事者	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
分類不能の職業	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (0.2)	1 (0.3)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (0.0)
大分類計	1959 (100)	420 (100)	420 (100)	411 (100)	451 (100)	468 (100)	471 (100)	353 (100)	315 (100)	451 (100)	5719 (100)

表 3-2(続き) 業種(大分類、中分類)、職種(大分類、中分類) (業務外:脳・心臓疾患、男女)

	年度										合計
	H22～26	H27	H28	H29	H30	R01	R02	R03	R04	R05	
	N (%)	N (%)	N (%)	N (%)	N (%)	N (%)	N (%)	N (%)	N (%)	N (%)	
職種(大分類／中分類)											
管理的職業従事者／法人・団体役員	25 (1.3)	7 (1.7)	9 (2.1)	5 (1.2)	6 (1.3)	4 (0.9)	8 (1.7)	8 (2.3)	10 (3.2)	6 (1.3)	88 (1.5)
管理的職業従事者／法人・団体管理職員	40 (2.0)	15 (3.6)	18 (4.3)	21 (5.1)	22 (4.9)	10 (2.1)	18 (3.8)	18 (5.1)	10 (3.2)	6 (1.3)	178 (3.1)
管理的職業従事者／その他の管理的職業従事者	46 (2.3)	1 (0.2)	1 (0.2)	0 (0.0)	2 (0.4)	6 (1.3)	10 (2.1)	1 (0.3)	2 (0.6)	6 (1.3)	75 (1.3)
専門的・技術的職業従事者／製造技術者(開発)	15 (0.8)	4 (1.0)	4 (1.0)	5 (1.2)	5 (1.1)	0 (0.0)	1 (0.2)	1 (0.3)	2 (0.6)	6 (1.3)	43 (0.8)
専門的・技術的職業従事者／製造技術者(開発を除く)	29 (1.5)	4 (1.0)	7 (1.7)	5 (1.2)	5 (1.1)	9 (1.9)	8 (1.7)	3 (0.8)	3 (1.0)	5 (1.1)	78 (1.4)
専門的・技術的職業従事者／建築・土木・測量技術者	40 (2.0)	15 (3.6)	11 (2.6)	11 (2.7)	7 (1.6)	17 (3.6)	20 (4.2)	6 (1.7)	10 (3.2)	7 (1.6)	144 (2.5)
専門的・技術的職業従事者／情報処理・通信技術者	22 (1.1)	10 (2.4)	9 (2.1)	7 (1.7)	11 (2.4)	7 (1.5)	9 (1.9)	11 (3.1)	5 (1.6)	7 (1.6)	98 (1.7)
専門的・技術的職業従事者／その他の技術者	23 (1.2)	5 (1.2)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (0.2)	2 (0.4)	2 (0.4)	1 (0.3)	1 (0.3)	2 (0.4)	37 (0.6)
専門的・技術的職業従事者／医師、歯科医師、獣医師、薬剤師	9 (0.5)	5 (1.2)	1 (0.2)	4 (1.0)	4 (0.9)	4 (0.9)	1 (0.2)	4 (1.1)	3 (1.0)	0 (0.0)	35 (0.6)
専門的・技術的職業従事者／教員	17 (0.9)	4 (1.0)	3 (0.7)	2 (0.5)	3 (0.7)	4 (0.9)	7 (1.5)	2 (0.6)	1 (0.3)	3 (0.7)	46 (0.8)
専門的・技術的職業従事者／その他の専門的職業従事者	24 (1.2)	6 (1.4)	3 (0.7)	7 (1.7)	5 (1.1)	1 (0.2)	5 (1.1)	1 (0.3)	3 (1.0)	5 (1.1)	60 (1.0)
事務従事者／一般事務従事者	105 (5.4)	18 (4.3)	23 (5.5)	19 (4.6)	19 (4.2)	41 (8.8)	20 (4.2)	14 (4.0)	14 (4.4)	17 (3.8)	290 (5.1)
事務従事者／会計事務従事者	9 (0.5)	1 (0.2)	2 (0.5)	3 (0.7)	1 (0.2)	1 (0.2)	5 (1.1)	2 (0.6)	2 (0.6)	5 (1.1)	31 (0.5)
事務従事者／営業・販売事務従事者	71 (3.6)	9 (2.1)	4 (1.0)	3 (0.7)	2 (0.4)	14 (3.0)	6 (1.3)	3 (0.8)	4 (1.3)	6 (1.3)	122 (2.1)
事務従事者／運輸・郵便事務従事者	12 (0.6)	6 (1.4)	1 (0.2)	3 (0.7)	2 (0.4)	2 (0.4)	5 (1.1)	3 (0.8)	5 (1.6)	6 (1.3)	45 (0.8)
販売従事者／商品販売従事者	108 (5.5)	25 (6.0)	21 (5.0)	24 (5.8)	16 (3.5)	30 (6.4)	16 (3.4)	16 (4.5)	12 (3.8)	20 (4.4)	288 (5.0)
販売従事者／営業職業従事者	89 (4.5)	25 (6.0)	36 (8.6)	19 (4.6)	34 (7.5)	22 (4.7)	19 (4.0)	23 (6.5)	16 (5.1)	28 (6.2)	311 (5.4)
サービス職業従事者／介護サービス職業従事者	51 (2.6)	10 (2.4)	16 (3.8)	17 (4.1)	13 (2.9)	13 (2.8)	18 (3.8)	9 (2.5)	17 (5.4)	20 (4.4)	184 (3.2)
サービス職業従事者／生活衛生サービス職業従事者	10 (0.5)	1 (0.2)	1 (0.2)	3 (0.7)	1 (0.2)	1 (0.2)	2 (0.4)	0 (0.0)	2 (0.6)	3 (0.7)	24 (0.4)
サービス職業従事者／飲食物調理従事者	52 (2.7)	13 (3.1)	19 (4.5)	12 (2.9)	13 (2.9)	10 (2.1)	16 (3.4)	4 (1.1)	8 (2.5)	17 (3.8)	164 (2.9)

表 3-2(続き) 業種(大分類、中分類)、職種(大分類、中分類) (業務外:脳・心臓疾患、男女)

	年度										合計
	H22～26	H27	H28	H29	H30	R01	R02	R03	R04	R05	
	N (%)	N (%)	N (%)	N (%)	N (%)	N (%)	N (%)	N (%)	N (%)	N (%)	
職種(大分類／中分類)											
サービス職業従事者／接客・給仕職業従事者	37 (1.9)	11 (2.6)	9 (2.1)	8 (1.9)	10 (2.2)	21 (4.5)	13 (2.8)	5 (1.4)	3 (1.0)	9 (2.0)	126 (2.2)
サービス職業従事者／居住施設・ビル等管理人	29 (1.5)	4 (1.0)	2 (0.5)	3 (0.7)	7 (1.6)	5 (1.1)	4 (0.8)	5 (1.4)	2 (0.6)	5 (1.1)	66 (1.2)
サービス職業従事者／その他のサービス職業従事者	71 (3.6)	13 (3.1)	1 (0.2)	6 (1.5)	6 (1.3)	3 (0.6)	3 (0.6)	6 (1.7)	4 (1.3)	13 (2.9)	126 (2.2)
保安職業従事者／その他の保安職業従事者	82 (4.2)	15 (3.6)	17 (4.0)	24 (5.8)	19 (4.2)	17 (3.6)	29 (6.2)	20 (5.7)	17 (5.4)	31 (6.9)	271 (4.7)
農林漁業従事者／農業従事者	13 (0.7)	4 (1.0)	4 (1.0)	3 (0.7)	6 (1.3)	5 (1.1)	7 (1.5)	4 (1.1)	3 (1.0)	7 (1.6)	56 (1.0)
農林漁業従事者／漁業従事者	13 (0.7)	1 (0.2)	1 (0.2)	1 (0.2)	0 (0.0)	1 (0.2)	3 (0.6)	1 (0.3)	0 (0.0)	0 (0.0)	21 (0.4)
生産工程従事者／製品製造・加工処理従事者（金属製品）	39 (2.0)	8 (1.9)	4 (1.0)	4 (1.0)	8 (1.8)	4 (0.9)	9 (1.9)	6 (1.7)	4 (1.3)	5 (1.1)	91 (1.6)
生産工程従事者／製品製造・加工処理従事者（金属製品を除く）	66 (3.4)	18 (4.3)	10 (2.4)	16 (3.9)	25 (5.5)	15 (3.2)	16 (3.4)	10 (2.8)	3 (1.0)	16 (3.5)	195 (3.4)
生産工程従事者／機械組立従事者	15 (0.8)	6 (1.4)	4 (1.0)	3 (0.7)	5 (1.1)	2 (0.4)	2 (0.4)	1 (0.3)	3 (1.0)	2 (0.4)	43 (0.8)
生産工程従事者／機械整備・修理従事者	23 (1.2)	2 (0.5)	5 (1.2)	4 (1.0)	4 (0.9)	9 (1.9)	4 (0.8)	6 (1.7)	6 (1.9)	5 (1.1)	68 (1.2)
生産工程従事者／生産関連・生産類似作業従事者	13 (0.7)	1 (0.2)	0 (0.0)	2 (0.5)	5 (1.1)	1 (0.2)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (0.3)	1 (0.2)	24 (0.4)
輸送・機械運転従事者／自動車運転従事者	262 (13.4)	48 (11.4)	62 (14.8)	61 (14.8)	59 (13.1)	78 (16.7)	57 (12.1)	56 (15.9)	46 (14.6)	66 (14.6)	795 (13.9)
建設・採掘従事者／建設従事者（建設躯体工事従事者を除く）	149 (7.6)	31 (7.4)	27 (6.4)	19 (4.6)	37 (8.2)	28 (6.0)	24 (5.1)	17 (4.8)	14 (4.4)	25 (5.5)	371 (6.5)
建設・採掘従事者／電気工事従事者	25 (1.3)	9 (2.1)	3 (0.7)	7 (1.7)	6 (1.3)	6 (1.3)	7 (1.5)	6 (1.7)	6 (1.9)	8 (1.8)	83 (1.5)
建設・採掘従事者／土木作業従事者	49 (2.5)	9 (2.1)	12 (2.9)	8 (1.9)	6 (1.3)	11 (2.4)	8 (1.7)	9 (2.5)	9 (2.9)	4 (0.9)	125 (2.2)
運搬・清掃・包装等従事者／運搬従事者	50 (2.6)	18 (4.3)	25 (6.0)	21 (5.1)	22 (4.9)	18 (3.8)	30 (6.4)	7 (2.0)	11 (3.5)	20 (4.4)	222 (3.9)
運搬・清掃・包装等従事者／清掃従事者	49 (2.5)	9 (2.1)	12 (2.9)	16 (3.9)	16 (3.5)	11 (2.4)	20 (4.2)	17 (4.8)	13 (4.1)	18 (4.0)	181 (3.2)
中分類計	1782 (91.0)	391 (93.1)	387 (92.1)	376 (91.5)	413 (91.6)	433 (92.5)	432 (91.7)	306 (86.7)	275 (87.3)	410 (90.9)	5205 (91.0)

表 3-3 雇用者 100 万人対事案数（業務外：脳・心臓疾患、男女）

		年度										合計
		H22～26	H27	H28	H29	H30	R01	R02	R03	R04	R05	
		100万 対 a)	100万 対 a)	100万 対 a)	100万 対 a)	100万 対 a)	100万 対 a)	100万 対 a)	100万 対 a)	100万 対 a)	100万 対 a)	
		(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	
事案数												
男女		7.2 (100)	7.5 (100)	7.4 (100)	7.2 (100)	7.7 (100)	7.9 (100)	8.0 (100)	6.0 (100)	5.3 (100)	7.5 (100)	7.2 (100)
発症時年齢												
29歳以下		1.1 (2.8)	0.8 (2.1)	0.7 (1.8)	1.0 (2.8)	1.0 (2.5)	0.4 (1.0)	0.8 (1.9)	0.6 (1.9)	0.5 (1.8)	0.5 (1.3)	0.8 (2.2)
30～39歳		3.0 (7.7)	3.5 (8.9)	3.6 (9.3)	2.7 (7.5)	2.2 (5.7)	2.7 (6.9)	1.3 (3.3)	2.2 (7.6)	1.6 (6.1)	1.7 (4.6)	2.6 (7.2)
40～49歳		7.3 (19.1)	7.4 (19.0)	6.8 (17.8)	7.5 (20.9)	8.3 (21.5)	8.4 (21.5)	8.4 (21.4)	6.1 (20.7)	4.8 (18.6)	5.8 (15.8)	7.1 (19.6)
50～59歳		11.6 (30.3)	10.6 (27.1)	11.3 (29.5)	11.5 (32.1)	10.5 (27.2)	14.4 (37.1)	13.3 (34.0)	9.6 (32.8)	9.0 (35.1)	12.9 (35.4)	11.5 (31.5)
60歳以上		15.3 (40.1)	16.8 (42.9)	15.9 (41.6)	13.2 (36.8)	16.7 (43.2)	13.0 (33.5)	15.4 (39.5)	10.8 (37.0)	9.8 (38.3)	15.6 (42.9)	14.4 (39.5)
合計		38.2 (100)	39.1 (100)	38.2 (100)	35.9 (100)	38.7 (100)	38.9 (100)	39.1 (100)	29.2 (100)	25.6 (100)	36.4 (100)	36.5 (100)

a) 総務省「労働力調査」の年平均（基本集計）における「年齢階級、産業別雇用者数」をもとに算出した。なお、平成 23 年の年齢・業種別雇用者数は公表されていないので平成 22 年と平成 24 年の平均値で補正した値である。また、「分類不能の産業」は雇用者合計数には含めていない。

b) 「公務（他に分類されるものを除く）」「鉱業、採石業、砂利採取業」は合計での割合の算出に含めていない。

表 3-3(続き) 雇用者 100 万人対事案数 (業務外:脳・心臓疾患、男女)

業種(大分類) b)	年度										合計
	H22~26	H27	H28	H29	H30	R01	R02	R03	R04	R05	
	100万	100万	100万	100万	100万	100万	100万	100万	100万	100万	
	対 a)	対 a)	対 a)	対 a)	対 a)	対 a)	対 a)	対 a)	対 a)	対 a)	
	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)
運輸業, 郵便業	18.9 (9.6)	20.1 (14.8)	24.9 (18.2)	22.9 (16.7)	24.2 (18.8)	25.9 (18.5)	23.2 (10.9)	18.4 (14.3)	16.3 (18.7)	25.0 (19.3)	21.1 (14.8)
卸売業, 小売業	6.4 (3.3)	6.5 (4.8)	7.0 (5.1)	5.6 (4.1)	5.4 (4.2)	7.3 (5.2)	6.9 (3.3)	4.3 (3.4)	5.4 (6.1)	6.1 (4.7)	6.2 (4.3)
製造業	5.6 (2.8)	5.9 (4.3)	4.8 (3.5)	5.7 (4.1)	7.0 (5.4)	5.6 (4.0)	6.2 (2.9)	3.7 (2.9)	2.7 (3.1)	4.7 (3.6)	5.3 (3.7)
建設業	15.6 (7.9)	18.4 (13.5)	15.0 (10.9)	12.3 (8.9)	16.1 (12.5)	17.3 (12.4)	17.7 (8.3)	12.5 (9.7)	9.9 (11.3)	13.0 (10.1)	15.0 (10.5)
サービス業(他に分類されないもの)	12.2 (6.2)	11.0 (8.1)	12.3 (9.0)	13.8 (10.1)	11.9 (9.2)	12.8 (9.1)	13.1 (6.2)	11.6 (9.0)	10.0 (11.5)	15.8 (12.2)	12.4 (8.7)
宿泊業, 飲食サービス業	5.2 (2.6)	9.0 (6.6)	6.9 (5.1)	6.2 (4.5)	6.9 (5.4)	9.1 (6.5)	7.9 (3.7)	1.9 (1.5)	3.0 (3.5)	7.5 (5.8)	6.1 (4.3)
情報通信業	5.4 (2.7)	6.0 (4.4)	9.6 (7.1)	5.0 (3.6)	11.9 (9.2)	3.7 (2.6)	4.4 (2.1)	7.9 (6.1)	3.1 (3.6)	6.1 (4.7)	6.0 (4.2)
医療, 福祉	3.5 (1.8)	3.7 (2.7)	3.6 (2.6)	4.6 (3.3)	4.6 (3.6)	3.9 (2.8)	4.6 (2.1)	5.0 (3.9)	5.5 (6.3)	5.6 (4.3)	4.3 (3.0)
学術研究, 専門・技術サービス業	7.3 (3.7)	6.6 (4.8)	4.7 (3.4)	6.8 (5.0)	4.8 (3.8)	6.4 (4.6)	6.4 (3.0)	2.5 (2.0)	3.0 (3.5)	4.5 (3.5)	5.8 (4.0)
生活関連サービス業, 娯楽業	5.0 (2.6)	8.6 (6.3)	5.6 (4.1)	4.4 (3.2)	6.0 (4.6)	5.9 (4.2)	5.5 (2.6)	3.6 (2.8)	3.5 (4.0)	7.1 (5.5)	5.4 (3.8)
不動産業, 物品賃貸業	6.1 (3.1)	4.6 (3.4)	6.4 (4.7)	5.4 (3.9)	6.8 (5.3)	7.0 (5.0)	6.5 (3.1)	6.5 (5.0)	4.0 (4.6)	6.4 (4.9)	6.0 (4.2)
教育, 学習支援業	3.0 (1.5)	2.5 (1.9)	2.5 (1.8)	2.8 (2.0)	2.0 (1.6)	2.6 (1.8)	3.5 (1.7)	2.5 (1.9)	2.2 (2.5)	1.9 (1.5)	2.7 (1.9)
漁業	41.1 (20.9)	10.0 (7.4)	11.1 (8.1)	11.1 (8.1)	0.0 (0.0)	14.3 (10.2)	80.0 (37.7)	20.0 (15.5)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	24.4 (17.0)
金融業, 保険業	2.8 (1.4)	1.3 (1.0)	3.1 (2.3)	4.9 (3.6)	1.2 (1.0)	6.2 (4.4)	4.9 (2.3)	4.3 (3.3)	0.6 (0.7)	2.0 (1.5)	3.1 (2.1)
農業, 林業	7.6 (3.8)	7.5 (5.6)	7.4 (5.4)	3.6 (2.6)	6.8 (5.3)	4.9 (3.5)	4.9 (2.3)	3.5 (2.7)	5.1 (5.8)	9.8 (7.6)	6.5 (4.5)
複合サービス事業	5.2 (2.7)	3.4 (2.5)	5.0 (3.7)	5.3 (3.8)	5.2 (4.0)	3.6 (2.6)	9.6 (4.5)	8.0 (6.2)	6.0 (6.9)	6.4 (4.9)	5.6 (3.9)
電気・ガス・熱供給・水道業	5.2 (2.7)	10.7 (7.9)	6.7 (4.9)	16.7 (12.1)	7.4 (5.8)	3.6 (2.6)	6.5 (3.0)	11.8 (9.1)	6.9 (7.9)	6.7 (5.1)	7.4 (5.2)
公務(他に分類されるものを除く)	0.8 (0.4)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	0.4 (0.3)	0.4 (0.3)	0.0 (0.0)	0.4 (0.2)	0.8 (0.6)	0.0 (0.0)	1.2 (0.9)	- -
鉱業, 採石業, 砂利採取業	40.0 (20.3)	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	0.0 (0.0)	- -	- -
合計	197.0 (100)	136.0 (100)	136.7 (100)	137.3 (100)	128.8 (100)	140.0 (100)	212.2 (100)	128.9 (100)	87.3 (100)	129.7 (100)	143.1 (100)

a) 総務省「労働力調査」の年平均(基本集計)における「年齢階級、産業別雇用者数」をもとに算出した。なお、平成 23 年の年齢・業種別雇用者数は公表されていないので平成 22 年と平成 24 年の平均値で補正した値である。また、「分類不能の産業」は雇用者合計数には含めていない。

b) 「公務(他に分類されるものを除く)」「鉱業, 採石業, 砂利採取業」は合計での割合の算出に含めていない。

表 3-4 出退勤の管理状況、就業規則等、発症 6 か月前の労働時間以外の負荷要因・時間外労働時間数（業務外：脳・心臓疾患、男女）

	年度										合計
	H22～26	H27	H28	H29	H30	R01	R02	R03	R04	R05	
	N (%)	N (%)	N (%)	N (%)	N (%)	N (%)	N (%)	N (%)	N (%)	N (%)	
対象数											
Ⅰ	1846	420	420	411	451	468	471	160	－	－	4647
Ⅱ	－	－	－	－	－	－	－	193	315	451	959
出退勤の管理状況 ^Ⅰ											
タイムカード	491 (26.6)	139 (33.1)	137 (32.6)	125 (30.4)	148 (32.8)	152 (32.5)	152 (32.3)	48 (30.0)	－	－	1392 (30.0)
出勤簿	546 (29.6)	112 (26.7)	104 (24.8)	121 (29.4)	124 (27.5)	128 (27.4)	145 (30.8)	41 (25.6)	－	－	1321 (28.4)
管理者による確認	347 (18.8)	64 (15.2)	106 (25.2)	102 (24.8)	98 (21.7)	97 (20.7)	98 (20.8)	28 (17.5)	－	－	940 (20.2)
本人の申告	380 (20.6)	98 (23.3)	106 (25.2)	122 (29.7)	124 (27.5)	121 (25.9)	122 (25.9)	42 (26.3)	－	－	1115 (24.0)
就業規則等											
就業規則あり ^Ⅰ	1327 (71.9)	305 (72.6)	330 (78.6)	335 (81.5)	347 (76.9)	362 (77.4)	381 (80.9)	123 (76.9)	－	－	3510 (75.5)
賃金規程あり ^Ⅰ	1152 (62.4)	260 (61.9)	295 (70.2)	285 (69.3)	314 (69.6)	328 (70.1)	337 (71.5)	108 (67.5)	－	－	3079 (66.3)
健康診断あり ^{Ⅰ、Ⅱ}	1284 (69.6)	306 (72.9)	315 (75.0)	298 (72.5)	323 (71.6)	353 (75.4)	367 (77.9)	280 (79.3)	234 (74.3)	333 (73.8)	4093 (73.0)
面接指導あり ^{Ⅰ、Ⅱ}	24 (1.3)	6 (1.4)	10 (2.4)	14 (3.4)	8 (1.8)	5 (1.1)	10 (2.1)	10 (2.8)	4 (1.3)	12 (2.7)	103 (1.8)
既往歴あり ^{Ⅰ、Ⅱ}	916 (49.6)	209 (49.8)	212 (50.5)	206 (50.1)	227 (50.3)	222 (47.4)	271 (57.5)	211 (59.8)	175 (55.6)	265 (58.8)	2914 (52.0)
発症前6か月の労働時間以外の負荷要因											
不規則な勤務 ^Ⅰ	90 (4.9)	25 (6.0)	27 (6.4)	26 (6.3)	29 (6.4)	28 (6.0)	30 (6.4)	4 (2.5)	－	－	259 (5.6)
拘束時間の長い勤務 ^Ⅰ	188 (10.2)	36 (8.6)	47 (11.2)	45 (10.9)	37 (8.2)	52 (11.1)	38 (8.1)	5 (3.1)	－	－	448 (9.6)
出張の多い業務 ^Ⅰ	115 (6.2)	35 (8.3)	26 (6.2)	24 (5.8)	20 (4.4)	33 (7.1)	30 (6.4)	8 (5.0)	－	－	291 (6.3)
交替勤務・深夜勤務 ^Ⅰ	217 (11.8)	57 (13.6)	55 (13.1)	51 (12.4)	50 (11.1)	47 (10.0)	42 (8.9)	8 (5.0)	－	－	527 (11.3)
作業環境(温度、騒音、時差) ^Ⅰ	170 (9.2)	36 (8.6)	37 (8.8)	34 (8.3)	36 (8.0)	32 (6.8)	32 (6.8)	10 (6.3)	－	－	387 (8.3)
精神的緊張を伴う業務 ^Ⅰ	123 (6.7)	28 (6.7)	41 (9.8)	25 (6.1)	30 (6.7)	31 (6.6)	30 (6.4)	10 (6.3)	－	－	318 (6.8)

Ⅰ：認定基準改正(令和3年9月)前に基づく分類

Ⅱ：認定基準改正(令和3年9月)後に基づく分類

表 3-4(続き) 出退勤の管理状況、就業規則等、発症 6 か月前の労働時間以外の負荷要因・
時間外労働時間数 (業務外:脳・心臓疾患、男女)

	年度										合計
	H22～26	H27	H28	H29	H30	R01	R02	R03	R04	R05	
	N (%)	N (%)	N (%)	N (%)	N (%)	N (%)	N (%)	N (%)	N (%)	N (%)	
勤務時間の不規則性Ⅱ											
拘束時間の長い勤務	-	-	-	-	-	-	-	25	36	58	119
	-	-	-	-	-	-	-	(13.0)	(11.4)	(12.9)	(12.4)
休日のない連続勤務	-	-	-	-	-	-	-	25	47	66	138
	-	-	-	-	-	-	-	(13.0)	(14.9)	(14.6)	(14.4)
勤務間インターバルが短い勤務	-	-	-	-	-	-	-	41	77	92	210
	-	-	-	-	-	-	-	(21.2)	(24.4)	(20.4)	(21.9)
不規則な勤務・交替勤務・深夜勤務	-	-	-	-	-	-	-	53	103	145	301
	-	-	-	-	-	-	-	(27.5)	(32.7)	(32.2)	(31.4)
事業場外における移動を伴う業務Ⅱ											
出張の多い業務	-	-	-	-	-	-	-	12	24	36	72
	-	-	-	-	-	-	-	(6.2)	(7.6)	(8.0)	(7.5)
その他事業場外における移動を伴う業務	-	-	-	-	-	-	-	38	53	92	183
	-	-	-	-	-	-	-	(19.7)	(16.8)	(20.4)	(19.1)
心理的負荷を伴う業務Ⅱ	-	-	-	-	-	-	-	39	79	114	232
	-	-	-	-	-	-	-	(20.2)	(25.1)	(25.3)	(24.2)
身体的負荷を伴う業務Ⅱ	-	-	-	-	-	-	-	17	27	46	90
	-	-	-	-	-	-	-	(8.8)	(8.6)	(10.2)	(9.4)
作業環境(温度、騒音)Ⅱ	-	-	-	-	-	-	-	28	60	90	178
	-	-	-	-	-	-	-	(14.5)	(19.0)	(20.0)	(18.6)
発症前の時間外労働時間数											
発症前1か月											
	[N, [1744, [403, [406, [395, [437, [456, [463, [345, [310, [443, [5402,										
	M] 29.1] 28.7] 29.0] 30.0] 27.8] 26.9] 25.5] 22.6] 19.5] 20.9] 26.9]										
	{Max} {221.0} {120.7} {111.9} {127.4} {88.0} {156.6} {88.4} {137.5} {79.0} {80.3} {221.0}										
発症前2か月											
	[N, [1731, [402, [403, [392, [435, [452, [465, [344, [308, [439, [5371,										
	M] 29.0] 28.9] 28.0] 30.3] 27.7] 27.3] 25.0] 24.1] 20.3] 21.8] 27.0]										
	{Max} {187.5} {150.0} {119.2} {162.1} {103.1} {168.6} {115.6} {122.8} {85.0} {80.5} {187.5}										
発症前3か月											
	[N, [1717, [401, [400, [387, [432, [452, [462, [342, [304, [434, [5331,										
	M] 29.1] 30.2] 27.3] 29.2] 28.1] 26.8] 25.1] 23.8] 19.9] 20.3] 26.9]										
	{Max} {176.5} {138.6} {104.7} {197.1} {139.3} {118.4} {122.8} {144.8} {92.6} {91.3} {197.1}										
発症前4か月											
	[N, [1699, [399, [396, [387, [426, [446, [458, [342, [302, [430, [5285,										
	M] 29.1] 30.2] 28.9] 28.6] 28.3] 27.4] 26.3] 23.5] 20.4] 20.8] 27.2]										
	{Max} {153.0} {126.6} {126.2} {216.2} {142.6} {112.8} {164.9} {175.5} {85.0} {96.0} {216.2}										
発症前5か月											
	[N, [1688, [394, [393, [385, [424, [442, [457, [336, [301, [427, [5247,										
	M] 29.6] 30.7] 30.3] 29.6] 28.1] 27.5] 27.7] 25.1] 19.8] 20.0] 27.6]										
	{Max} {193.5} {122.5} {122.7} {223.8} {138.8} {105.3} {135.0} {137.5} {90.0} {96.2} {223.8}										
発症前6か月											
	[N, [1678, [392, [391, [383, [422, [442, [457, [336, [301, [425, [5227,										
	M] 30.0] 28.9] 29.4] 30.5] 27.7] 25.6] 26.6] 23.4] 19.3] 20.8] 27.3]										
	{Max} {265.5} {120.6} {230.7} {171.0} {149.5} {232.0} {147.7} {143.5} {92.0} {104.8} {265.5}										

I : 認定基準改正(令和 3 年 9 月)前に基づく分類

Ⅱ : 認定基準改正(令和 3 年 9 月)後に基づく分類

注) Max の時間数は、平均ではなく各単月における最大値を示す。

表 3-5 都道府県(業務外:脳・心臓疾患、男女)

	年度										合計
	H22～26	H27	H28	H29	H30	R01	R02	R03	R04	R05	
	N (%)	N (%)	N (%)	N (%)	N (%)	N (%)	N (%)	N (%)	N (%)	N (%)	
都道府県											
北海道	67 (3.4)	22 (5.2)	10 (2.4)	7 (1.7)	14 (3.1)	16 (3.4)	22 (4.7)	8 (2.3)	11 (3.5)	14 (3.1)	191 (3.3)
青森	5 (0.3)	4 (1.0)	1 (0.2)	2 (0.5)	0 (0.0)	4 (0.9)	1 (0.2)	2 (0.6)	2 (0.6)	1 (0.2)	22 (0.4)
岩手	10 (0.5)	1 (0.2)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (0.2)	1 (0.2)	2 (0.4)	0 (0.0)	1 (0.3)	2 (0.4)	18 (0.3)
宮城	53 (2.7)	11 (2.6)	8 (1.9)	6 (1.5)	8 (1.8)	4 (0.9)	9 (1.9)	6 (1.7)	13 (4.1)	12 (2.7)	130 (2.3)
秋田	4 (0.2)	1 (0.2)	2 (0.5)	0 (0.0)	2 (0.4)	2 (0.4)	1 (0.2)	3 (0.8)	1 (0.3)	2 (0.4)	18 (0.3)
山形	15 (0.8)	3 (0.7)	2 (0.5)	4 (1.0)	0 (0.0)	4 (0.9)	4 (0.8)	1 (0.3)	2 (0.6)	3 (0.7)	38 (0.7)
福島	29 (1.5)	12 (2.9)	5 (1.2)	6 (1.5)	3 (0.7)	9 (1.9)	9 (1.9)	9 (2.5)	8 (2.5)	7 (1.6)	97 (1.7)
茨城	37 (1.9)	5 (1.2)	9 (2.1)	4 (1.0)	8 (1.8)	5 (1.1)	7 (1.5)	3 (0.8)	5 (1.6)	6 (1.3)	89 (1.6)
栃木	13 (0.7)	2 (0.5)	4 (1.0)	0 (0.0)	3 (0.7)	3 (0.6)	4 (0.8)	1 (0.3)	3 (1.0)	2 (0.4)	35 (0.6)
群馬	30 (1.5)	1 (0.2)	5 (1.2)	5 (1.2)	4 (0.9)	7 (1.5)	7 (1.5)	2 (0.6)	1 (0.3)	3 (0.7)	65 (1.1)
埼玉	96 (4.9)	29 (6.9)	19 (4.5)	22 (5.4)	26 (5.8)	26 (5.6)	37 (7.9)	17 (4.8)	25 (7.9)	20 (4.4)	317 (5.5)
千葉	70 (3.6)	17 (4.0)	15 (3.6)	12 (2.9)	14 (3.1)	9 (1.9)	13 (2.8)	25 (7.1)	8 (2.5)	17 (3.8)	200 (3.5)
東京	278 (14.2)	65 (15.5)	75 (17.9)	65 (15.8)	75 (16.6)	86 (18.4)	83 (17.6)	66 (18.7)	46 (14.6)	61 (13.5)	900 (15.7)
神奈川	158 (8.1)	37 (8.8)	41 (9.8)	38 (9.2)	51 (11.3)	44 (9.4)	36 (7.6)	32 (9.1)	22 (7.0)	47 (10.4)	506 (8.8)
新潟	22 (1.1)	2 (0.5)	5 (1.2)	2 (0.5)	3 (0.7)	6 (1.3)	4 (0.8)	3 (0.8)	4 (1.3)	0 (0.0)	51 (0.9)
富山	4 (0.2)	2 (0.5)	1 (0.2)	0 (0.0)	2 (0.4)	1 (0.2)	3 (0.6)	1 (0.3)	6 (1.9)	4 (0.9)	24 (0.4)
石川	12 (0.6)	1 (0.2)	1 (0.2)	5 (1.2)	4 (0.9)	5 (1.1)	3 (0.6)	1 (0.3)	1 (0.3)	1 (0.2)	34 (0.6)
福井	4 (0.2)	2 (0.5)	0 (0.0)	3 (0.7)	2 (0.4)	5 (1.1)	1 (0.2)	3 (0.8)	1 (0.3)	1 (0.2)	22 (0.4)
山梨	13 (0.7)	1 (0.2)	2 (0.5)	2 (0.5)	2 (0.4)	1 (0.2)	3 (0.6)	1 (0.3)	2 (0.6)	1 (0.2)	28 (0.5)
長野	24 (1.2)	3 (0.7)	6 (1.4)	4 (1.0)	7 (1.6)	10 (2.1)	6 (1.3)	0 (0.0)	6 (1.9)	6 (1.3)	72 (1.3)
岐阜	24 (1.2)	2 (0.5)	6 (1.4)	3 (0.7)	4 (0.9)	3 (0.6)	4 (0.8)	2 (0.6)	4 (1.3)	3 (0.7)	55 (1.0)
静岡	25 (1.3)	6 (1.4)	6 (1.4)	3 (0.7)	10 (2.2)	10 (2.1)	14 (3.0)	10 (2.8)	7 (2.2)	0 (0.0)	91 (1.6)
愛知	78 (4.0)	12 (2.9)	21 (5.0)	27 (6.6)	12 (2.7)	17 (3.6)	28 (5.9)	23 (6.5)	20 (6.3)	35 (7.8)	273 (4.8)
三重	32 (1.6)	10 (2.4)	6 (1.4)	4 (1.0)	5 (1.1)	8 (1.7)	7 (1.5)	5 (1.4)	3 (1.0)	13 (2.9)	93 (1.6)

表 3-5(続き) 都道府県(業務外:脳・心臓疾患、男女)

	年度										合計
	H22~26	H27	H28	H29	H30	R01	R02	R03	R04	R05	
	N (%)	N (%)	N (%)	N (%)	N (%)	N (%)	N (%)	N (%)	N (%)	N (%)	
都道府県											
滋賀	13 (0.7)	1 (0.2)	0 (0.0)	9 (2.2)	4 (0.9)	2 (0.4)	2 (0.4)	3 (0.8)	2 (0.6)	1 (0.2)	37 (0.6)
京都	74 (3.8)	19 (4.5)	24 (5.7)	16 (3.9)	22 (4.9)	17 (3.6)	16 (3.4)	11 (3.1)	12 (3.8)	18 (4.0)	229 (4.0)
大阪	263 (13.4)	56 (13.3)	51 (12.1)	51 (12.4)	55 (12.2)	39 (8.3)	47 (10.0)	43 (12.2)	37 (11.7)	64 (14.2)	706 (12.3)
兵庫	87 (4.4)	13 (3.1)	16 (3.8)	21 (5.1)	16 (3.5)	25 (5.3)	23 (4.9)	15 (4.2)	18 (5.7)	24 (5.3)	258 (4.5)
奈良	20 (1.0)	4 (1.0)	6 (1.4)	5 (1.2)	4 (0.9)	6 (1.3)	4 (0.8)	4 (1.1)	2 (0.6)	9 (2.0)	64 (1.1)
和歌山	11 (0.6)	1 (0.2)	1 (0.2)	2 (0.5)	1 (0.2)	3 (0.6)	0 (0.0)	6 (1.7)	1 (0.3)	2 (0.4)	28 (0.5)
鳥取	6 (0.3)	1 (0.2)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (0.2)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	3 (0.7)	11 (0.2)
島根	2 (0.1)	0 (0.0)	1 (0.2)	2 (0.5)	2 (0.4)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (0.3)	0 (0.0)	2 (0.4)	10 (0.2)
岡山	24 (1.2)	4 (1.0)	7 (1.7)	3 (0.7)	3 (0.7)	1 (0.2)	7 (1.5)	0 (0.0)	1 (0.3)	3 (0.7)	53 (0.9)
広島	52 (2.7)	10 (2.4)	5 (1.2)	4 (1.0)	5 (1.1)	10 (2.1)	6 (1.3)	5 (1.4)	6 (1.9)	15 (3.3)	118 (2.1)
山口	14 (0.7)	6 (1.4)	3 (0.7)	6 (1.5)	5 (1.1)	6 (1.3)	2 (0.4)	1 (0.3)	1 (0.3)	4 (0.9)	48 (0.8)
徳島	22 (1.1)	3 (0.7)	6 (1.4)	3 (0.7)	5 (1.1)	6 (1.3)	2 (0.4)	2 (0.6)	6 (1.9)	5 (1.1)	60 (1.0)
香川	13 (0.7)	1 (0.2)	4 (1.0)	4 (1.0)	7 (1.6)	3 (0.6)	2 (0.4)	2 (0.6)	0 (0.0)	0 (0.0)	36 (0.6)
愛媛	24 (1.2)	6 (1.4)	7 (1.7)	4 (1.0)	3 (0.7)	2 (0.4)	4 (0.8)	3 (0.8)	3 (1.0)	1 (0.2)	57 (1.0)
高知	11 (0.6)	4 (1.0)	1 (0.2)	3 (0.7)	0 (0.0)	3 (0.6)	1 (0.2)	1 (0.3)	1 (0.3)	1 (0.2)	26 (0.5)
福岡	65 (3.3)	6 (1.4)	7 (1.7)	17 (4.1)	14 (3.1)	20 (4.3)	16 (3.4)	12 (3.4)	5 (1.6)	10 (2.2)	172 (3.0)
佐賀	7 (0.4)	2 (0.5)	4 (1.0)	2 (0.5)	4 (0.9)	6 (1.3)	2 (0.4)	2 (0.6)	2 (0.6)	1 (0.2)	32 (0.6)
長崎	25 (1.3)	5 (1.2)	9 (2.1)	8 (1.9)	4 (0.9)	7 (1.5)	5 (1.1)	1 (0.3)	2 (0.6)	6 (1.3)	72 (1.3)
熊本	35 (1.8)	2 (0.5)	5 (1.2)	5 (1.2)	8 (1.8)	10 (2.1)	6 (1.3)	6 (1.7)	4 (1.3)	1 (0.2)	82 (1.4)
大分	28 (1.4)	9 (2.1)	2 (0.5)	4 (1.0)	9 (2.0)	4 (0.9)	6 (1.3)	6 (1.7)	2 (0.6)	11 (2.4)	81 (1.4)
宮崎	19 (1.0)	8 (1.9)	3 (0.7)	6 (1.5)	2 (0.4)	1 (0.2)	3 (0.6)	2 (0.6)	0 (0.0)	2 (0.4)	46 (0.8)
鹿児島	18 (0.9)	3 (0.7)	2 (0.5)	4 (1.0)	4 (0.9)	4 (0.9)	4 (0.8)	2 (0.6)	4 (1.3)	4 (0.9)	49 (0.9)
沖縄	23 (1.2)	5 (1.2)	6 (1.4)	8 (1.9)	13 (2.9)	7 (1.5)	5 (1.1)	1 (0.3)	4 (1.3)	3 (0.7)	75 (1.3)
合計	1959 (100)	420 (100)	420 (100)	411 (100)	451 (100)	468 (100)	471 (100)	353 (100)	315 (100)	451 (100)	5719 (100)

表 4-1 発症時・死亡時年齢、決定時疾患名（業務外：精神障害、男女）

	年度										合計
	H22～26	H27	H28	H29	H30	R01	R02	R03	R04	R05	
	N (%)	N (%)	N (%)	N (%)	N (%)	N (%)	N (%)	N (%)	N (%)	N (%)	
事案数 [年度別%]	3811 [26.8]	834 [5.9]	857 [6.0]	1039 [7.3]	996 [7.0]	1077 [7.6]	1298 [9.1]	1324 [9.3]	1276 [9.0]	1700 [12.0]	14212 [100]
性別											
男性	2348 (61.6)	488 (58.5)	528 (61.6)	594 (57.2)	577 (57.9)	568 (52.7)	667 (51.4)	616 (46.5)	627 (49.1)	829 (48.8)	7842 (55.2)
女性	1463 (38.4)	346 (41.5)	329 (38.4)	445 (42.8)	419 (42.1)	509 (47.3)	631 (48.6)	708 (53.5)	649 (50.9)	871 (51.2)	6370 (44.8)
発症時年齢											
[M, SD]	[39.1, 10.6]	[39.8, 10.6]	[40.6, 10.9]	[41.0, 10.9]	[40.3, 10.8]	[40.3, 10.8]	[40.3, 11.6]	[40.9, 11.6]	[41.3, 11.6]	[41.6, 12.0]	[40.3, 11.2]
29歳以下	759 (20.8)	160 (19.7)	149 (17.8)	188 (18.7)	176 (18.1)	208 (19.5)	300 (23.4)	279 (21.3)	243 (19.1)	351 (20.6)	2813 (20.2)
30-39歳	1158 (31.7)	238 (29.3)	222 (26.5)	243 (24.1)	278 (28.6)	294 (27.6)	284 (22.1)	318 (24.3)	302 (23.7)	378 (22.2)	3715 (26.7)
40-49歳	1120 (30.6)	255 (31.4)	276 (32.9)	339 (33.6)	316 (32.5)	329 (30.9)	388 (30.2)	383 (29.2)	387 (30.4)	473 (27.8)	4266 (30.6)
50-59歳	504 (13.8)	141 (17.4)	159 (19.0)	203 (20.1)	168 (17.3)	204 (19.1)	270 (21.0)	272 (20.8)	288 (22.6)	399 (23.5)	2608 (18.7)
60歳以上	115 (3.1)	18 (2.2)	32 (3.8)	35 (3.5)	35 (3.6)	31 (2.9)	41 (3.2)	58 (4.4)	53 (4.2)	99 (5.8)	517 (3.7)
うち自殺（未遂を含む）											
生存	3281 (86.1)	722 (86.6)	765 (89.3)	929 (89.4)	872 (87.6)	980 (91.0)	1200 (92.4)	1236 (93.4)	1188 (93.1)	1609 (94.6)	12782 (89.9)
自殺	530 (13.9)	112 (13.4)	92 (10.7)	110 (10.6)	124 (12.4)	97 (9.0)	98 (7.6)	88 (6.6)	88 (6.9)	91 (5.4)	1430 (10.1)
死亡時年齢（未遂を除く）											
[M, SD]	[39.7, 12.1]	[40.0, 11.6]	[38.0, 12.0]	[38.0, 12.1]	[37.4, 11.5]	[38.0, 11.4]	[37.8, 11.7]	[37.9, 11.5]	[40.3, 11.6]	[40.7, 13.3]	[39.0, 12.0]
29歳以下	134 (25.6)	22 (19.6)	25 (27.2)	29 (26.4)	39 (31.5)	27 (30.7)	28 (30.8)	24 (32.4)	15 (20.5)	19 (25.3)	362 (26.6)
30-39歳	131 (25.0)	33 (29.5)	24 (26.1)	33 (30.0)	29 (23.4)	17 (19.3)	22 (24.2)	16 (21.6)	19 (26.0)	16 (21.3)	340 (25.0)
40-49歳	132 (25.2)	36 (32.1)	26 (28.3)	29 (26.4)	33 (26.6)	28 (31.8)	22 (24.2)	22 (29.7)	26 (35.6)	17 (22.7)	371 (27.2)
50-59歳	106 (20.3)	17 (15.2)	12 (13.0)	14 (12.7)	19 (15.3)	15 (17.0)	18 (19.8)	11 (14.9)	10 (13.7)	19 (25.3)	241 (17.7)
60歳以上	20 (3.8)	4 (3.6)	5 (5.4)	5 (4.5)	4 (3.2)	1 (1.1)	1 (1.1)	1 (1.4)	3 (4.1)	4 (5.3)	48 (3.5)

表 4-1(続き) 発症時・死亡時年齢、決定時疾患名 (業務外:精神障害、男女)

	年度										合計
	H22～26	H27	H28	H29	H30	R01	R02	R03	R04	R05	
	N	N	N	N	N	N	N	N	N	N	
	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	
決定時疾患名											
F30-F39：気分[感情]障害											
	1587	343	348	420	389	390	490	455	429	536	5387
	(41.6)	(41.1)	(40.6)	(40.4)	(39.1)	(36.2)	(37.8)	(34.4)	(33.6)	(31.5)	(37.9)
F30 躁病エピソード	5	0	0	0	0	0	1	0	0	0	6
	(0.1)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.1)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)
F31 双極性感情障害	135	31	33	31	21	41	41	45	23	43	444
	(3.5)	(3.7)	(3.9)	(3.0)	(2.1)	(3.8)	(3.2)	(3.4)	(1.8)	(2.5)	(3.1)
F32 うつ病エピソード	1095	247	263	321	306	282	372	360	363	431	4040
	(28.7)	(29.6)	(30.7)	(30.9)	(30.7)	(26.2)	(28.7)	(27.2)	(28.4)	(25.4)	(28.4)
F33 反復性うつ病性障害	109	24	18	18	21	21	28	22	23	24	308
	(2.9)	(2.9)	(2.1)	(1.7)	(2.1)	(1.9)	(2.2)	(1.7)	(1.8)	(1.4)	(2.2)
F34 持続性気分(感情)障害	89	14	12	14	13	12	19	11	6	12	202
	(2.3)	(1.7)	(1.4)	(1.3)	(1.3)	(1.1)	(1.5)	(0.8)	(0.5)	(0.7)	(1.4)
F38 その他の気分(感情)障害	3	0	0	0	2	0	0	0	0	0	5
	(0.1)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.2)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)
F39 詳細不明の気分(感情)障害	2	0	0	1	0	0	1	1	0	1	6
	(0.1)	(0.0)	(0.0)	(0.1)	(0.0)	(0.0)	(0.1)	(0.1)	(0.0)	(0.1)	(0.0)
F3 下位分類不明	149	27	22	35	26	34	28	16	14	25	376
	(3.9)	(3.2)	(2.6)	(3.4)	(2.6)	(3.2)	(2.2)	(1.2)	(1.1)	(1.5)	(2.6)
F40-F48：神経症性障害, ストレス関連障害及び身体表現性障害											
	1865	436	454	552	555	639	752	811	806	1099	7969
	(48.9)	(52.3)	(53.0)	(53.1)	(55.7)	(59.3)	(57.9)	(61.3)	(63.2)	(64.6)	(56.1)
F40 恐怖症性不安障害	22	0	4	2	7	2	2	4	5	7	55
	(0.6)	(0.0)	(0.5)	(0.2)	(0.7)	(0.2)	(0.2)	(0.3)	(0.4)	(0.4)	(0.4)
F41 その他の不安障害	228	49	38	58	47	47	57	68	60	76	728
	(6.0)	(5.9)	(4.4)	(5.6)	(4.7)	(4.4)	(4.4)	(5.1)	(4.7)	(4.5)	(5.1)
F42 強迫性障害	8	1	2	0	0	1	3	0	3	2	20
	(0.2)	(0.1)	(0.2)	(0.0)	(0.0)	(0.1)	(0.2)	(0.0)	(0.2)	(0.1)	(0.1)
F43.0 急性ストレス反応	45	11	10	16	19	20	22	16	17	32	208
	(1.2)	(1.3)	(1.2)	(1.5)	(1.9)	(1.9)	(1.7)	(1.2)	(1.3)	(1.9)	(1.5)
F43.1 心的外傷後ストレス障害	42	12	12	13	16	22	14	18	23	24	196
	(1.1)	(1.4)	(1.4)	(1.3)	(1.6)	(2.0)	(1.1)	(1.4)	(1.8)	(1.4)	(1.4)
F43.2 適応障害	1109	286	317	372	378	455	538	584	600	841	5480
	(29.1)	(34.3)	(37.0)	(35.8)	(38.0)	(42.2)	(41.4)	(44.1)	(47.0)	(49.5)	(38.6)
F43.8 その他の重度ストレス反応	1	1	0	2	0	1	2	1	4	2	14
	(0.0)	(0.1)	(0.0)	(0.2)	(0.0)	(0.1)	(0.2)	(0.1)	(0.3)	(0.1)	(0.1)
F43.9 重度ストレス反応、詳細不明	0	0	0	0	2	0	2	3	1	3	11
	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.2)	(0.0)	(0.2)	(0.2)	(0.1)	(0.2)	(0.1)
F43以下の下位分類不明	94	18	17	30	23	25	34	53	36	49	379
	(2.5)	(2.2)	(2.0)	(2.9)	(2.3)	(2.3)	(2.6)	(4.0)	(2.8)	(2.9)	(2.7)
F44 解離性(転換性)障害	44	15	10	9	12	10	14	11	7	10	142
	(1.2)	(1.8)	(1.2)	(0.9)	(1.2)	(0.9)	(1.1)	(0.8)	(0.5)	(0.6)	(1.0)
F45 身体表現性障害	104	18	16	18	20	23	25	18	20	18	280
	(2.7)	(2.2)	(1.9)	(1.7)	(2.0)	(2.1)	(1.9)	(1.4)	(1.6)	(1.1)	(2.0)
F48 その他の神経症性障害	15	0	4	0	3	2	1	2	2	0	29
	(0.4)	(0.0)	(0.5)	(0.0)	(0.3)	(0.2)	(0.1)	(0.2)	(0.2)	(0.0)	(0.2)
F4 下位分類不明	153	25	24	32	28	31	38	33	28	35	427
	(4.0)	(3.0)	(2.8)	(3.1)	(2.8)	(2.9)	(2.9)	(2.5)	(2.2)	(2.1)	(3.0)
F2：統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害											
	168	23	28	31	24	33	36	37	32	43	455
	(4.4)	(2.8)	(3.3)	(3.0)	(2.4)	(3.1)	(2.8)	(2.8)	(2.5)	(2.5)	(3.2)
その他の疾患											
	191	32	27	36	28	15	20	21	9	22	401
	(5.0)	(3.8)	(3.2)	(3.5)	(2.8)	(1.4)	(1.5)	(1.6)	(0.7)	(1.3)	(2.8)

表 4-2 業種(大分類、中分類)、職種(大分類、中分類)(業務外:精神障害、男女)

	年度										合計
	H22～26	H27	H28	H29	H30	R01	R02	R03	R04	R05	
	N (%)	N (%)	N (%)	N (%)	N (%)	N (%)	N (%)	N (%)	N (%)	N (%)	
業種(大分類)											
製造業	693 (18.2)	168 (20.1)	151 (17.6)	199 (19.2)	171 (17.2)	201 (18.7)	211 (16.3)	208 (15.7)	197 (15.4)	293 (17.2)	2492 (17.5)
卸売業，小売業	651 (17.1)	126 (15.1)	122 (14.2)	131 (12.6)	131 (13.2)	160 (14.9)	184 (14.2)	185 (14.0)	182 (14.3)	252 (14.8)	2124 (14.9)
医療，福祉	578 (15.2)	147 (17.6)	170 (19.8)	184 (17.7)	185 (18.6)	201 (18.7)	280 (21.6)	323 (24.4)	310 (24.3)	408 (24.0)	2786 (19.6)
運輸業，郵便業	328 (8.6)	77 (9.2)	86 (10.0)	84 (8.1)	91 (9.1)	84 (7.8)	122 (9.4)	101 (7.6)	87 (6.8)	154 (9.1)	1214 (8.5)
建設業	191 (5.0)	29 (3.5)	34 (4.0)	65 (6.3)	62 (6.2)	48 (4.5)	52 (4.0)	50 (3.8)	45 (3.5)	72 (4.2)	648 (4.6)
サービス業（他に分類されないもの）	365 (9.6)	65 (7.8)	54 (6.3)	61 (5.9)	72 (7.2)	75 (7.0)	90 (6.9)	82 (6.2)	83 (6.5)	121 (7.1)	1068 (7.5)
宿泊業，飲食サービス業	130 (3.4)	30 (3.6)	33 (3.9)	38 (3.7)	38 (3.8)	41 (3.8)	47 (3.6)	37 (2.8)	51 (4.0)	68 (4.0)	513 (3.6)
情報通信業	222 (5.8)	40 (4.8)	49 (5.7)	63 (6.1)	58 (5.8)	68 (6.3)	87 (6.7)	82 (6.2)	58 (4.5)	51 (3.0)	778 (5.5)
学術研究，専門・技術サービス業	141 (3.7)	26 (3.1)	25 (2.9)	37 (3.6)	29 (2.9)	43 (4.0)	55 (4.2)	59 (4.5)	73 (5.7)	60 (3.5)	548 (3.9)
教育，学習支援業	118 (3.1)	33 (4.0)	24 (2.8)	39 (3.8)	37 (3.7)	34 (3.2)	51 (3.9)	55 (4.2)	42 (3.3)	65 (3.8)	498 (3.5)
金融業，保険業	135 (3.5)	38 (4.6)	33 (3.9)	45 (4.3)	38 (3.8)	42 (3.9)	49 (3.8)	52 (3.9)	49 (3.8)	46 (2.7)	527 (3.7)
不動産業，物品賃貸業	76 (2.0)	11 (1.3)	26 (3.0)	30 (2.9)	24 (2.4)	24 (2.2)	20 (1.5)	27 (2.0)	32 (2.5)	22 (1.3)	292 (2.1)
生活関連サービス業，娯楽業	97 (2.5)	24 (2.9)	20 (2.3)	25 (2.4)	22 (2.2)	23 (2.1)	32 (2.5)	42 (3.2)	32 (2.5)	35 (2.1)	352 (2.5)
農業，林業	12 (0.3)	0 (0.0)	4 (0.5)	4 (0.4)	7 (0.7)	2 (0.2)	3 (0.2)	2 (0.2)	7 (0.5)	15 (0.9)	56 (0.4)
複合サービス事業	37 (1.0)	6 (0.7)	17 (2.0)	19 (1.8)	16 (1.6)	20 (1.9)	10 (0.8)	7 (0.5)	15 (1.2)	13 (0.8)	160 (1.1)
電気・ガス・熱供給・水道業	15 (0.4)	2 (0.2)	3 (0.4)	7 (0.7)	4 (0.4)	4 (0.4)	2 (0.2)	4 (0.3)	7 (0.5)	9 (0.5)	57 (0.4)
漁業	1 (0.0)	2 (0.2)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (0.1)	1 (0.1)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (0.2)	1 (0.1)	8 (0.1)
鉱業，採石業，砂利採取業	3 (0.1)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (0.1)	0 (0.0)	3 (0.3)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (0.1)	8 (0.1)
公務（他に分類されるものを除く）	17 (0.4)	10 (1.2)	6 (0.7)	7 (0.7)	10 (1.0)	3 (0.3)	3 (0.2)	8 (0.6)	4 (0.3)	13 (0.8)	81 (0.6)
分類不能の産業	1 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (0.1)	2 (0.0)
大分類計	3811 (100)	834 (100)	857 (100)	1039 (100)	996 (100)	1077 (100)	1298 (100)	1324 (100)	1276 (100)	1700 (100)	14212 (100)

表 4-2(続き) 業種(大分類、中分類)、職種(大分類、中分類)(業務外:精神障害、男女)

	年度										合計
	H22～26	H27	H28	H29	H30	R01	R02	R03	R04	R05	
	N (%)	N (%)	N (%)	N (%)	N (%)	N (%)	N (%)	N (%)	N (%)	N (%)	
業種(大分類／中分類)											
建設業／総合工事業	107 (2.8)	10 (1.2)	18 (2.1)	41 (3.9)	31 (3.1)	29 (2.7)	25 (1.9)	29 (2.2)	25 (2.0)	34 (2.0)	349 (2.5)
建設業／職別工事業 (設備工事業を除く)	32 (0.8)	14 (1.7)	5 (0.6)	7 (0.7)	16 (1.6)	9 (0.8)	14 (1.1)	6 (0.5)	10 (0.8)	14 (0.8)	127 (0.9)
建設業／設備工事業	52 (1.4)	5 (0.6)	11 (1.3)	17 (1.6)	15 (1.5)	10 (0.9)	13 (1.0)	15 (1.1)	10 (0.8)	24 (1.4)	172 (1.2)
製造業／食料品製造業	86 (2.3)	25 (3.0)	16 (1.9)	24 (2.3)	23 (2.3)	36 (3.3)	22 (1.7)	28 (2.1)	20 (1.6)	43 (2.5)	323 (2.3)
製造業／化学工業	54 (1.4)	14 (1.7)	16 (1.9)	11 (1.1)	17 (1.7)	14 (1.3)	24 (1.8)	20 (1.5)	13 (1.0)	30 (1.8)	213 (1.5)
製造業／金属製品製造業	67 (1.8)	11 (1.3)	14 (1.6)	12 (1.2)	13 (1.3)	14 (1.3)	14 (1.1)	17 (1.3)	23 (1.8)	21 (1.2)	206 (1.4)
製造業／生産用機械器具製造業	39 (1.0)	12 (1.4)	8 (0.9)	14 (1.3)	12 (1.2)	9 (0.8)	11 (0.8)	10 (0.8)	13 (1.0)	15 (0.9)	143 (1.0)
製造業／電気機械器具製造業	89 (2.3)	34 (4.1)	20 (2.3)	32 (3.1)	17 (1.7)	18 (1.7)	32 (2.5)	22 (1.7)	18 (1.4)	35 (2.1)	317 (2.2)
製造業／輸送用機械器具製造業	112 (2.9)	22 (2.6)	27 (3.2)	37 (3.6)	34 (3.4)	42 (3.9)	36 (2.8)	33 (2.5)	35 (2.7)	47 (2.8)	425 (3.0)
情報通信業／情報サービス業	157 (4.1)	25 (3.0)	33 (3.9)	41 (3.9)	39 (3.9)	46 (4.3)	55 (4.2)	53 (4.0)	38 (3.0)	39 (2.3)	526 (3.7)
情報通信業／映像・音声・文字情報制作業	28 (0.7)	7 (0.8)	5 (0.6)	7 (0.7)	7 (0.7)	7 (0.6)	7 (0.5)	5 (0.4)	5 (0.4)	3 (0.2)	81 (0.6)
運輸業，郵便業／道路旅客運送業	100 (2.6)	15 (1.8)	24 (2.8)	28 (2.7)	28 (2.8)	22 (2.0)	25 (1.9)	33 (2.5)	15 (1.2)	28 (1.6)	318 (2.2)
運輸業，郵便業／道路貨物運送業	148 (3.9)	36 (4.3)	34 (4.0)	27 (2.6)	29 (2.9)	43 (4.0)	62 (4.8)	44 (3.3)	47 (3.7)	80 (4.7)	550 (3.9)
卸売業，小売業／機械器具卸売業	33 (0.9)	8 (1.0)	11 (1.3)	18 (1.7)	13 (1.3)	12 (1.1)	8 (0.6)	15 (1.1)	22 (1.7)	15 (0.9)	155 (1.1)
卸売業，小売業／各種商品小売業	105 (2.8)	24 (2.9)	15 (1.8)	22 (2.1)	23 (2.3)	20 (1.9)	28 (2.2)	30 (2.3)	27 (2.1)	39 (2.3)	333 (2.3)
卸売業，小売業／飲料品小売業	75 (2.0)	18 (2.2)	11 (1.3)	11 (1.1)	11 (1.1)	22 (2.0)	26 (2.0)	18 (1.4)	18 (1.4)	36 (2.1)	246 (1.7)
卸売業，小売業／機械器具小売業	73 (1.9)	13 (1.6)	12 (1.4)	29 (2.8)	21 (2.1)	20 (1.9)	34 (2.6)	23 (1.7)	27 (2.1)	27 (1.6)	279 (2.0)
卸売業，小売業／その他の小売業	171 (4.5)	28 (3.4)	30 (3.5)	26 (2.5)	24 (2.4)	35 (3.2)	44 (3.4)	49 (3.7)	30 (2.4)	55 (3.2)	492 (3.5)
金融業，保険業／保険業（保険媒介代理業，保険サービス業を含む）	76 (2.0)	22 (2.6)	21 (2.5)	22 (2.1)	19 (1.9)	24 (2.2)	26 (2.0)	26 (2.0)	33 (2.6)	26 (1.5)	295 (2.1)
不動産業，物品賃貸業／不動産賃貸業・管理業	33 (0.9)	5 (0.6)	15 (1.8)	14 (1.3)	7 (0.7)	9 (0.8)	9 (0.7)	9 (0.7)	12 (0.9)	12 (0.7)	125 (0.9)

表 4-2(続き) 業種(大分類、中分類)、職種(大分類、中分類)(業務外:精神障害、男女)

	年度										合計
	H22～26	H27	H28	H29	H30	R01	R02	R03	R04	R05	
	N (%)	N (%)	N (%)	N (%)	N (%)	N (%)	N (%)	N (%)	N (%)	N (%)	
業種(大分類／中分類)											
学術研究，専門・技術サービス業／専門サービス業（他に分類されない学術研究，専門・技術サービス業／技術サービス業（他に分類されない	62 (1.6)	12 (1.4)	12 (1.4)	15 (1.4)	18 (1.8)	24 (2.2)	26 (2.0)	26 (2.0)	46 (3.6)	26 (1.5)	267 (1.9)
学術研究，専門・技術サービス業／技術サービス業（他に分類されない	41 (1.1)	11 (1.3)	8 (0.9)	7 (0.7)	8 (0.8)	11 (1.0)	16 (1.2)	20 (1.5)	22 (1.7)	18 (1.1)	162 (1.1)
宿泊業，飲食サービス業／宿泊業	41 (1.1)	12 (1.4)	5 (0.6)	11 (1.1)	9 (0.9)	13 (1.2)	9 (0.7)	8 (0.6)	17 (1.3)	17 (1.0)	142 (1.0)
宿泊業，飲食サービス業／飲食店	77 (2.0)	17 (2.0)	26 (3.0)	26 (2.5)	25 (2.5)	26 (2.4)	29 (2.2)	22 (1.7)	25 (2.0)	38 (2.2)	311 (2.2)
生活関連サービス業，娯楽業／娯楽業	42 (1.1)	10 (1.2)	12 (1.4)	15 (1.4)	10 (1.0)	9 (0.8)	18 (1.4)	18 (1.4)	14 (1.1)	13 (0.8)	161 (1.1)
教育，学習支援業／学校教育	85 (2.2)	18 (2.2)	19 (2.2)	29 (2.8)	25 (2.5)	25 (2.3)	37 (2.9)	43 (3.2)	29 (2.3)	47 (2.8)	357 (2.5)
医療，福祉／医療業	264 (6.9)	54 (6.5)	64 (7.5)	75 (7.2)	85 (8.5)	78 (7.2)	112 (8.6)	125 (9.4)	125 (9.8)	179 (10.5)	1161 (8.2)
医療，福祉／社会保険・社会福祉・介護事業	308 (8.1)	92 (11.0)	106 (12.4)	109 (10.5)	99 (9.9)	122 (11.3)	168 (12.9)	192 (14.5)	181 (14.2)	229 (13.5)	1606 (11.3)
サービス業（他に分類されないもの）／廃棄物処理業	22 (0.6)	7 (0.8)	7 (0.8)	6 (0.6)	7 (0.7)	4 (0.4)	7 (0.5)	9 (0.7)	6 (0.5)	9 (0.5)	84 (0.6)
サービス業（他に分類されないもの）／職業紹介・労働者派遣業	83 (2.2)	13 (1.6)	7 (0.8)	5 (0.5)	9 (0.9)	15 (1.4)	5 (0.4)	6 (0.5)	9 (0.7)	11 (0.6)	163 (1.1)
サービス業（他に分類されないもの）／その他の事業サービス業	155 (4.1)	30 (3.6)	23 (2.7)	34 (3.3)	29 (2.9)	28 (2.6)	48 (3.7)	46 (3.5)	43 (3.4)	63 (3.7)	499 (3.5)
サービス業（他に分類されないもの）／その他のサービス業	52 (1.4)	5 (0.6)	6 (0.7)	1 (0.1)	8 (0.8)	7 (0.6)	7 (0.5)	12 (0.9)	14 (1.1)	17 (1.0)	129 (0.9)
中分類計	2869 (75.3)	629 (75.4)	641 (74.8)	773 (74.4)	731 (73.4)	803 (74.6)	997 (76.8)	1012 (76.4)	972 (76.2)	1290 (75.9)	10717 (75.4)

表 4-2(続き) 業種(大分類)、職種(大分類)(業務外:精神障害、男女)

	年度										合計
	H22～26	H27	H28	H29	H30	R01	R02	R03	R04	R05	
	N (%)	N (%)	N (%)	N (%)	N (%)	N (%)	N (%)	N (%)	N (%)	N (%)	
職種(大分類)											
専門的・技術的職業従事者	857 (22.5)	181 (21.7)	171 (20.0)	230 (22.1)	243 (24.4)	276 (25.6)	313 (24.1)	340 (25.7)	324 (25.4)	455 (26.8)	3390 (23.9)
事務従事者	1092 (28.7)	203 (24.3)	207 (24.2)	234 (22.5)	218 (21.9)	290 (26.9)	323 (24.9)	316 (23.9)	296 (23.2)	387 (22.8)	3566 (25.1)
販売従事者	473 (12.4)	99 (11.9)	113 (13.2)	137 (13.2)	137 (13.8)	115 (10.7)	139 (10.7)	168 (12.7)	152 (11.9)	193 (11.4)	1726 (12.1)
サービス職業従事者	391 (10.3)	114 (13.7)	113 (13.2)	124 (11.9)	107 (10.7)	131 (12.2)	178 (13.7)	176 (13.3)	188 (14.7)	218 (12.8)	1740 (12.2)
生産工程従事者	412 (10.8)	93 (11.2)	81 (9.5)	128 (12.3)	108 (10.8)	108 (10.0)	132 (10.2)	138 (10.4)	122 (9.6)	157 (9.2)	1479 (10.4)
管理的職業従事者	137 (3.6)	39 (4.7)	54 (6.3)	50 (4.8)	46 (4.6)	31 (2.9)	40 (3.1)	35 (2.6)	40 (3.1)	56 (3.3)	528 (3.7)
輸送・機械運転従事者	201 (5.3)	38 (4.6)	49 (5.7)	52 (5.0)	56 (5.6)	53 (4.9)	69 (5.3)	68 (5.1)	55 (4.3)	89 (5.2)	730 (5.1)
建設・採掘従事者	102 (2.7)	21 (2.5)	20 (2.3)	32 (3.1)	30 (3.0)	27 (2.5)	27 (2.1)	22 (1.7)	19 (1.5)	29 (1.7)	329 (2.3)
運搬・清掃・包装等従事者	105 (2.8)	31 (3.7)	37 (4.3)	38 (3.7)	39 (3.9)	40 (3.7)	60 (4.6)	47 (3.5)	61 (4.8)	89 (5.2)	547 (3.8)
農林漁業従事者	12 (0.3)	3 (0.4)	4 (0.5)	5 (0.5)	4 (0.4)	3 (0.3)	2 (0.2)	3 (0.2)	9 (0.7)	16 (0.9)	61 (0.4)
保安職業従事者	26 (0.7)	12 (1.4)	8 (0.9)	9 (0.9)	8 (0.8)	3 (0.3)	15 (1.2)	10 (0.8)	10 (0.8)	9 (0.5)	110 (0.8)
運輸・通信従事者	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
分類不能の職業	3 (0.1)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (0.1)	0 (0.0)	2 (0.1)	6 (0.0)
大分類計	3811 (100)	834 (100)	857 (100)	1039 (100)	996 (100)	1077 (100)	1298 (100)	1324 (100)	1276 (100)	1700 (100)	14212 (100)

表 4-2(続き) 業種(大分類、中分類)、職種(大分類、中分類)(業務外:精神障害、男女)

	年度										合計
	H22～26	H27	H28	H29	H30	R01	R02	R03	R04	R05	
	N (%)	N (%)	N (%)	N (%)	N (%)	N (%)	N (%)	N (%)	N (%)	N (%)	
職種(大分類／中分類)											
管理的職業従事者／法人・団体管理職員	60 (1.6)	33 (4.0)	50 (5.8)	39 (3.8)	38 (3.8)	29 (2.7)	30 (2.3)	25 (1.9)	28 (2.2)	27 (1.6)	359 (2.5)
管理的職業従事者／その他の管理的職業従事者	66 (1.7)	1 (0.1)	0 (0.0)	3 (0.3)	4 (0.4)	0 (0.0)	5 (0.4)	7 (0.5)	10 (0.8)	22 (1.3)	118 (0.8)
専門的・技術的職業従事者／製造技術者（開発）	55 (1.4)	21 (2.5)	19 (2.2)	22 (2.1)	18 (1.8)	18 (1.7)	12 (0.9)	9 (0.7)	15 (1.2)	30 (1.8)	219 (1.5)
専門的・技術的職業従事者／製造技術者（開発を除く）	59 (1.5)	17 (2.0)	8 (0.9)	11 (1.1)	9 (0.9)	26 (2.4)	18 (1.4)	12 (0.9)	18 (1.4)	27 (1.6)	205 (1.4)
専門的・技術的職業従事者／建築・土木・測量技術者	35 (0.9)	5 (0.6)	13 (1.5)	13 (1.3)	23 (2.3)	18 (1.7)	10 (0.8)	16 (1.2)	17 (1.3)	22 (1.3)	172 (1.2)
専門的・技術的職業従事者／情報処理・通信技術者	129 (3.4)	23 (2.8)	26 (3.0)	45 (4.3)	37 (3.7)	35 (3.2)	57 (4.4)	40 (3.0)	42 (3.3)	32 (1.9)	466 (3.3)
専門的・技術的職業従事者／医師，歯科医師，獣医師，薬剤師	20 (0.5)	8 (1.0)	5 (0.6)	4 (0.4)	6 (0.6)	7 (0.6)	13 (1.0)	13 (1.0)	11 (0.9)	18 (1.1)	105 (0.7)
専門的・技術的職業従事者／保健師，助産師，看護師	140 (3.7)	31 (3.7)	39 (4.6)	38 (3.7)	49 (4.9)	50 (4.6)	58 (4.5)	81 (6.1)	60 (4.7)	92 (5.4)	638 (4.5)
専門的・技術的職業従事者／社会福祉専門職業従事者	86 (2.3)	19 (2.3)	15 (1.8)	28 (2.7)	30 (3.0)	42 (3.9)	53 (4.1)	67 (5.1)	69 (5.4)	96 (5.6)	505 (3.6)
専門的・技術的職業従事者／その他の専門的職業従事者	107 (2.8)	15 (1.8)	10 (1.2)	8 (0.8)	12 (1.2)	11 (1.0)	13 (1.0)	11 (0.8)	10 (0.8)	16 (0.9)	213 (1.5)
事務従事者／一般事務従事者	744 (19.5)	137 (16.4)	138 (16.1)	162 (15.6)	143 (14.4)	202 (18.8)	234 (18.0)	233 (17.6)	217 (17.0)	282 (16.6)	2492 (17.5)
事務従事者／会計事務従事者	61 (1.6)	18 (2.2)	21 (2.5)	19 (1.8)	22 (2.2)	19 (1.8)	27 (2.1)	28 (2.1)	40 (3.1)	26 (1.5)	281 (2.0)
事務従事者／営業・販売事務従事者	211 (5.5)	31 (3.7)	26 (3.0)	26 (2.5)	21 (2.1)	33 (3.1)	28 (2.2)	31 (2.3)	16 (1.3)	43 (2.5)	466 (3.3)
販売従事者／商品販売従事者	276 (7.2)	48 (5.8)	48 (5.6)	50 (4.8)	63 (6.3)	59 (5.5)	73 (5.6)	81 (6.1)	63 (4.9)	97 (5.7)	858 (6.0)
販売従事者／営業職業従事者	181 (4.7)	49 (5.9)	60 (7.0)	79 (7.6)	71 (7.1)	54 (5.0)	61 (4.7)	81 (6.1)	86 (6.7)	93 (5.5)	815 (5.7)
サービス職業従事者／介護サービス職業従事者	127 (3.3)	46 (5.5)	57 (6.7)	48 (4.6)	39 (3.9)	56 (5.2)	86 (6.6)	83 (6.3)	73 (5.7)	79 (4.6)	694 (4.9)
サービス職業従事者／飲食物調理従事者	58 (1.5)	16 (1.9)	19 (2.2)	12 (1.2)	21 (2.1)	17 (1.6)	23 (1.8)	18 (1.4)	26 (2.0)	37 (2.2)	247 (1.7)
サービス職業従事者／接客・給仕職業従事者	69 (1.8)	26 (3.1)	22 (2.6)	32 (3.1)	24 (2.4)	36 (3.3)	36 (2.8)	30 (2.3)	36 (2.8)	45 (2.6)	356 (2.5)
サービス職業従事者／その他のサービス職業従事者	90 (2.4)	10 (1.2)	4 (0.5)	12 (1.2)	7 (0.7)	9 (0.8)	12 (0.9)	11 (0.8)	20 (1.6)	31 (1.8)	206 (1.4)
生産工程従事者／製品製造・加工処理従事者（金属製品）	77 (2.0)	21 (2.5)	9 (1.1)	17 (1.6)	33 (3.3)	12 (1.1)	22 (1.7)	25 (1.9)	35 (2.7)	29 (1.7)	280 (2.0)

表 4-2(続き) 業種(大分類、中分類)、職種(大分類、中分類)(業務外:精神障害、男女)

	年度										合計
	H22～26	H27	H28	H29	H30	R01	R02	R03	R04	R05	
	N (%)	N (%)	N (%)	N (%)	N (%)	N (%)	N (%)	N (%)	N (%)	N (%)	
職種(大分類／中分類)											
生産工程従事者／製品製造・加工処理従事者 (金属製品を除く)	181 (4.7)	38 (4.6)	32 (3.7)	50 (4.8)	36 (3.6)	46 (4.3)	44 (3.4)	45 (3.4)	38 (3.0)	58 (3.4)	568 (4.0)
輸送・機械運転従事者 ／自動車運転従事者	179 (4.7)	33 (4.0)	42 (4.9)	42 (4.0)	48 (4.8)	45 (4.2)	59 (4.5)	55 (4.2)	45 (3.5)	74 (4.4)	622 (4.4)
建設・採掘従事者／建設従事者 (建設躯体工事従事者を除く)	44 (1.2)	11 (1.3)	12 (1.4)	19 (1.8)	11 (1.1)	8 (0.7)	13 (1.0)	9 (0.7)	7 (0.5)	15 (0.9)	149 (1.0)
建設・採掘従事者／電気工事従事者	16 (0.4)	3 (0.4)	3 (0.4)	2 (0.2)	6 (0.6)	6 (0.6)	4 (0.3)	5 (0.4)	2 (0.2)	7 (0.4)	54 (0.4)
運搬・清掃・包装等従事者 ／運搬従事者	54 (1.4)	20 (2.4)	21 (2.5)	22 (2.1)	16 (1.6)	20 (1.9)	39 (3.0)	27 (2.0)	31 (2.4)	59 (3.5)	309 (2.2)
運搬・清掃・包装等従事者 ／清掃従事者	30 (0.8)	11 (1.3)	6 (0.7)	7 (0.7)	12 (1.2)	12 (1.1)	15 (1.2)	12 (0.9)	17 (1.3)	14 (0.8)	136 (1.0)
中分類計	3155 (82.8)	691 (82.9)	705 (82.3)	810 (78.0)	799 (80.2)	870 (80.8)	1045 (80.5)	1055 (79.7)	1032 (80.9)	1371 (80.6)	11533 (81.1)

表 4-3 雇用者 100 万人対事案数（業務外：精神障害、男女）

		年度									合計	
		H22～26	H27	H28	H29	H30	R01	R02	R03	R04		R05
		100万 対 a) (%)	100万 対 a) (%)	100万 対 a) (%)	100万 対 a) (%)	100万 対 a) (%)	100万 対 a) (%)	100万 対 a) (%)	100万 対 a) (%)	100万 対 a) (%)		100万 対 a) (%)
事案数												
	男女	13.9 (100)	15.0 (100)	15.2 (100)	18.1 (100)	17.0 (100)	18.2 (100)	22.0 (100)	22.5 (100)	21.4 (100)	28.4 (100)	17.8 (100)
発症時年齢												
	29歳以下	14.9 (23.8)	16.2 (23.4)	14.8 (20.9)	18.7 (22.2)	16.9 (21.0)	19.6 (22.2)	28.3 (26.5)	26.3 (23.9)	23.0 (21.8)	32.6 (23.2)	19.5 (23.2)
	30-39歳	18.4 (29.4)	20.2 (29.2)	19.2 (27.2)	21.1 (25.1)	24.4 (30.3)	26.3 (29.8)	25.9 (24.3)	29.3 (26.7)	27.8 (26.4)	35.2 (25.0)	22.7 (27.0)
	40-49歳	17.2 (27.4)	18.2 (26.2)	19.2 (27.1)	23.1 (27.5)	21.5 (26.8)	22.6 (25.6)	27.1 (25.3)	27.3 (24.9)	27.9 (26.5)	34.9 (24.8)	22.1 (26.3)
	50-59歳	9.3 (14.9)	12.7 (18.3)	14.1 (20.0)	17.6 (20.9)	14.1 (17.6)	16.8 (19.0)	21.8 (20.4)	21.4 (19.5)	21.8 (20.7)	29.3 (20.8)	15.9 (18.9)
	60歳以上	2.9 (4.6)	2.0 (2.9)	3.5 (4.9)	3.6 (4.3)	3.5 (4.3)	2.9 (3.3)	3.9 (3.6)	5.4 (4.9)	4.8 (4.6)	8.8 (6.3)	3.9 (4.7)
	合計	62.7 (100)	69.3 (100)	70.8 (100)	84.1 (100)	80.4 (100)	88.2 (100)	106.9 (100)	109.7 (100)	105.2 (100)	140.9 (100)	84.0 (100)

a) 総務省「労働力調査」の年平均（基本集計）における「年齢階級、産業別雇用者数」をもとに算出した。なお、平成 23 年の年齢・業種別雇用者数は公表されていないので、平成 22 年と平成 24 年の平均値で補正した値である。また、「分類不能の産業」は雇用者合計数には含めていない。

b) 「鉱業、採石業、砂利採取業」「公務（他に分類されるものを除く）」は合計での割合の算出に含めていない。

表 4-3(続き) 雇用者 100 万人対事案数 (業務外:精神障害、男女)

	年度										合計
	H22～26	H27	H28	H29	H30	R01	R02	R03	R04	R05	
	100万 対 a) (%)	100万 対 a) (%)	100万 対 a) (%)	100万 対 a) (%)	100万 対 a) (%)	100万 対 a) (%)	100万 対 a) (%)	100万 対 a) (%)	100万 対 a) (%)	100万 対 a) (%)	
業種(大分類) b)											
製造業	14.0 (4.0)	17.1 (6.9)	15.1 (5.8)	19.8 (6.1)	16.9 (5.5)	19.8 (6.2)	21.0 (6.2)	20.8 (6.0)	19.6 (4.9)	28.7 (6.1)	17.8 (6.0)
卸売業, 小売業	13.7 (3.9)	13.1 (5.3)	12.5 (4.8)	13.3 (4.1)	13.2 (4.3)	16.2 (5.1)	18.7 (5.5)	18.7 (5.4)	18.7 (4.7)	26.0 (5.5)	15.7 (5.3)
医療, 福祉	17.2 (4.9)	19.6 (8.0)	22.0 (8.4)	23.4 (7.2)	23.1 (7.6)	24.6 (7.7)	33.6 (9.9)	37.9 (11.0)	35.3 (8.8)	46.3 (9.8)	25.9 (8.8)
運輸業, 郵便業	20.0 (5.7)	23.8 (9.7)	26.5 (10.1)	25.6 (7.9)	27.6 (9.0)	25.0 (7.8)	36.3 (10.7)	30.0 (8.7)	25.8 (6.4)	45.8 (9.7)	26.2 (8.9)
建設業	9.4 (2.7)	7.1 (2.9)	8.5 (3.2)	16.0 (4.9)	15.1 (4.9)	11.7 (3.6)	12.9 (3.8)	12.8 (3.7)	11.4 (2.8)	18.0 (3.8)	11.4 (3.9)
サービス業（他に分類されないもの）	18.7 (5.4)	17.8 (7.2)	14.5 (5.5)	15.9 (4.9)	18.2 (5.9)	18.5 (5.8)	22.3 (6.6)	20.3 (5.9)	19.9 (4.9)	29.4 (6.2)	19.4 (6.5)
宿泊業, 飲食サービス業	8.2 (2.4)	9.3 (3.8)	10.0 (3.8)	11.2 (3.4)	10.6 (3.5)	11.3 (3.5)	13.8 (4.1)	11.7 (3.4)	15.5 (3.9)	19.5 (4.1)	11.1 (3.7)
情報通信業	24.0 (6.9)	20.0 (8.1)	24.9 (9.5)	31.2 (9.6)	27.6 (9.0)	31.3 (9.8)	38.3 (11.3)	33.9 (9.8)	22.6 (5.6)	19.4 (4.1)	26.4 (8.9)
学術研究, 専門・技術サービス業	18.0 (5.2)	15.6 (6.3)	14.6 (5.6)	21.0 (6.4)	15.6 (5.1)	23.0 (7.2)	29.3 (8.6)	29.9 (8.7)	36.7 (9.1)	30.2 (6.4)	22.3 (7.6)
教育, 学習支援業	8.8 (2.5)	11.9 (4.8)	8.5 (3.3)	13.5 (4.1)	12.5 (4.1)	11.0 (3.4)	16.2 (4.8)	17.2 (5.0)	13.0 (3.2)	20.4 (4.3)	12.2 (4.1)
金融業, 保険業	17.2 (4.9)	25.2 (10.2)	20.8 (8.0)	27.6 (8.5)	23.5 (7.7)	25.9 (8.1)	30.2 (8.9)	31.9 (9.3)	31.4 (7.8)	30.1 (6.4)	23.8 (8.0)
不動産業, 物品賃貸業	15.5 (4.4)	10.2 (4.1)	23.6 (9.1)	26.8 (8.2)	20.3 (6.7)	20.9 (6.5)	16.3 (4.8)	21.8 (6.3)	25.8 (6.4)	17.6 (3.7)	18.9 (6.4)
生活関連サービス業, 娯楽業	10.6 (3.1)	13.7 (5.6)	11.2 (4.3)	13.8 (4.2)	12.0 (3.9)	12.2 (3.8)	17.7 (5.2)	25.3 (7.3)	18.8 (4.7)	20.7 (4.4)	14.1 (4.8)
農業, 林業	4.5 (1.3)	0.0 (0.0)	7.4 (2.8)	7.3 (2.2)	11.9 (3.9)	3.3 (1.0)	4.9 (1.5)	3.5 (1.0)	11.9 (3.0)	24.6 (5.2)	7.1 (2.4)
複合サービス事業	14.9 (4.3)	10.3 (4.2)	28.3 (10.9)	33.3 (10.2)	27.6 (9.0)	36.4 (11.3)	19.2 (5.7)	14.0 (4.1)	30.0 (7.5)	27.7 (5.8)	21.8 (7.4)
電気・ガス・熱供給・水道業	9.8 (2.8)	7.1 (2.9)	10.0 (3.8)	23.3 (7.2)	14.8 (4.8)	14.3 (4.5)	6.5 (1.9)	11.8 (3.4)	24.1 (6.0)	30.0 (6.3)	13.6 (4.6)
漁業	2.7 (0.8)	20.0 (8.1)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	11.1 (3.6)	14.3 (4.5)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	40.0 (9.9)	33.3 (7.0)	8.1 (2.7)
鉱業, 採石業, 砂利採取業	120.0 (34.4)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	0.0 (0.0)	- (-)	- (-)
公務（他に分類されるものを除く）	1.5 (0.4)	4.3 (1.8)	2.6 (1.0)	3.0 (0.9)	4.3 (1.4)	1.2 (0.4)	1.2 (0.4)	3.3 (0.9)	1.6 (0.4)	5.2 (1.1)	- (-)
合計	348.9 (100)	246.2 (100)	261.0 (100)	326.0 (100)	305.7 (100)	320.9 (100)	338.5 (100)	344.7 (100)	402.1 (100)	472.9 (100)	295.9 (100)

a) 総務省「労働力調査」の年平均 (基本集計) における「年齢階級、産業別雇用者数」をもとに算出した。なお、平成 23 年の年齢・業種別雇用者数は公表されていないので、平成 22 年と平成 24 年の平均値で補正した値である。また、「分類不能の産業」は雇用者合計数には含めていない。

b) 「鉱業, 採石業, 砂利採取業」「公務 (他に分類されるものを除く)」は合計での割合の算出に含めていない。

表 4-4 出来事(平成 23 年 12 月認定基準、平成 24 年度～) (業務外:精神障害、男女)

	年度										合計 N
	H24～26	H27	H28	H29	H30	R01	R02	R03	R04	R05	
	N (%)	N (%)	N (%)	N (%)	N (%)	N (%)	N (%)	N (%)	N (%)	N (%)	
対象数	2097	834	857	1039	996	1077	1298	1324	1276	1700	12498
[年度別%]	[16.8]	[6.7]	[6.9]	[8.3]	[8.0]	[8.6]	[10.4]	[10.6]	[10.2]	[13.6]	[100]
特別な出来事の評価											
心理的負荷が極度のもの	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
極度の長時間労働	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
恒常的な長時間	46 (2.2)	16 (1.9)	17 (2.0)	16 (1.5)	23 (2.3)	11 (1.0)	11 (0.8)	7 (0.5)	8 (0.6)	4 (0.2)	159 (1.3)
具体的出来事											
1. 業務により重度の病気やケガをした	171 (8.2)	89 (10.7)	91 (10.6)	103 (9.9)	112 (11.2)	100 (9.3)	129 (9.9)	100 (7.6)	106 (8.3)	148 (8.7)	1149 (9.2)
2. 業務に関連し、悲惨な事故や災害の体験、目撃をした	140 (6.7)	62 (7.4)	72 (8.4)	92 (8.9)	81 (8.1)	77 (7.1)	98 (7.6)	82 (6.2)	70 (5.5)	94 (5.5)	868 (6.9)
3. 業務に関連し、重大な人身事故、重大事故を起こした	27 (1.3)	5 (0.6)	8 (0.9)	9 (0.9)	9 (0.9)	11 (1.0)	10 (0.8)	7 (0.5)	14 (1.1)	22 (1.3)	122 (1.0)
4. 多額の損失を発生させるなど仕事上のミスをした	125 (6.0)	65 (7.8)	57 (6.7)	60 (5.8)	73 (7.3)	75 (7.0)	73 (5.6)	83 (6.3)	59 (4.6)	101 (5.9)	771 (6.2)
5. 会社で起きた事故、事件について、責任を問われた	35 (1.7)	25 (3.0)	24 (2.8)	24 (2.3)	26 (2.6)	13 (1.2)	23 (1.8)	17 (1.3)	14 (1.1)	35 (2.1)	236 (1.9)
6. 業務に関連し、違法な行為や不適切な行為等を強要された	60 (2.9)	27 (3.2)	31 (3.6)	30 (2.9)	36 (3.6)	34 (3.2)	26 (2.0)	30 (2.3)	28 (2.2)	52 (3.1)	354 (2.8)
7. 達成困難なノルマが課された・対応した・達成できなかった	130 (6.2)	58 (7.0)	91 (10.6)	71 (6.8)	80 (8.0)	72 (6.7)	68 (5.2)	70 (5.3)	71 (5.6)	77 (4.5)	788 (6.3)
8. 新規事業や、大型プロジェクト(情報システム構築等を含む)などの担当になった	24 (1.1)	10 (1.2)	6 (0.7)	6 (0.6)	14 (1.4)	17 (1.6)	17 (1.3)	15 (1.1)	9 (0.7)	21 (1.2)	139 (1.1)
9. 顧客や取引先から対応が困難な注文や要求等を受けた	126 (6.0)	74 (8.9)	58 (6.8)	71 (6.8)	63 (6.3)	82 (7.6)	95 (7.3)	77 (5.8)	79 (6.2)	83 (4.9)	808 (6.5)
10. 上司や担当者の不在等により、担当外の業務を行った・責任を負った	20 (1.0)	14 (1.7)	18 (2.1)	8 (0.8)	15 (1.5)	18 (1.7)	19 (1.5)	13 (1.0)	9 (0.7)	21 (1.2)	155 (1.2)
11. 仕事内容・仕事量の大きな変化を生じさせる出来事があった	398 (19.0)	169 (20.3)	194 (22.6)	259 (24.9)	256 (25.7)	284 (26.4)	304 (23.4)	293 (22.1)	291 (22.8)	407 (23.9)	2855 (22.8)
12. 1か月に80時間以上の時間外労働を行った	112 (5.3)	48 (5.8)	30 (3.5)	43 (4.1)	58 (5.8)	50 (4.6)	44 (3.4)	22 (1.7)	21 (1.6)	66 (3.9)	494 (4.0)
13. 2週間以上にわたって休日のない連続勤務を行った	79 (3.8)	40 (4.8)	58 (6.8)	75 (7.2)	68 (6.8)	60 (5.6)	64 (4.9)	50 (3.8)	42 (3.3)	66 (3.9)	602 (4.8)
14. 感染症等の病気や事故の危険性が高い業務に従事した	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	17 (1.4)	17 (1.4)
15. 勤務形態、作業速度、作業環境等の変化や不規則な勤務があった	60 (2.9)	37 (4.4)	39 (4.6)	32 (3.1)	53 (5.3)	38 (3.5)	53 (4.1)	49 (3.7)	45 (3.5)	62 (3.6)	468 (3.7)

* : 平成 23 年 12 月及び令和 2 年 6 月の認定基準の分類は令和 5 年 9 月の認定基準の分類 (29 項目) へ変換。

注 : 具体的出来事が重複している事案があるため、事案数と出来事数は一致しない

表 4-4(続き) 出来事(平成 23 年 12 月認定基準、平成 24 年度～)(業務外:精神障害、男女)

	年度										合計 N (%)
	H24～26	H27	H28	H29	H30	R01	R02	R03	R04	R05	
	N (%)	N (%)	N (%)	N (%)	N (%)	N (%)	N (%)	N (%)	N (%)	N (%)	
16. 退職を強要された	137 (6.5)	64 (7.7)	54 (6.3)	75 (7.2)	64 (6.4)	66 (6.1)	53 (4.1)	75 (5.7)	64 (5.0)	96 (5.6)	748 (6.0)
17. 転勤・配置転換等があった	296 (14.1)	117 (14.0)	126 (14.7)	139 (13.4)	153 (15.4)	146 (13.6)	166 (12.8)	162 (12.2)	162 (12.7)	196 (11.5)	1663 (13.3)
18. 複数名で担当していた業務 を1人で担当するようになった	31 (1.5)	18 (2.2)	31 (3.6)	22 (2.1)	25 (2.5)	18 (1.7)	27 (2.1)	26 (2.0)	23 (1.8)	39 (2.3)	260 (2.1)
19. 雇用形態や国籍、性別等を理由 に、不利益な処遇を受けた	30 (1.4)	10 (1.2)	11 (1.3)	19 (1.8)	22 (2.2)	32 (3.0)	29 (2.2)	28 (2.1)	45 (3.5)	54 (3.2)	280 (2.2)
20. 自分の昇格・昇進等の立 場・地位の変更があった	50 (2.4)	15 (1.8)	23 (2.7)	17 (1.6)	33 (3.3)	30 (2.8)	26 (2.0)	18 (1.4)	24 (1.9)	33 (1.9)	269 (2.2)
21. 雇用契約期間の満了が迫っ た	18 (0.9)	8 (1.0)	8 (0.9)	9 (0.9)	19 (1.9)	9 (0.8)	10 (0.8)	14 (1.1)	10 (0.8)	11 (0.6)	116 (0.9)
22. 上司等から、身体的攻撃、精神 的攻撃等のパワーハラスメントを受けた	- -	- -	- -	- -	- -	- -	128 (9.9)	182 (13.7)	172 (13.5)	217 (12.8)	699 (12.5)
23. 同僚等から、暴行又はひどい いじめ・嫌がらせを受けた	327 (15.6)	162 (19.4)	166 (19.4)	151 (14.5)	195 (19.6)	177 (16.4)	101 (7.8)	111 (8.4)	107 (8.4)	110 (6.5)	1607 (12.9)
24. 上司とのトラブルがあった	901 (43.0)	413 (49.5)	408 (47.6)	530 (51.0)	501 (50.3)	527 (48.9)	640 (49.3)	752 (56.8)	735 (57.6)	999 (58.8)	6406 (51.3)
25. 同僚とのトラブルがあった	221 (10.5)	130 (15.6)	110 (12.8)	155 (14.9)	179 (18.0)	196 (18.2)	231 (17.8)	267 (20.2)	270 (21.2)	328 (19.3)	2087 (16.7)
26. 部下とのトラブルがあった	38 (1.8)	22 (2.6)	25 (2.9)	20 (1.9)	41 (4.1)	31 (2.9)	36 (2.8)	47 (3.5)	44 (3.4)	52 (3.1)	356 (2.8)
27. 顧客や取引先、施設利用者 等から著しい迷惑行為を受けた	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	48 (3.9)	48 (3.9)
28. 上司が替わる等、職場の人 間関係に変化があった	78 (3.7)	51 (6.1)	63 (7.4)	60 (5.8)	73 (7.3)	57 (5.3)	61 (4.7)	62 (4.7)	78 (6.1)	78 (4.6)	661 (5.3)
29. セクシュアルハラスメントを受け た	106 (5.1)	46 (5.5)	39 (4.6)	59 (5.7)	42 (4.2)	71 (6.6)	78 (6.0)	68 (5.1)	60 (4.7)	96 (5.6)	665 (5.3)

* : 平成 23 年 12 月及び令和 2 年 6 月の認定基準の分類は令和 5 年 9 月の認定基準の分類(29 項目)へ変換。

注 : 具体的出来事が重複している事案があるため、事案数と出来事数は一致しない

表 4-5 都道府県(業務外:精神障害、男女)

	年度										合計
	H22~26	H27	H28	H29	H30	R01	R02	R03	R04	R05	
	N (%)	N (%)	N (%)	N (%)	N (%)	N (%)	N (%)	N (%)	N (%)	N (%)	
都道府県											
北海道	144 (3.8)	22 (2.6)	30 (3.5)	42 (4.0)	49 (4.9)	59 (5.5)	39 (3.0)	29 (2.2)	30 (2.4)	54 (3.2)	498 (3.5)
青森	14 (0.4)	0 (0.0)	4 (0.5)	5 (0.5)	3 (0.3)	4 (0.4)	6 (0.5)	4 (0.3)	4 (0.3)	5 (0.3)	49 (0.3)
岩手	26 (0.7)	3 (0.4)	1 (0.1)	4 (0.4)	3 (0.3)	7 (0.6)	4 (0.3)	7 (0.5)	6 (0.5)	11 (0.6)	72 (0.5)
宮城	82 (2.2)	19 (2.3)	25 (2.9)	26 (2.5)	22 (2.2)	19 (1.8)	23 (1.8)	36 (2.7)	32 (2.5)	41 (2.4)	325 (2.3)
秋田	25 (0.7)	5 (0.6)	5 (0.6)	4 (0.4)	3 (0.3)	9 (0.8)	5 (0.4)	10 (0.8)	6 (0.5)	9 (0.5)	81 (0.6)
山形	20 (0.5)	6 (0.7)	3 (0.4)	4 (0.4)	4 (0.4)	5 (0.5)	9 (0.7)	13 (1.0)	9 (0.7)	8 (0.5)	81 (0.6)
福島	37 (1.0)	5 (0.6)	8 (0.9)	16 (1.5)	6 (0.6)	11 (1.0)	20 (1.5)	14 (1.1)	10 (0.8)	20 (1.2)	147 (1.0)
茨城	62 (1.6)	11 (1.3)	10 (1.2)	22 (2.1)	11 (1.1)	19 (1.8)	17 (1.3)	25 (1.9)	24 (1.9)	23 (1.4)	224 (1.6)
栃木	13 (0.3)	3 (0.4)	8 (0.9)	5 (0.5)	9 (0.9)	6 (0.6)	10 (0.8)	6 (0.5)	8 (0.6)	15 (0.9)	83 (0.6)
群馬	37 (1.0)	12 (1.4)	12 (1.4)	10 (1.0)	13 (1.3)	11 (1.0)	14 (1.1)	12 (0.9)	10 (0.8)	15 (0.9)	146 (1.0)
埼玉	135 (3.5)	25 (3.0)	23 (2.7)	43 (4.1)	39 (3.9)	29 (2.7)	53 (4.1)	42 (3.2)	49 (3.8)	77 (4.5)	515 (3.6)
千葉	146 (3.8)	31 (3.7)	18 (2.1)	29 (2.8)	30 (3.0)	24 (2.2)	37 (2.9)	39 (2.9)	37 (2.9)	50 (2.9)	441 (3.1)
東京	661 (17.3)	136 (16.3)	145 (16.9)	206 (19.8)	163 (16.4)	211 (19.6)	275 (21.2)	335 (25.3)	301 (23.6)	316 (18.6)	2749 (19.3)
神奈川	330 (8.7)	67 (8.0)	81 (9.5)	87 (8.4)	96 (9.6)	104 (9.7)	108 (8.3)	113 (8.5)	113 (8.9)	154 (9.1)	1253 (8.8)
新潟	38 (1.0)	5 (0.6)	9 (1.1)	5 (0.5)	5 (0.5)	8 (0.7)	2 (0.2)	8 (0.6)	8 (0.6)	16 (0.9)	104 (0.7)
富山	13 (0.3)	3 (0.4)	2 (0.2)	5 (0.5)	8 (0.8)	5 (0.5)	12 (0.9)	2 (0.2)	10 (0.8)	14 (0.8)	74 (0.5)
石川	15 (0.4)	9 (1.1)	5 (0.6)	6 (0.6)	2 (0.2)	10 (0.9)	4 (0.3)	11 (0.8)	4 (0.3)	9 (0.5)	75 (0.5)
福井	21 (0.6)	6 (0.7)	4 (0.5)	5 (0.5)	4 (0.4)	8 (0.7)	5 (0.4)	5 (0.4)	10 (0.8)	9 (0.5)	77 (0.5)
山梨	29 (0.8)	8 (1.0)	4 (0.5)	7 (0.7)	6 (0.6)	5 (0.5)	3 (0.2)	11 (0.8)	7 (0.5)	5 (0.3)	85 (0.6)
長野	46 (1.2)	8 (1.0)	14 (1.6)	10 (1.0)	14 (1.4)	18 (1.7)	12 (0.9)	6 (0.5)	14 (1.1)	34 (2.0)	176 (1.2)
岐阜	40 (1.0)	12 (1.4)	7 (0.8)	6 (0.6)	5 (0.5)	11 (1.0)	19 (1.5)	11 (0.8)	10 (0.8)	18 (1.1)	139 (1.0)
静岡	58 (1.5)	11 (1.3)	11 (1.3)	19 (1.8)	18 (1.8)	19 (1.8)	28 (2.2)	36 (2.7)	31 (2.4)	44 (2.6)	275 (1.9)
愛知	252 (6.6)	42 (5.0)	54 (6.3)	64 (6.2)	53 (5.3)	64 (5.9)	95 (7.3)	94 (7.1)	105 (8.2)	97 (5.7)	920 (6.5)
三重	52 (1.4)	15 (1.8)	14 (1.6)	15 (1.4)	10 (1.0)	15 (1.4)	28 (2.2)	21 (1.6)	22 (1.7)	23 (1.4)	215 (1.5)

表 4-5(続き) 都道府県(業務外:精神障害、男女)

	年度										合計
	H22~26	H27	H28	H29	H30	R01	R02	R03	R04	R05	
	N (%)	N (%)	N (%)	N (%)	N (%)	N (%)	N (%)	N (%)	N (%)	N (%)	
都道府県											
滋賀	24 (0.6)	7 (0.8)	11 (1.3)	10 (1.0)	11 (1.1)	10 (0.9)	10 (0.8)	16 (1.2)	10 (0.8)	13 (0.8)	122 (0.9)
京都	144 (3.8)	47 (5.6)	31 (3.6)	49 (4.7)	39 (3.9)	30 (2.8)	41 (3.2)	29 (2.2)	48 (3.8)	61 (3.6)	519 (3.7)
大阪	519 (13.6)	100 (12.0)	100 (11.7)	111 (10.7)	121 (12.1)	101 (9.4)	157 (12.1)	106 (8.0)	106 (8.3)	208 (12.2)	1629 (11.5)
兵庫	142 (3.7)	37 (4.4)	27 (3.2)	50 (4.8)	46 (4.6)	55 (5.1)	45 (3.5)	81 (6.1)	63 (4.9)	81 (4.8)	627 (4.4)
奈良	36 (0.9)	10 (1.2)	7 (0.8)	8 (0.8)	2 (0.2)	14 (1.3)	14 (1.1)	16 (1.2)	14 (1.1)	11 (0.6)	132 (0.9)
和歌山	20 (0.5)	0 (0.0)	6 (0.7)	3 (0.3)	5 (0.5)	7 (0.6)	5 (0.4)	7 (0.5)	4 (0.3)	6 (0.4)	63 (0.4)
鳥取	8 (0.2)	3 (0.4)	7 (0.8)	3 (0.3)	4 (0.4)	3 (0.3)	2 (0.2)	3 (0.2)	4 (0.3)	4 (0.2)	41 (0.3)
島根	7 (0.2)	2 (0.2)	0 (0.0)	4 (0.4)	3 (0.3)	1 (0.1)	2 (0.2)	3 (0.2)	3 (0.2)	6 (0.4)	31 (0.2)
岡山	50 (1.3)	12 (1.4)	16 (1.9)	5 (0.5)	9 (0.9)	10 (0.9)	10 (0.8)	14 (1.1)	7 (0.5)	19 (1.1)	152 (1.1)
広島	117 (3.1)	23 (2.8)	18 (2.1)	22 (2.1)	26 (2.6)	20 (1.9)	20 (1.5)	27 (2.0)	19 (1.5)	40 (2.4)	332 (2.3)
山口	21 (0.6)	6 (0.7)	10 (1.2)	5 (0.5)	3 (0.3)	10 (0.9)	13 (1.0)	8 (0.6)	7 (0.5)	13 (0.8)	96 (0.7)
徳島	18 (0.5)	6 (0.7)	9 (1.1)	4 (0.4)	10 (1.0)	5 (0.5)	8 (0.6)	7 (0.5)	3 (0.2)	14 (0.8)	84 (0.6)
香川	15 (0.4)	5 (0.6)	5 (0.6)	5 (0.5)	8 (0.8)	4 (0.4)	3 (0.2)	4 (0.3)	6 (0.5)	5 (0.3)	60 (0.4)
愛媛	39 (1.0)	12 (1.4)	9 (1.1)	11 (1.1)	14 (1.4)	9 (0.8)	10 (0.8)	14 (1.1)	6 (0.5)	14 (0.8)	138 (1.0)
高知	25 (0.7)	5 (0.6)	3 (0.4)	4 (0.4)	8 (0.8)	1 (0.1)	6 (0.5)	5 (0.4)	9 (0.7)	4 (0.2)	70 (0.5)
福岡	109 (2.9)	41 (4.9)	46 (5.4)	50 (4.8)	50 (5.0)	50 (4.6)	43 (3.3)	43 (3.2)	51 (4.0)	44 (2.6)	527 (3.7)
佐賀	18 (0.5)	6 (0.7)	2 (0.2)	13 (1.3)	8 (0.8)	9 (0.8)	14 (1.1)	9 (0.7)	4 (0.3)	10 (0.6)	93 (0.7)
長崎	31 (0.8)	15 (1.8)	9 (1.1)	6 (0.6)	6 (0.6)	11 (1.0)	12 (0.9)	2 (0.2)	8 (0.6)	25 (1.5)	125 (0.9)
熊本	48 (1.3)	7 (0.8)	11 (1.3)	9 (0.9)	10 (1.0)	7 (0.6)	16 (1.2)	5 (0.4)	7 (0.5)	6 (0.4)	126 (0.9)
大分	28 (0.7)	3 (0.4)	4 (0.5)	5 (0.5)	8 (0.8)	10 (0.9)	12 (0.9)	5 (0.4)	6 (0.5)	8 (0.5)	89 (0.6)
宮崎	39 (1.0)	11 (1.3)	10 (1.2)	6 (0.6)	9 (0.9)	8 (0.7)	7 (0.5)	13 (1.0)	5 (0.4)	9 (0.5)	117 (0.8)
鹿児島	31 (0.8)	5 (0.6)	7 (0.8)	4 (0.4)	9 (0.9)	8 (0.7)	10 (0.8)	5 (0.4)	9 (0.7)	13 (0.8)	101 (0.7)
沖縄	26 (0.7)	7 (0.8)	12 (1.4)	7 (0.7)	11 (1.1)	13 (1.2)	10 (0.8)	12 (0.9)	17 (1.3)	19 (1.1)	134 (0.9)
合計	3811 (100)	834 (100)	857 (100)	1039 (100)	996 (100)	1077 (100)	1298 (100)	1324 (100)	1276 (100)	1700 (100)	14212 (100)

表 5-1 全産業における精神障害の労災請求の推移(男女別、H28→R6)

区分	性別	指標	H28	R6	倍率
全産業	女性	雇用者数(万人)	2,462	2,757	1.12 倍
		請求件数(件)	627	1,963	3.13 倍
		請求率(10万人当たり)	2.55	7.12	2.79 倍
	男性	雇用者数(万人)	2,951	3,019	1.02 倍
		請求件数(件)	959	1,817	1.89 倍
		請求率(10万人当たり)	3.25	6.02	1.85 倍
医療・福祉	女性	雇用者数(万人)	589	669	1.14 倍
		請求件数(件)	225	728	3.24 倍
		請求率(10万人当たり)	3.82	10.88	2.85 倍
	男性	雇用者数(万人)	171	194	1.13 倍
		請求件数(件)	77	255	3.31 倍
		請求率(10万人当たり)	4.50	13.14	2.92 倍

【精神障害に係る分析】

2. 医療・福祉における請求件数の増加要因(決定件数の出来事別の推移(大項目))

- 「医療・福祉(大分類)」、「医療業(中分類)」及び「社会保険・社会福祉・介護事業(中分類)」における精神障害の労災決定件数(自殺事案も含む)を「出来事別」の推移で見ると、いずれにおいても「対人関係」の伸びが圧倒的であり、増加の大半を占めている。
→ 「対人関係」には、「上司とのトラブルがあった」「同僚とのトラブルがあった」「顧客や取引先、施設利用者等から著しい迷惑行為を受けた」などが含まれている(※パワーハラスメント及びセクシュアルハラスメントは別の項目として整理)。

(資料出所) 厚生労働省「過労死等の労災補償状況」のデータを基に作成

医療・福祉における決定件数の出来事別推移

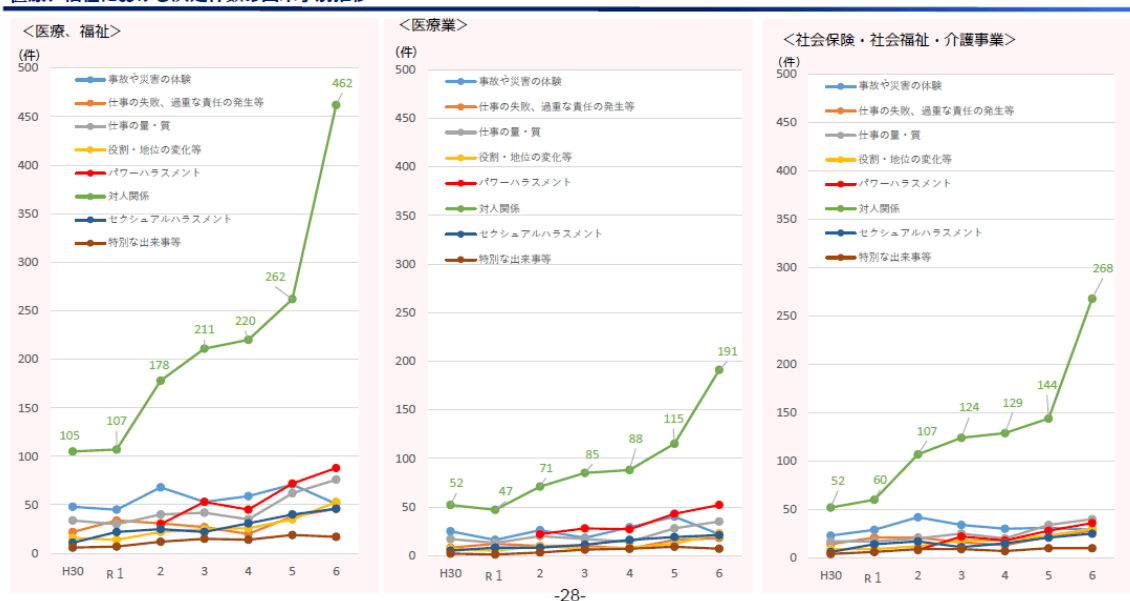
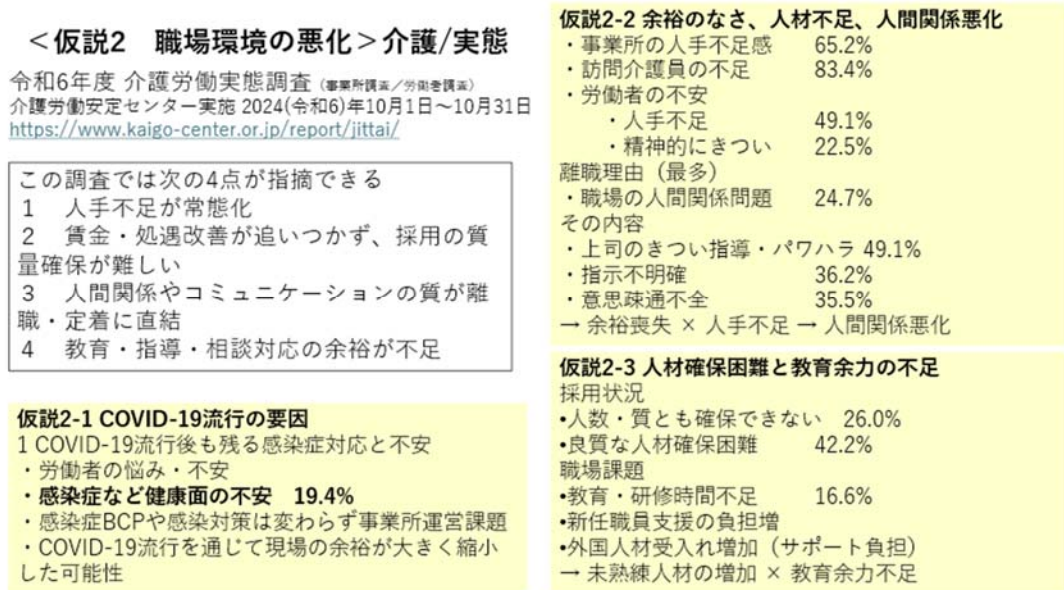


図1 医療・福祉分野における出来事別の推移



5

図 2 介護労働実態調査における職場環境について(令和 6 年度)

表 5-2 介護労働実態調査 R1 と R6 の変化

指標	R1	R6	変化
従業員不足	63.0%	65.2%	やや悪化
人手不足の不満	53.3%	48.9%	やや減
人間関係理由離職	24.7%	24.7%	変化なし
良質な人材確保困難	41.8%	42.2%	横ばい
外国人材受入	約 13%	15.8%	増加

出典:公益財団法人介護労働安定センター. 令和 6 年度介護労働実態調査(事業所調査／労働者調査)(Accessed at: <https://www.kaigo-center.or.jp/report/jittai/>). 2025.

表 5-3 利用者やその家族等からのハラスメントの発生件数の推移

＜図表 3-4＞利用者やその家族等からのハラスメントの発生件数〔サービス種別〕

サービス種別	n	項目	令和元年度 (2019 年度)	令和 2 年度 (2020 年度)	令和 3 年度 (2021 年度)	3 か年合計
居宅介護支援事業所	24	発生件数	14	26	36	76
		平均件数	0.58	1.08	1.50	1.06
訪問介護事業所	29	発生件数	17	28	44	89
		平均件数	0.59	0.97	1.52	1.02

※ 3 か年合計の平均件数は、合計の発生件数 ÷ n ÷ 3 (か年) で算出。

＜図表 3-8＞3 種類のハラスメント発生合計件数〔サービス種別〕

サービス種別	n	項目	令和元年度 (2019 年度)	令和 2 年度 (2020 年度)	令和 3 年度 (2021 年度)	3 か年合計
居宅介護支援事業所	30	発生件数	20	33	53	106
		平均件数	0.67	1.10	1.77	1.18
訪問介護事業所	35	発生件数	53	75	96	224
		平均件数	1.51	2.14	2.74	2.13

出典:公益財団法人介護労働安定センター. 令和 4 年度介護労働実態調査(特別調査)介護事業所のハラスメントに関する調査(Accessed at: https://www.kaigo-center.or.jp/content/files/report/2023r01_h_chousa01.pdf).2023.

＜仮説 3 ハラスメントの可視化＞ 介護/実態

令和 4 年度 介護労働実態調査 (特別調査)
介護事業所のハラスメントに関する調査
https://www.kaigo-center.or.jp/content/files/report/2023r01_h_chousa01.pdf

1) 事業所レベルで、利用者・家族等からのハラスメントはかなりの頻度で把握されている

いずれか1つのハラスメント発生を把握した事業所

・居宅介護支援事業所： 23.8%

・訪問介護事業所： 39.8%

→訪問介護では約4割の事業所が、過去3年間に何らかの利用者・家族等ハラスメントを把握

→これは「例外的な出来事」ではなく、日常的に (まとめ p.3、詳細は p.22)

2) 特に「精神的暴力」は増加傾向が明確

精神的暴力を把握している事業所割合

・居宅介護支援事業所： 19.0%

・訪問介護事業所： 33.0%

(p.20)

3) 労働者個人調査でも、利用者・家族等からのハラスメント経験者が多い

この1年間に利用者または家族等からハラスメントを受けた人

・訪問介護員： 32.0%

・サービス提供責任者： 40.3%

・介護支援専門員： 26.5%

サービス提供責任者では4割 (p.40)

4) 被害を受けても、十分に対処できない人が多い

・「毅然とした対応はできなかった」

・訪問介護員： 43.3%

・サービス提供責任者： 33.3%

・介護支援専門員： 35.7%

図 3 介護職場におけるハラスメント調査結果

表 5-4 介護職場のハラスメント調査結果

3-1 カスハラ増加について ・令和 4 年度介護労働実態調査では、利用者・家族等からのハラスメントが広く発生 ・特に精神的暴力は、令和元年度→令和 3 年度で件数が増加 ・労働者ベースでも 2～4 割がこの 1 年間に被害経験あり ・内容は怒鳴る、人格否定、理不尽要求、威圧的苦情などで、精神障害の心理的負荷要因として重要
3-2 パワハラ増加について ・本資料は職場内パワハラを直接扱っていない ・この資料だけでは「パワハラ増加」や「対人関係カテゴリの受け皿化」は評価困難

引用：公益財団法人介護労働安定センター．令和 4 年度介護労働実態調査(特別調査)介護事業所のハラスメントに関する調査 (Accessed at: https://www.kaigo-center.or.jp/content/files/report/2023r01_h_chousa01.pdf).2023.

なぜ、今、精神障害事案が増えていると思いますか？

○精神疾患の増加

認識、治療へのアクセス
診断基準の策定
療養しやすい環境と制度の整備

○心理的負荷要因の増加

働き方の変化
労働者側の変化

○救済される人の拡大

救うべき（過酷労働）の人の増加
社会の認知の変化
認定基準策定と改訂

現在、増え続けている精神障害事案を減少させるにはどのような対策が有効だと思いますか。

以下を過労死研究で実施し、実践

- ・救うべき（過酷労働）は誰か
- ・どの件数を減らすことが目的か
- ・社会での対話、職場での対話
- ・私たちは、どのような社会を目指しているのか
- ・本当に増えたのはどの層か
「発生」「認知」「申告/認定(救済)」
- ・制度整備は悪化ではなく可視化
- ・予防をどの層で設計するか

図 4 精神障害の請求件数、認定件数の増加の背景の検討結果